Panasonic

取扱説明書

INFOX カード決済端末機

品番 **JT-C06A** シリーズ
（公衆回線接続タイプ）

JT-C06L シリーズ
（LAN回線接続タイプ）

JT-C06B シリーズ
（ピンパッド）

※ピンパッドをオプションで接続することもできます。

このたびは、INFOX カード決済端末機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（8 ～ 10 ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

は　じ　め　に

本機をご利用いただくうえで、前もって確認していただくことについてご説明いたします。
必ずお読みいただき、正しくお使いください。

■本書では、以下の機能について説明しています。

●本機の基本的な設定方法
●クレジット機能
●銀聯機能

■毎日必ず日計送信を行ってください。（クレジットの場合）

本機は取引データを本機内部に蓄積します。蓄積した取引データは日計送信によりクレジットカード会社のコンピューターに送られます。
送られた取引データをもとにクレジットカード会社は所定の日時に貴店にお支払いさせていただき、クレジットカード会員に請求を行います。
したがって、日計送信を実施しないと精算処理を行うことができませんので、毎日必ず日計送信を行ってください。

■暗証番号の入力方法をお客様にお伝えください。

取引中にお客様の暗証番号の入力が必要なときは、お客様に暗証番号を入力していただいてください。
暗証番号は他人に知られると悪用される可能性がありますので、暗証番号の漏えい防止のため、以下のことをお守りください。

●お客様にお伝えください

・必ずお客様に入力していただいてください。
・できるだけ手に持って入力していただくよう、お客様にお伝えください。
・周りの人に見られないように、手や体で隠すようにして入力していただいてください。
・監視カメラに映らないように入力していただいてください。

■署名の照合をお願いします。

〈クレジットの場合〉
カード会社用の売上票に印字されるご署名欄が空白のときは、必ずお客様に署名をしていただき、カード裏面の署名と照合してください。
（ただし、「サインは不要とさせていただきます」と印字されている場合、署名は不要です。）
〈銀聯カードの場合〉
取引完了後は金融機関控えに必ずお客様の署名をいただき、カード裏面の署名と照合してください。

■本機故障、センタダウン、センタ休止などの異常時の処理は・・・。（クレジットの場合）

●カード有効期限を確認してください。
通常、有効期限は本機で自動的に確認されますが、本機が使用できないときは、必ずカードの有効期限を確認してください。

●クレジットカード会社に電話連絡で承認番号を取得してください。
ただし、無効カード通知書がクレジットカード会社から配布されていて、さらに一定金額まで承認番号の取得が不必要と通知されている場合は、無効カード通知書を照合したうえでインプリンター処理してください。

●一般伝票にてインプリンター処理してください。
一般伝票の集計は、本機の売上票とは別で行い、クレジットカード会社に送付してください。

（銀聯の場合）

●銀聯機能は使えません。

■クレジット売上票の取り扱いは、クレジットカード会社の指示にしたがってください。

■ロール紙の注文は 182 ページの「売上票（ロール紙）のお申し込み先」までご連絡ください。その際、端末識別番号（端末に添付しているラベルまたはカード処理後に売上票の端末番号欄に印字される 13 桁の数字）をお知らせください。

■端末機の移動、移設などが必要な場合は、設置カード会社またはヘルプデスクにお問い合わせください。（☞ 182 ページ「お問い合わせ先」）

■JT-C06L シリーズの場合、本機に LAN ケーブルは付属されておりませんので、ご準備いただきますようお願いいたします。

適合する LAN ケーブルについては、181 ページ「INFOX カード決済端末機本体」をご覧ください。

■本書の内容に関しては、仕様変更などのため予告なしに変更することがあります。

■商標について

●INFOX、INFOX-NET は株式会社 NTT データの登録商標です。

■本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。

もくじ

確認と準備

安全上のご注意 ……8
使用上のお願い …… 10
対象品番の確認 …… 12
付属品の確認 …… 12
お手入れについて …… 12
各部のなまえとはたらき …… 13
- INFOX　カード決済端末機本体 …… 13
- ピンパッド …… 15

操作キーの説明 …… 16
- 業務を始める（本機を使う）ときは …… 21
- カードの通し方 …… 21

ロール紙をセットする …… 22

設定する

本体のコントラスト設定 …… 24
本体のブザー音量設定 …… 25
電話回線の設定（JT-C06A シリーズ）…… 25
プリンターの設定 …… 27
ピンパッドのコントラスト設定 …… 28
ピンパッドのブザー設定 …… 29
バックライト OFF 時間の設定 …… 30
パスワードの設定 …… 31
- 操作者パスワードの設定 …… 32
- 管理パスワードの設定 …… 33

LAN の設定（JT-C06L シリーズ） …… 34
- ネットワークの設定 …… 34
- ネットワーク設定印字 …… 36
- 通信速度・通信モードの設定 …… 38
- ネットワーク動作確認 …… 39

カードリーダーの読み取りテスト …… 40

業務

業務の一覧表 …… 41

クレジットカードで処理するとき

クレジット売上処理 …… **43**
- 業務を始める（本機を使う）ときは …… 44
- カードの通し方 …… 44

クレジット取消返品処理 …… **50**
- 取消返品 …… 50
- 履歴取消 …… 55

クレジット承認後売上処理 …… **57**
クレジットオーソリ予約処理 …… **61**
クレジット無効カードチェック処理 …… **64**
クレジット支払方法の入力 …… **66**
- ボーナス払い …… 66
- 分割払い …… 67
- ボーナス併用払い …… 67

セキュリティコード入力 …… **69**
クレジットカード情報のマニュアル入力 …… **70**
取引送信テスト …… **71**
暗証番号入力について（クレジットの場合） …… **73**
- 暗証番号の入力 …… 73

銀聯カードで処理するとき

銀聯売上処理 …… **75**
銀聯オーソリ予約処理 …… **78**
銀聯承認後売上処理 …… **81**
銀聯売上取消処理 …… **84**
銀聯オーソリ予約取消処理 …… **88**
銀聯承認後売上取消処理 …… **92**
銀聯カード情報のマニュアル入力 …… **96**
オンラインテスト …… **97**
暗証番号入力について（銀聯の場合） …… **99**
- 暗証番号の入力 …… 99

クレジット／銀聯共通の操作

二重売上チェック処理 …… **101**
DLL 処理 …… **103**
- クレジット DLL 処理 …… 103
- 銀聯 DLL 処理 …… 105

もくじ（つづき）

集計処理するとき

クレジット集計処理 …… 107
- 中間計 …… 108
- 自動日計送信 …… 110
- 手動日計送信 …… 111
- 日計定期送信 …… 112
- 日計送信テスト …… 113
- カード会社リスト作成 …… 114

銀聯集計処理 …… 115
- 中間計 …… 116
- 自動日計処理 …… 118
- 手動日計処理 …… 119

練　習

練習したいとき …… 120
- クレジット処理の練習 …… 120
- 銀聯処理の練習 …… 121

各種の設定

加盟店締め時間の設定 …… 122
- クレジット …… 122
- 銀聯 …… 123

日計印字タイプの設定 …… 124
- クレジット …… 124
- 銀聯 …… 125

自動日計時間の設定 …… 126
- クレジット …… 126
- 銀聯 …… 127

英語印字の設定 …… 128
- クレジット …… 128

集計用伝票の設定 …… 129
- クレジット …… 129
- 銀聯 …… 130

IC カード判定画面の設定 …… 131
- クレジット …… 131

バージョン情報の確認 …… 132
- クレジット …… 132
- 銀聯 …… 133

伝　票

伝票の再印字 …… **134**
- ●取引伝票を再印字するとき …… 134
- ●日計表を再印字するとき …… 136

クレジット手書き伝票の出力 …… **137**
- ●クレジット …… 137

伝票印字例 …… **138**

必要なとき

カード会社番号一覧 …… **144**

商品コード一覧 …… **146**

エラーメッセージ …… **147**
- ●（1）本機もしくは操作上のエラーメッセージ（クレジットの場合） … 147
- ●（2）CAFIS センタからのエラーメッセージ（クレジットの場合）…… 154
- ●（3）カード会社センタからのエラーメッセージ（クレジットの場合） 157
- ●（4）INFOX − NET からのエラーメッセージ（クレジットの場合） … 162
- ●（5）その他のエラーメッセージ（クレジットの場合） …… 164
- ●（6）本機もしくは操作上のエラーメッセージ（銀聯の場合） …… 165
- ●（7）CAFIS センタからのエラーメッセージ（銀聯の場合）…… 169
- ●（8）金融機関からのエラーメッセージ（銀聯の場合） …… 171
- ●（9）INFOX − NET からのエラーメッセージ（銀聯の場合） …… 173
- ●（10）その他のエラーメッセージ（銀聯の場合）…… 175
- ●（11）センタ通信にて発生するエラーコード（JT-C06L シリーズの場合）… 176

ケーブルの固定方法 …… **177**

プライバシーシールドの取り付け方法 …… **179**

困ったとき …… **180**

仕様 …… **181**

お問い合わせ先 …… **182**

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

⚠ 警告

■電源コード・電源プラグ・ACアダプターを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コード、プラグやACアダプターの修理はヘルプデスクへご相談ください。

■電源プラグやACアダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグやACアダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグやACアダプターのほこりなどは定期的にとる

プラグやACアダプターにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグやACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

■モジュラーケーブルのプラグに、洗剤などの液体をかけたり、ぬらしたりしない

禁止

火災の原因になります。

●ぬれたモジュラーケーブルは、すぐに壁側の電話コンセントから抜き、使用しないでください。

■付属のACアダプター、電源コードセットは他の製品に使用しない

禁止

火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

■ぬれた手で、電源プラグや AC アダプターの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

■水などが内部に入ったら電源を切り電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

電源プラグを抜く

●使用を中止し、ヘルプデスクへご相談ください。

■分解・修理・改造しない

火災・感電の原因になります。

分解禁止

●修理はヘルプデスクへご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100V以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源を切り電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

電源プラグを抜く

●使用を中止し、ヘルプデスクへご相談ください。

⚠ 注意

■プリンターの可動部には触れない

けがの原因になることがあります。

接触禁止

■ロール紙カバーを閉めるときは、はさみ込むような場所に指を置かない

けがの原因になることがあります。

指はさみ注意

■印字直後はプリンターヘッドに触れない

やけどの原因になることがあります。

接触禁止

■カッターには触れない

けがの原因になることがあります。

接触禁止

⚠ 注意

■直射日光のもとなど高温の場所に置かない

禁止

発熱して、火災の原因になることがあります。

■付属の AC アダプター、電源コードセット以外は使用しない

禁止

火災の原因になることがあります。

■不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

●破損した場合は、電源プラグを抜き、ヘルプデスクへご相談ください。

使用上のお願い

設置について

■本機を設置するときは

●本書では、導入・設置については説明しておりません。
●作業は専門の担当者が行いますのでおまかせください。
●セルフセッティングを希望された場合は、お客様による作業となります。詳細は Self - INFOX セットアップガイドを参照してください。
●手動による時計修正の必要はありません。
（センタとの接続時に時計を補正する機能があります。）

■設置場所について

●**強い電磁波のあるところから離して使う**
（電磁波の干渉を受け、誤動作の原因）
● 電子レンジ ● 磁石 ● 万引き防止装置 ● 高圧線 ● 自動ドア ● 通信用アンテナなど

●**こんなところには設置しない**
- **温度や湿度変化の激しいところ**（誤動作・変形・故障の原因）
  火気・熱機器・冷暖房機の近く、結露するような場所など
- **日光のあたるところ**（変形・故障の原因）
  屋外、直射日光のあたる室内など
- **空気清浄の悪いところ**（故障の原因）
  ほこりの多い場所、レジや POS などの排気があたる場所、油煙を多く発生するところなど
- **ピアノ・高級家具などの上**（キズや熱によるひびわれ・変色の原因）
- **不安定なところ**（落下による破損の原因）
- **異常発生時に容易に電源プラグが抜けないところ**
- **静電気の起きやすいところ**（誤動作・故障の原因）
  じゅうたんを使用しているところなど
- **水などの液体がかかるところ**（誤動作・故障の原因）

この装置は、クラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

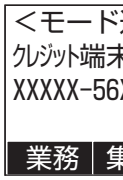
VCCI-A

その他

●磁気カードリーダーには、カード以外は通さないでください。（故障の原因）

●IC カード挿入口には、IC カード以外は挿入しないでください。（故障の原因）

●モード ○ を押すと「端末識別番号」が表示されている画面となります。リセットを押すと、業務を再開できます。「DL 中」は、端末のプログラム更新を実施中に表示されます。通常は数分間で完了しますが、リセットまたはF1 ○～F3 ○を押すと業務を行うことができます。



●毎日の終業作業が終わったあとは、電源を OFF にしてください。（ただし、自動日計を行う場合を除きます。）

●長期間本機をご使用にならないときは、日計処理終了後、AC アダプターをコンセントから抜いてください。（電源を切った状態でも、約 1 W の電力を消費しています。）

●本機を設置したあとで、お客様の電話回線の切り替え（外線から内線への切り替えなど）を行うと、通信ができなくなることがあります。工事を行うときは、25、26 ページ「電話回線の設定」をご覧いただき、本機を再設定してください。

●本機を設置したあとで、お客様のネットワーク環境などの変更を行うと、通信ができなくなることがあります。工事を行うときは、34 ～ 39 ページ「LAN の設定」をご覧いただき、本機を再設定してください。

●プリンター動作中はプリンター部には触れないでください。

●プリンター印字中は、紙を引っ張ったり、伝票出口に手や物を置かないでください。（紙づまり・故障の原因）

●ファクスを送信される時は、受話器または、モニターで回線音（ツー音）を確認後、ダイヤルしてファクスを送信してください。回線音（ツー音）確認前にダイヤルしますと、ダイヤルの一部が欠落し、誤った電話番号に送信されることがあります。

対象品番の確認

INFOX カード決済端末機本体の回線ごとの対象品番は下表のとおりです。端末機本体裏面に記載の品番が、ご使用の回線に合った対象品番であることを確認してください。

品　番	備　　考
JT-C06A	公衆回線対応版
JT-C06L	LAN 対応版

付属品の確認

ご使用になる前に、以下の品物がすべて揃っているか確認してください。

□ ＡＣアダプター ..... 1 個
□ 電源コード ..... 1 本
□ モジュラーケーブル ..... 1 本
※ JT-C06L シリーズ (LAN 端末) には同梱されておりません。
□ 取扱説明書 ..... 本書
□ 操作ガイド ..... 1 冊
□ その他印刷物
・「カード偽造犯罪撲滅へのご協力のお願い」 ..... 1 部
□ シール
・端末識別番号ラベル (設置時に端末機に貼り付け) ..... 1 枚
□ プライバシーシールド ..... 1 個
□ 結束バンド ..... 2 本
※ コード類を束ねるときは、結束バンドをご利用ください。

お手入れについて

お手入れするときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

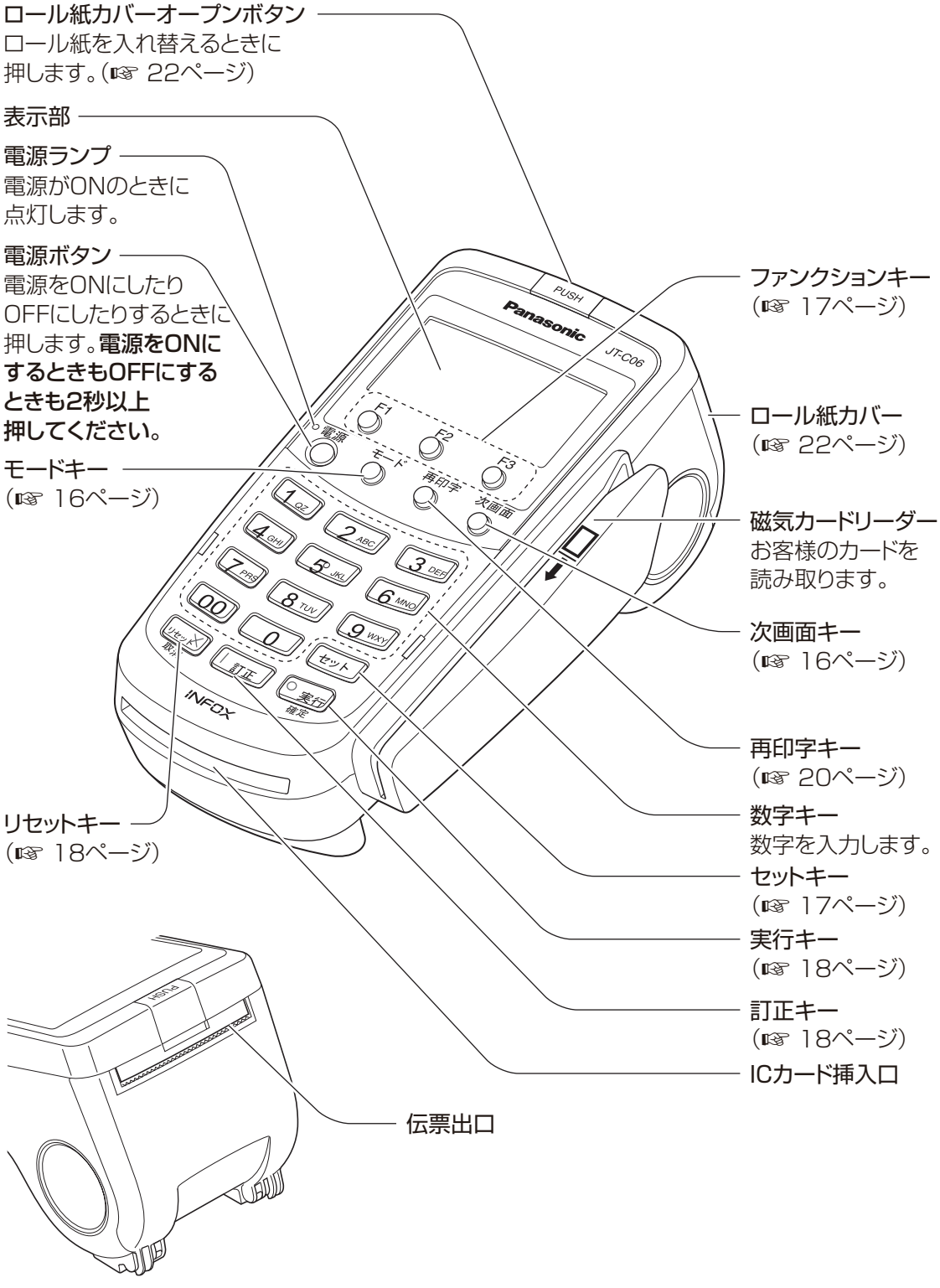
●乾いた布でからぶきしてください。
・本体の汚れがひどいときは、布に水を含ませ、固くしぼってふいてください。(ただし、電源プラグや AC アダプターは、必ず乾いた布でふいてください。)

お 願 い

●アルコール類、ベンジン、シンナーは使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。(変色、変質の原因)

各部のなまえとはたらき

INFOX　カード決済端末機本体



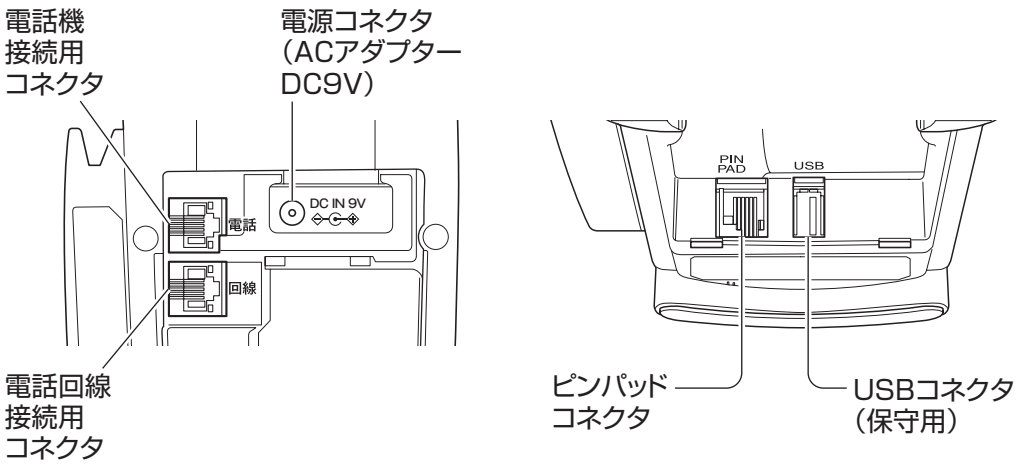
各部のなまえとはたらき（つづき）

■コネクタ部について

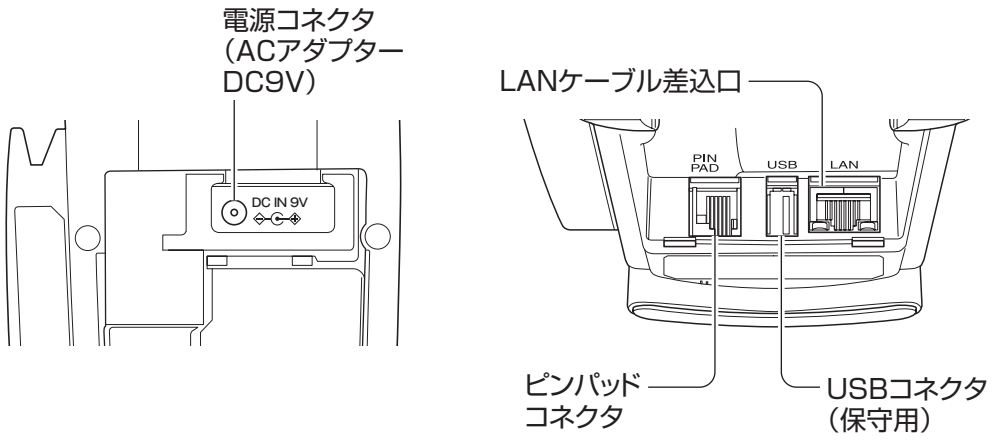
コネクタ部は品番によって異なります。

【本体底面】

＜アナログ回線の場合：JT-C06A　アナログ＞



＜ LAN 回線の場合：JT-C06L　LAN ＞



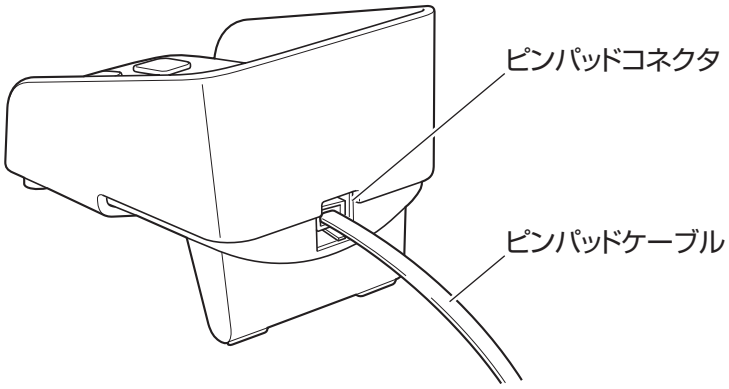
お 願 い

- 正しく結線された信頼性のある LAN ケーブルを使用してください。
- PoE 給電機能付のハブなどの装置と接続しないでください。
- ハブと本端末間の距離は最大 100 m までにしてください。
- 間違って他のコネクタを接続しないでください。故障の原因になります。

ピンパッド

※ピンパッドはオプションです。

■コネクタ部について



お 願 い

●本体と接続する際は、ピンパッドに付属のピンパッドケーブルを使用してください。

操作キーの説明

■ モードキー

本機には、業務モード、集計モード、練習モード、設定モードの動作モードがあります。

各モードの初期画面で（モード）キーを押すと、モード選択画面（左下画面）が表示されますので、

ファンクションキー（F1～F3）を押して動作モードを選択します。

（画面例）

● 画面に端末識別番号が表示されます。

●業務モード（F1）

クレジット業務：売上、取消返品、承認後売上、オーソリ予約、カードチェックを行うときのモード

銀聯業務：売上、売上取消、オーソリ予約、承認後売上、オーソリ予約取消、承認後売上取消を行うときのモード

▼

▼ 次画面（○）

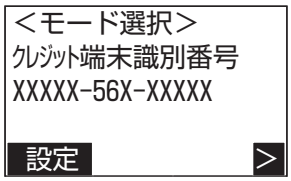
●集計モード（F2）

日計、中間計を行うときのモード

▼

●練習モード（F3）

業務、日計などの操作練習を行うときのモード



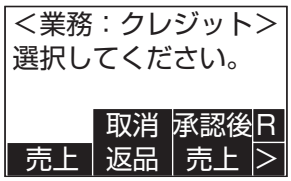
●設定モード（F1）

各種設定の内容確認、設定のやり直しを行うときのモード

■ 次画面キー

表示部に ＞ 表示があるときに押すと、次画面に移ります。

（画面例）



● 選ぶ項目がないときに（次画面）を押します。

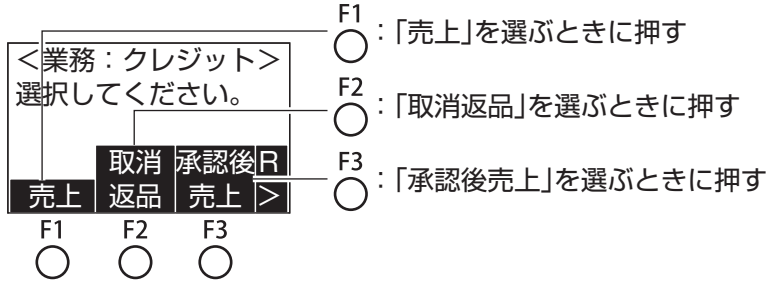
▼ 次画面（○）

● 次の画面が表示されます。

■ ファンクションキー

表示部にファンクション表示があるキーが操作できます。

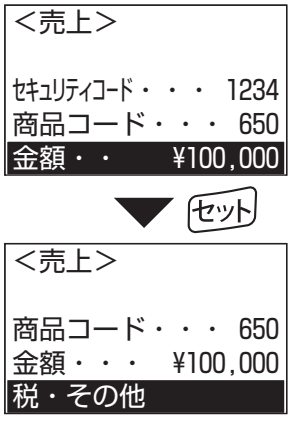
（画面例）



■ セットキー

数字キーの入力が終わったときに押すと、データの入力が完了します。

（画面例）



- 金額（10 万円）の入力“100000”が終了したとき、セットを押します。
- 金額の入力が完了します。

- データによっては、その入力を省略できるものがあります。このような場合は、数字キーによるデータの入力を行わずにセットを押します。（この操作を“セットスキップ”といいます。）

（画面例）

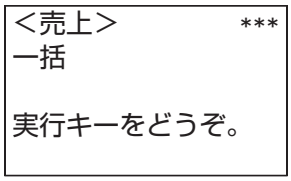
- 税・その他の入力を省略するときは、データの入力を行わずにセットを押します。
- 税・その他の入力が完了します。

操作キーの説明（つづき）

■ 実行キー

取引内容を決定するときに押します。

（画面例）



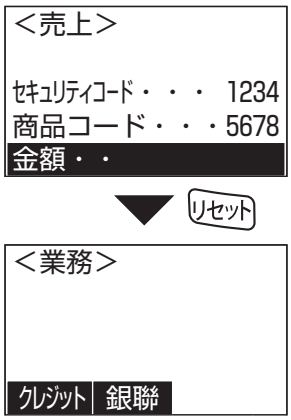
● 売上業務を実施するときに 実行 を押します。

■ リセットキー

業務を中止するときや発生したエラーを解除するときに押します。

（業務を途中で中止したとき、それまでの入力はすべてキャンセルになります。）

（画面例）



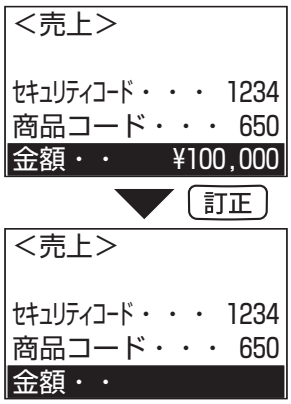
● 金額の入力の途中で業務を中断したいときに リセット を押します。

● 業務メニュー選択の画面に戻ります。

■ 訂正キー

入力中のデータを取り消すときに押すと、表示部に表示している入力データが消えます。

（画面例）



（操作例）

● 金額の入力“100,000”を取り消すときに 訂正 を押します。

● 金額の入力データが消えます。

●業務に必要な一連のデータの入力中は、ディスプレイの表示が自動的にスクロールします。

● このスクロール表示中で、データの入力を行わずに訂正を押すと一つ前のデータの入力に戻ることができます。

（画面例）

● 設定によっては画面が異なる場合があります。

（操作例）

● 税・その他のデータ入力時点で商品コードを変更するときは

❶税・その他のデータを入力する前に訂正を押す

❷金額の入力に戻ったところで、再び訂正を押す

❸商品コードの入力に戻るので、商品コードを再び入力する

● このとき、訂正を押さずにデータを入力することによって、再入力ができる

❹商品コードの再入力完了後、セットを押す

❺金額の入力では、前回入力したデータを表示するので、変更がなければセットを押す

● 金額を変更するときは、商品コードの場合と同じ方法で再入力する

● 税・その他の入力へ進みます。

操作キーの説明（つづき）

●データの再入力中に訂正を押した場合は、前回入力したデータを再表示します。

（画面例）

（操作例）

● 税・その他入力時点で金額を変更するために訂正を押して、金額入力に戻ったときは

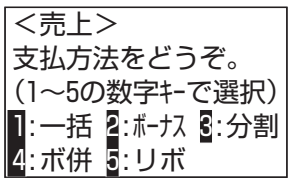
❶金額を再入力する（例 210 円）

❷金額の再入力をやめるとき、訂正を押す

● 再入力した金額をクリアし、前回入力した金額データを再表示します。

●ただし、スクロール表示中でも、クレジットの支払方法の入力や銀聯の暗証番号入力からは一つ前のデータ入力に戻ることはできません。変更が必要な場合は、リセットを押していったん業務をキャンセルし、はじめからやり直してください。

（画面例）



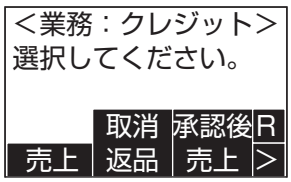
● 訂正を押しても、税・その他の入力には戻りません。

■ 再印字キー

再印字するときに押します。

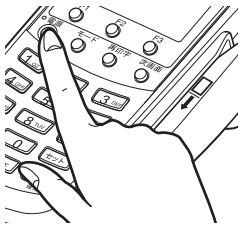
（使用可能なとき、表示部に表示されます。）

（画面例）



● Rの表示があるとき、再印字できます。

業務を始める（本機を使う）ときは



1. 電源ボタンを 2 秒以上押し、電源を ON にします。

- パスワードを設定していない場合は、手順 3 へ
- 「パスワードの設定」(☞ 31 ページ)
- オプションのピンパッドを接続しているときは、ピンパッドの電源も入ります。

<パスワード入力>

パスワードをどうぞ。

パスワード・・・ 99999999

2. パスワードを入力し、セットを押す

- パスワードを忘れたときは、ヘルプデスクにご連絡ください。(☞182 ページ「お問い合わせ先」)

<業務>

クレジット | 銀聯

3. 実施する モード ○ を選び、ファンクションキーで各業務を選び、実施する

- 各モードで実施できる業務については各操作編をご覧ください。

お知らせ

- 異常がある場合は、エラーメッセージが表示されます。
- 加盟店様の設定により、「銀聯」は表示されないことがあります。

カードの通し方

スライド
開始位置
マーク

※スライド開始位置マークからカードをスライドさせてください。

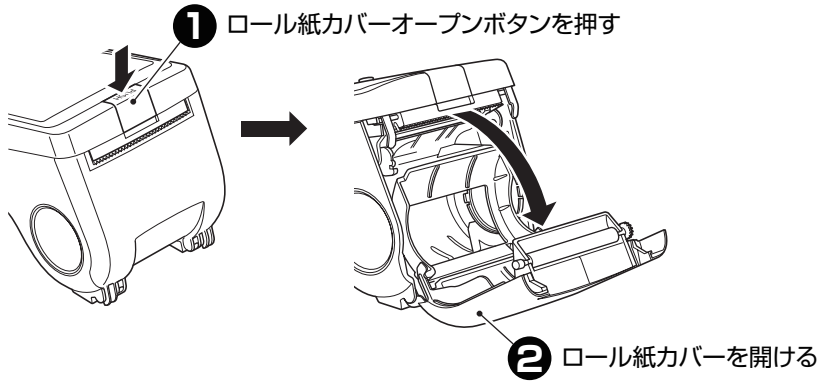
ロール紙をセットする

1 電源を OFF にする

お 願 い

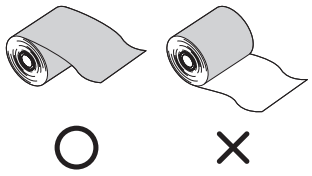
●プリンターヘッドが熱くなっていますので、必ず電源を OFF にしてください。

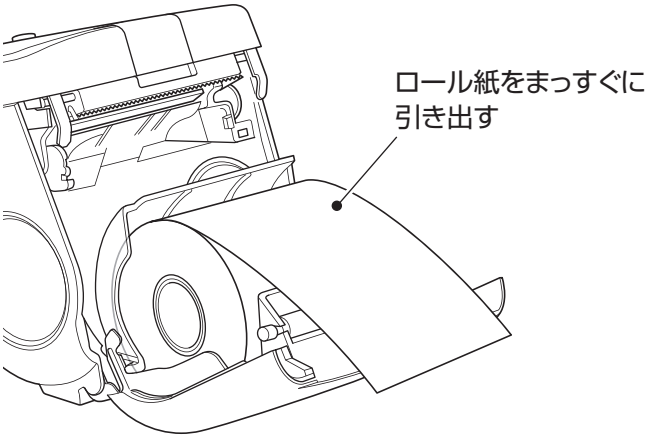
2 ロール紙カバーを開ける



3 ロール紙フォルダにロール紙をセットする

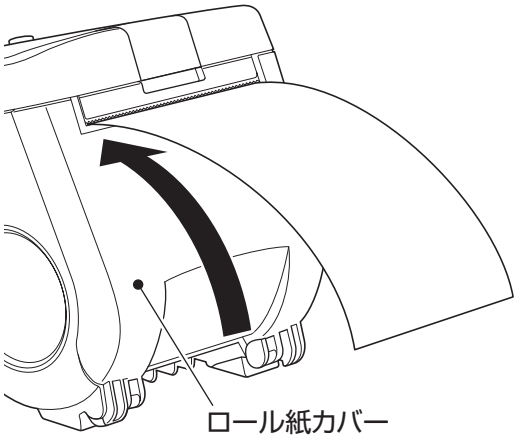
●ロール紙のセット方法
（白い面を下向きに入れてください。）





4 「カチッ」と音がするまで ロール紙カバーを閉める

●ロール紙カバーを閉めた状態が不十分の場合は、ロール紙が出てこないときがあります。



5 余分な紙をカットする

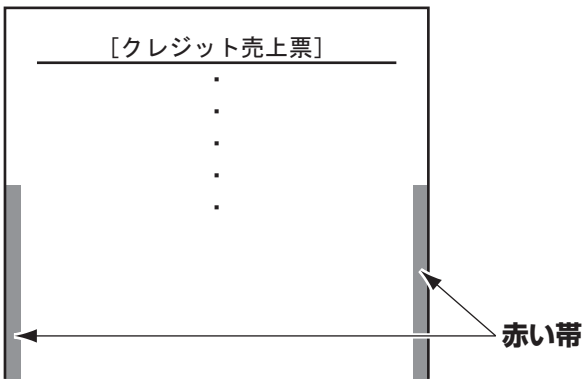
お 願 い

●紙づまりの原因となりますので、図の方向以外へは引っ張らないでください。

お 願 い

●ロール紙について

- ロール紙は専用の用紙をご使用ください。（紙づまりの原因）（☞ 182 ページ「売上票（ロール紙）のお申し込み先」）
- 新しいロール紙はのりやテープで貼り付けられているため、はじめの約 1 周分は使えません。
- 変形しているときは、丸く整えてセットしてください。
- 向きに注意してください。逆向きにセットすると印字できません。
- まっすぐにセットしてください。（紙づまりの原因）
- 残り少なくなると、両端に赤いマークが出ますので、早めに交換してください。（紙づまりの原因）



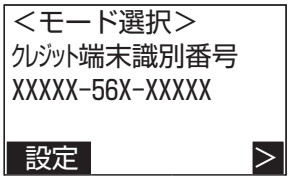
- ぬれたロール紙や、専用紙以外のロール紙を使用しないでください。（印字品質の劣化・腐食の原因）
- ロール紙は 60℃以上で変色することがありますので、高温・多湿の場所には保管しないでください。

本体のコントラスト設定

●本体のコントラストを調整します。

1 **モード ○ で「モード選択画面」を表示し、次画面 ○ を押す**

2 **F1 ○（設定）を押す**



3 **F3 ○（端末）を押す**

お知らせ

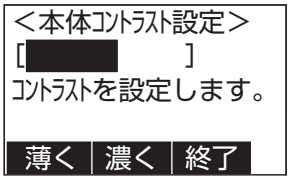
●設定によってはファンクションキーの表示内容が変わります。

4 **F1 ○（本体コントラスト）を押す**

お知らせ

●LAN 対応版（JT-C06L シリーズ）の場合、「回線」ファンクションは表示されません。

5 **F1 ○（薄く）、または F2 ○（濃く）でコントラストを調整し、F3 ○（終了）を押す**



〔設定完了〕

●端末設定メニューに戻ります。

→設定メニューに戻るには リセット を押します。

本体のブザー音量設定

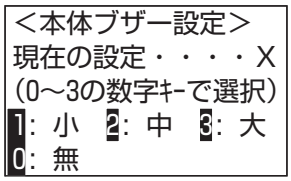
●本体のブザー音量を調整します。

1 「本体のコントラスト設定」（☞ 24 ページ）の手順 1 ～ 3 を行う

2 F2 ◯（本体ブザー）を押す

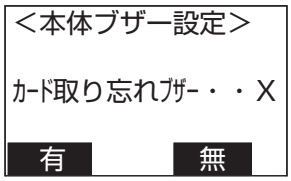
3 本体ブザー音量を選ぶ

●大のとき数字キー 3 DEF を押します。
●中のとき数字キー 2 ABC を押します。
●小のとき数字キー 1 QZ を押します。
●無のとき数字キー 0 を押します。



4 カード取り忘れ防止ブザーを選ぶ

●ありのときは F1 ◯（有）を押します。
●なしのときは F3 ◯（無）を押します。



〔設定完了〕

●端末設定メニューに戻ります。
→設定メニューに戻るには リセット を押します。

電話回線の設定（JT-C06A シリーズ）

●端末を設置するときに設定済みです。
●LAN 対応版（JT-C06L シリーズ）の場合、電話回線の設定はできません。（☞ 34 ページ）

1 「本体のコントラスト設定」（☞ 24 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う

2 F3 ◯（端末）を押す

お知らせ

●設定によってはファンクションキーの表示内容が変わります。

3 F3 ◯（回線）を押す

（次ページへつづく）

4 F1 ◯（設定）を押す

＜電話回線設定＞
業務を選択して
ください。
設定　表示

お知らせ

●F3 ◯（表示）を選ぶと、現在の設定状況が表示されます。

手順９へ

5 回線の種別を選ぶ

＜電話回線設定＞
外線／内線を選択
してください。
外線　内線

●外線のときはF1 ◯（外線）を押し、手順７へ

●内線のときはF3 ◯（内線）を押し、手順６へ

6 外線接続番号を入力し、セットを押す

＜内線発信＞
外線接続番号を
どうぞ。
接続番号・・・　0

7 電話の種別を選ぶ

＜電話回線設定＞
ＰＢ／ＤＰを選択
してください。
ＰＢ　ＤＰ

●プッシュ式のときはF1 ◯（PB）を押し、手順９へ

●ダイヤル式のときはF3 ◯（DP）を押し、手順８へ

8 パルス種別を選ぶ

＜ダイヤル電話＞
パルス種別を選択
してください。
10PPS　20PPS

お知らせ

●10PPS ／ 20PPS は契約の電話会社にお問い合わせください。

9 設定内容を確認し、実行を押す

（画面例）
プッシュ回線で外線のとき

＜電話回線設定＞
PB　外線　　-10dB
　0000000000000000
実行キーをどうぞ。

お知らせ

●表示内容は設定に応じて変わります。

〔設定完了〕

●端末設定メニューに戻ります。
→設定メニューに戻るにはリセットを押します。

（画面例）
ダイヤル回線で外線のとき

＜電話回線設定＞
DP20 内線0　　-10dB
　0000000000000000
実行キーをどうぞ。

プリンターの設定

●印字の濃度や印字文字のフォントを設定します。
●端末を設置するときに設定済みです。指示がない限り、変更しないでください。

1 **「本体のコントラスト設定」（☞ 24 ページ）の手順 1 ～ 3 を行う**

2 **次画面 ○（次画面）を押す**

お知らせ

●LAN 対応版（JT-C06L シリーズ）の場合、「回線」ファンクションは表示されません。

<設定：端末>
選択してください。
本体コントラスト | 本体ブザー | 回線 >

3 **F1 ○（プリンター設定）を押す**

お知らせ

●ピンパッドが付いていない場合、「ピンパッド」ファンクションは表示されません。

<設定：端末>
選択してください。
プリンター設定 | ピンパッド>

4 **プリンターの印字濃度を選び、セットを押す**

●画面には現在の設定が表示されます。
●濃度　1：薄い　2：中　3：濃い

<プリンター設定>
印字濃度を選択してください。
(1:薄～3:濃)・・・ 2

5 **文字フォント (細字／太字) を選び、セットを押す**

●画面には現在の設定が表示されます。
●文字フォント　1：細字　2：太字

<プリンター設定>
文字フォントを選択してください。
(1:細字 2:太字)・・1

▼

●印字サンプルが印字されます。

印　字　中

▼

6 **用紙を切り取ったあと、実行を押す**

●端末設定メニューに戻ります。
→設定メニューに戻るにはリセットを押します。

［印字終了］
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。

ピンパッドのコントラスト設定

●ピンパッドのコントラストを調整します。

1 **「本体のコントラスト設定」（☞ 24 ページ）の手順 1 ～ 3 を行う**

2 次画面 ○ **（次画面）を押す**

お知らせ

●LAN 対応版（JT-C06L シリーズ）の場合、「回線」ファンクションは表示されません。

<設定：端末>
選択してください。
本体コントラスト | 本体ブザー | 回線 | >

3 F3 ○ **（ピンパッド）を押す**

<設定：端末>
選択してください。
プリンター設定 | ピンパッド>

4 F1 ○ **（コントラスト）を押す**

<ピンパッド設定>
選択してください。
コントラスト | ブザー

5 F1 ○ **（薄く）、または** F2 ○ **（濃く）で**
コントラストを調整し、 F3 ○ **（終了）を押す**

<ピンパッドコントラスト>
コントラストを設定します。
薄く | 濃く | 終了

お知らせ

●キーを押す毎にコントラストが変化します。

〔設定完了〕

●端末設定メニューに戻ります。
→設定メニューに戻るには リセット **を押します。**

ピンパッドのブザー設定

●ピンパッドのブザー音量の設定を行います。

1 「本体のコントラスト設定」（☞ 24 ページ）の手順 1 ～ 3 を行う

2 次画面 ○（次画面）を押す

お知らせ

●LAN 対応版（JT-C06L シリーズ）の場合、「回線」ファンクションは表示されません。

<設定：端末>
選択してください。
本体コントラスト | 本体ブザー | 回線 >

3 F3 ○（ピンパッド）を押す

<設定：端末>
選択してください。
プリンター設定 | ピンパッド>

4 F2 ○（ブザー）を押す

<ピンパッド設定>
選択してください。
コントラスト | ブザー

5 ブザー音量を選ぶ

●小のときは 1 QZ を押します。
●中のときは 2 ABC を押します。
●大のときは 3 DEF を押します。
●無のときは 0 を押します。

<ピンパッドブザー設定>
ブザー音量：X
(0～3の数字キーで選択)
1: 小 2: 中 3: 大
0: 無

〔設定完了〕

●端末設定メニューに戻ります。
→設定メニューに戻るには リセット を押します。

バックライト OFF 時間の設定

●各モードのメニュー画面で端末を使わず一定時間経過するとバックライトを OFF します。（バックライト OFF 機能）
●バックライト OFF 機能が働くまでの時間の設定を行います。

1 **「本体のコントラスト設定」（☞ 24 ページ）の手順 1 ～ 3 を行う**

2 次画面 ○ **（次画面）を 2 回押す**

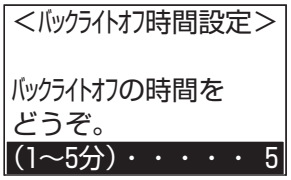
3 F2 ○ **（ライト OFF 設定）を押す**

4 **バックライト OFF の時間を入力し、セット を押す**

●1 QZ ～ 5 JKL から選びます。

お知らせ

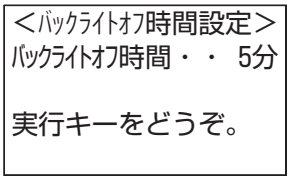
●「5 分」に設定した場合、5 分間端末を使用しないと、バックライト OFF になります。



5 **実行 を押す**

〔設定完了〕

●端末設定メニューに戻ります。
→設定メニューに戻るには リセット を押します。



パスワードの設定

より安全に本機をご利用いただくために、下記パスワードを設定されることを推奨します。
パスワードには、次の 2 種類があります。

- **操作者パスワード**： 本機の利用制限を行うためのパスワード
  （電源 ON 直後にパスワードが必要です。☞ 21 ページ）
- **管理パスワード**： 操作者パスワードの設定操作（☞ 32 ページ）および LAN の設定操作（☞ 34 ページ）の制限を行うためのパスワード

パスワードを設定される際には、下記注意事項をお守りください。

●操作者パスワード

- 本機のご利用におきまして、「意図しない第三者が本機を容易に利用可能な運用状態」が常時続くような運用である場合は、本パスワードを設定してください。
- 他人に見られたり、教えたりしないでください。
- 他人に推測されにくいパスワードを設定してください。
  （☞ **参考**：推測されにくいパスワード設定を行うには？）
- 変更したパスワードは忘れないようにご注意ください。
- パスワードをお忘れになった場合、管理者に連絡して新たなパスワードを再設定してください。

●管理者パスワード

- 管理者以外の他人に見られたり、教えたりしないでください。
- 初期値のまま利用しないでください。
- 他人に推測されにくいパスワードを設定してください。
  （☞ **参考**：推測されにくいパスワード設定を行うには？）
- **変更したパスワードは忘れないようにご注意ください。**

【注意】忘れた場合、基本的に変更前のパスワードを知る方法はありません。
必ず、ヘルプデスクへのお問い合わせが必要となります。

参考：推測されにくいパスワード設定を行うには？

下記項目を守ることで、より安全なパスワードの設定が可能となります。

●以下のような容易に推測可能なパスワードの設定はできる限り行わないでください。
- 全桁同じ値、連続した値、繰り返しの値
  （例：00000000、12345678、01010101）
- 類推しやすい値（例：変更前後で同じ値）

●定期的にパスワードの変更をしてください。

パスワードの設定（つづき）

操作者パスワードの設定

1 「本体のコントラスト設定」（☞ 24 ページ）の手順 1 ～ 3 を行う

2 次画面 ○（次画面）を 3 回押す

お知らせ

- LAN 対応版（JT-C06L シリーズ）の場合、「回線」ファンクションは表示されません。

<設定：端末>
選択してください。
本体コントラスト | 本体ブザー | 回線 | >

3 F1 ○（パスワード設定）を押す

<設定：端末>
選択してください。
パスワード設定 | 設定更新 | 自動日計戻先 >

4 管理パスワードを入力し、セットを押す

お知らせ

- 管理パスワードの設定については 33 ページをご覧ください。
- 管理パスワードを忘れたときは、ヘルプデスク（☞ 182 ページ「お問い合わせ先」）にご連絡ください。

<パスワード設定>
管理パスワードを
入力してください。
管理パスワード・ ********

5 F1 ○（操作者パスワード）を押す

<パスワード設定>
操作者パスワード | 管理パスワード

6 パスワードの入力設定を選び、セットを押す

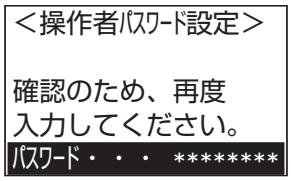
- パスワードが必要なときは 1 QZ を押し、手順 7 へ
- パスワードが必要ないときは 0 を押し、手順 9 へ

<パスワード入力設定>
0:入力なし
1:入力あり
パスワード入力有無・・・1

7 パスワードを入力し、セットを押す

<操作者パスワード設定>
パスワードをどうぞ。
パスワード・・・ ********

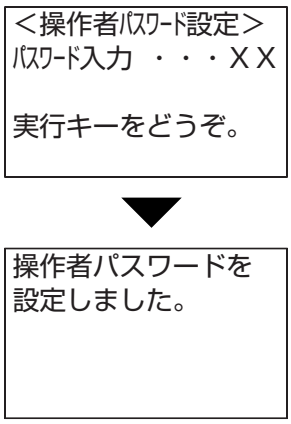
8 **再度パスワードを入力し、セットを押す**



9 **実行を押す**

〔設定完了〕

●パスワード設定メニューに戻ります。
→設定メニューに戻るにはリセットを2回押します。

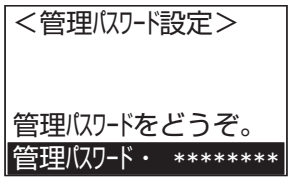


管理パスワードの設定

1 **「パスワードの設定　操作者パスワードの設定」（☞ 32 ページ）の手順 1 ～ 4 を行う**

2 **F2 ○（管理パスワード）を押す**

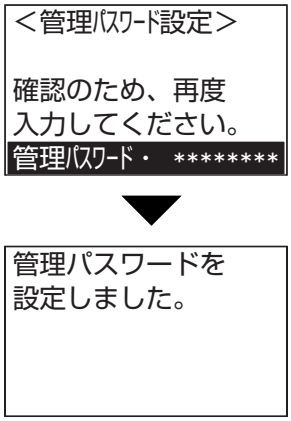
3 **管理パスワードを入力し、セットを押す**



4 **再度管理パスワードを入力し、セットを押す**

〔設定完了〕

●パスワード設定メニューに戻ります。
→設定メニューに戻るにはリセットを2回押します。



LAN の設定（JT-C06L シリーズ）

●DHCP 機能の有効／無効の設定や DHCP 無効時の端末 IP アドレスなどを設定します。
●**アナログ電話回線対応版（JT-C06A シリーズ）の場合（☞ 25 ページ）、LAN 設定はできません。**

ネットワークの設定

1 **「本体のコントラスト設定」（☞ 24 ページ）の手順 1 ～ 3 を行う**

2 **次画面 ○（次画面）を 4 回押す**

3 **F3 ○（LAN 設定）を押す**

<設定：端末>
選択してください。
LAN 設定 >

4 **管理パスワードを入力し、セットを押す**

お知らせ

●管理パスワードの設定については 33 ページをご覧ください。
●管理パスワードを忘れたときは、ヘルプデスク（☞ 182 ページ「お問い合わせ先」）にご連絡ください。

<ＬＡＮ設定>
管理パスワードを
入力してください。
管理ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ・ ********

5 **F1 ○（ネットワーク設定）を押す**

<ＬＡＮ設定>
選択してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ設定 | 設定印字 | リンク設定 >

6 **DHCP の有効または無効を選び、セットを押す**

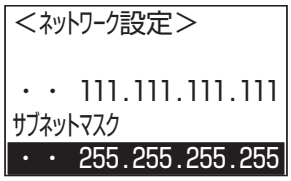
●DHCP を有効にするときは 1 ㏊ を押し、手順 10 へ
●DHCP を無効にするときは 0 を押し、手順 7 へ

<ﾈｯﾄﾜｰｸ設定>
DHCP
(0:無 1:有)・・・・0

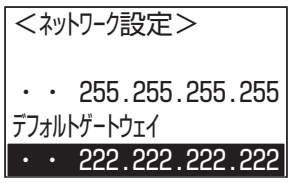
7 **端末 IP アドレスを入力し、セットを押す**

<ﾈｯﾄﾜｰｸ設定>
(0:無 1:有)・・・・0
端末IPｱﾄﾞﾚｽ
・・ 111.111.111.111

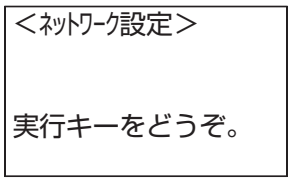
8 **サブネットマスクを入力し、セットを押す**



9 **デフォルトゲートウェイを入力し、セットを押す**



10 **実行を押す**



〔設定完了〕

●LAN 設定メニューに戻ります。

→設定メニューに戻るにはリセットを２回押します。

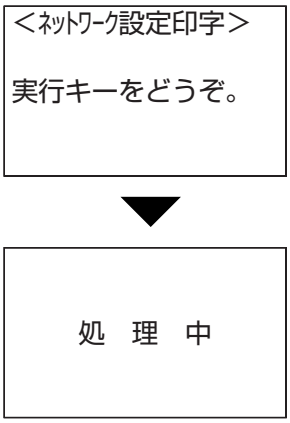
LAN の設定（JT-C06L シリーズ）（つづき）

ネットワーク設定印字

1 「LAN の設定　ネットワークの設定」（☞ 34 ページ）の手順 1 ～ 4 を行う

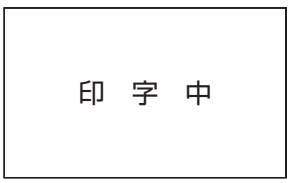
2 F2 ○（設定印字）を押す

3 実行 を押す



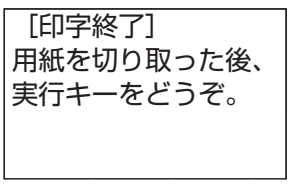
〔印字完了〕

●現在有効になっているネットワーク設定が印字されます。



用紙を切り取ったあと、実行 を押す

→設定メニューに戻るには リセット を２回押します。



ネットワーク設定の印字例

```
［ネットワーク設定］
MACｱﾄﾞﾚｽ：        00-11-12-33-44-55
DHCP設定：                    無効
端末IPｱﾄﾞﾚｽ：     111.111.111.111
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ：       255.255.255.255
ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲ：   222.222.222.222
ｽﾃｰﾀｽ：                       OK
```

→ MAC アドレス値を印字します。

→「有効」または「無効」を印字します。

DHCP の設定が有効で IP アドレスなどが自動取得できなかった場合は印字されません。

→「OK」または「エラーコード」※ を印字します。
OK：ネットワーク設定内容は正常です。
エラーコード：ネットワーク設定、接続環境に問題があります。

※ エラーコードは、次の内容を表しています。

1.DHCP 有効の場合
HGL70101：LAN ケーブルが接続されていません。
HGL70107：IP アドレスの自動取得に失敗しました。
HGL70102：取得した IP アドレスが他の端末と重複しています。

2. DHCP 無効の場合
HGL10222：端末 IP アドレスが「000.000.000.000」です。（初期状態の値です。ネットワーク設定できません。）
サブネットマスクの先頭が「255」ではありません。
デフォルトゲートウェイアドレスのネットワークアドレスが端末 IP アドレスと一致していません。

LAN の設定（JT-C06L シリーズ）（つづき）

通信速度・通信モードの設定

1 「LAN の設定　ネットワークの設定」（☞ 34 ページ）の手順 1 ～ 4 を行う

2 F3 ◯（リンク設定）を押す

3 リンク設定を選び、セット を押す

- オートネゴシエーションのとき 0 を押します。
- 10 Mbps（半二重）のとき 1 QZ を押します。
- 10 Mbps（全二重）のとき 2 ABC を押します。
- 100 Mbps（半二重）のとき 3 DEF を押します。
- 100 Mbps（全二重）のとき 4 GHI を押します。

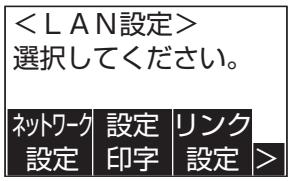
〔設定完了〕

- LAN 設定メニューに戻ります。
  →設定メニューに戻るには リセット を２回押します。

ネットワーク動作確認

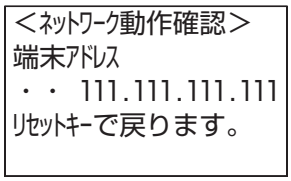
1 「LAN の設定　ネットワークの設定」（☞ 34 ページ）の手順 1 ～ 4 を行う

2 次画面 ○（次画面）を押す



3 F1 ○（動作確認）を押す

4 ネットワーク動作確認の画面が表示される



- 右の画面が表示された状態でパソコンなどから PING コマンドを実行すると、応答を返します。
- 終了するには、リセットを押します。

〔正常終了〕

- LAN 設定メニューに戻ります。
  →設定メニューに戻るにはリセットを２回押します。

カードリーダーの読み取りテスト

●ヘルプデスクなどからテスト操作のご協力をお願いすることがありますので、実施協力をお願いいたします。
●磁気カードリーダーの読み取りテストを行います。

1 **「本体のコントラスト設定」（☞ 24 ページ）の手順 1 ～ 3 を行う**

2 次画面 ○ **（次画面）を 2 回押す**

<設定：端末>
選択してください。

本体コントラスト | 本体ブザー | 回線 | >

3 F1 ○ **（カードテスト）を押す**

<設定：端末>
選択してください。

カードテスト | ライトOFF | 設定 | >

4 **磁気カードを、本体のカードリーダーに通す**

<カードテスト>
磁気カードをテストします。
カードをどうぞ。

5 **テスト結果を確認する**

お知らせ

●読み取りのトラック、文字数、結果を表示します。
エラーの場合はエラー記号を表示します。

<カードテスト>

1-1:76　OK
1-2:37　OK
2　:69　OK

6 リセット **を押す**

●端末設定メニューに戻ります。
→　**設定メニューに戻るには** リセット **を押します。**

業務の一覧表

この表は、業務の概要を一覧表にしたものです。操作の詳細は各ページをご覧ください。

モード	メニュー	業務	内　　容	参照ページ
業務	クレジット業務	売上	お客様がクレジットカードで商品やサービスを購入されるときに行う業務です。	☞ P.43
		取消返品	お客様がクレジットカードで購入された商品やサービスの取消・返品を行う業務です。	☞ P.50
		承認後売上	売上業務において「保留」となったとき、電話等によりクレジットカード会社から承認を得た後に、再度売上を行う業務です。	☞ P.57
		オーソリ予約	お客様からのカード提示の際に、売上に先立って利用額分の承認を得ることにより、クレジットカード会社がお客様に割り当てている与信限度額から利用額分の枠取りを行う業務です。	☞ P.61
		無効カードチェック	お客様が提示したクレジットカードの有効性を確認する業務です。	☞ P.64
		DLL	クレジット業務に必要なデータをセンタからダウンロードする作業です。	☞ P.103
		取引送信テスト	本機と INFOX-NET との通信を確認するための業務です。	☞ P.71
	銀聯業務	売上	お客様が銀聯カードで商品やサービスを購入されるときに行う業務です。	☞ P.75
		オーソリ予約	お客様からのカード提示の際に、売上に先立って利用額分の承認を得ることにより、銀聯金融機関がお客様に割り当てている与信限度額（口座残高）から利用額分の枠取りを行う業務です。 ※ 設定によってはご利用できません。	☞ P.78
		承認後売上	オーソリ予約により銀聯金融機関から承認を得た後に売上を行う業務です。 ※ 設定によってはご利用できません。	☞ P.81
		売上取消	お客様が銀聯カードで購入された商品やサービスの取消・返品を行う業務です。	☞ P.84
		オーソリ予約取消	オーソリ予約を取り消すときに行う業務です。 ※ 設定によってはご利用できません。	☞ P.88
		承認後売上取消	承認後売上の取消・返品を行う業務です。 ※ 設定によってはご利用できません。	☞ P.92
		DLL	銀聯業務に必要なデータをセンタからダウンロードする作業です。	☞ P.105
		オンラインテスト	本機と INFOX-NET との通信を確認するための業務です。	☞ P.97

業務の一覧表（つづき）

モード	メニュー	業務	内　　容	参照ページ
集計	クレジット集計	中間計	取引結果の集計票を随時印刷する業務です。	☞ P.108
		日計	本機に蓄積された取引データをセンタに送信し、取引結果の集計票を印字する業務です。指定時刻に自動的に実施する「自動日計送信」と、本機を操作して実施する「手動日計送信」があります 。	☞ P.110（自動日計送信） ☞ P.111（手動日計送信）
		日計送信テスト	本機と INFOX-NET との通信を確認するための業務です。	☞ P.113
	銀聯集計	中間計	取引結果の集計表を随時印字する業務です。	☞ P.116
		日計	取引結果の集計表を印字した後、取引データをクリアする業務です。	☞ P.118（自動日計処理） ☞ P.119（手動日計処理）

クレジット売上処理

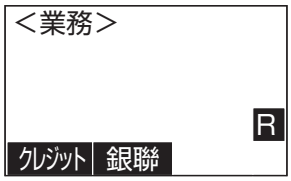
●お客様がクレジットカードにより商品やサービスを購入されるときに行う業務です。
●磁気カードと IC カードの 2 種類があります。

1 モード ○ で「業務モード」を選ぶ

お知らせ

●電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
●モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
（☞ 16 ページ）

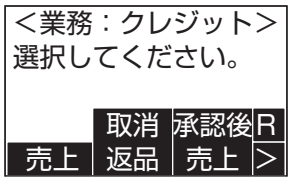
2 F1 ○（クレジット）を押す



お知らせ

●設定によっては表示されない機能があります。
●再印字マーク（R）は、再印字 ○ が使用可能なときに表示されます。（☞ 134 ページ「伝票の再印字」）

3 F1 ○（売上）を押す

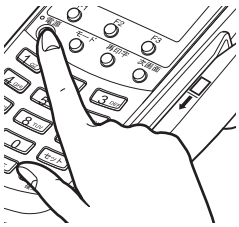


お知らせ

●再印字マーク（R）は、再印字 ○ が使用可能なときに表示されます。（☞ 134 ページ「伝票の再印字」）

クレジット売上処理（つづき）

業務を始める（本機を使う）ときは



1. 電源ボタンを 2 秒以上押し、電源を ON にします。

- パスワードを設定していない場合は、手順 3 へ
- 「パスワードの設定」（☞ 31 ページ）
- オプションのピンパッドを接続しているときは、ピンパッドの電源も入ります。

<パスワード入力>

パスワードをどうぞ。

パスワード・・・ 99999999

2. パスワードを入力し、セットを押す

- パスワードを忘れたときは、ヘルプデスクにご連絡ください。（☞182 ページ「お問い合わせ先」）

<業務>

クレジット 銀聯

3. 実施する モード ○ を選び、ファンクションキーで各業務を選び、実施する

- 電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。

お知らせ

- 異常がある場合は、エラーメッセージが表示されます。

カードの通し方

スライド開始位置マーク

※スライド開始位置マークからカードをスライドさせてください。

4

磁気カードのとき

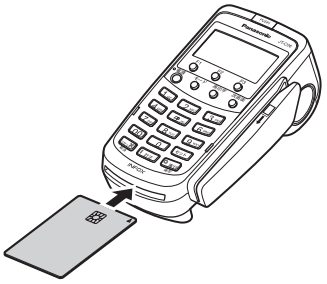
カードを磁気カードリーダーに通す

IC カードのとき

カードを IC カード挿入口に挿入する

<売上>
カードをどうぞ。
マニュアル

●IC カードのとき



●磁気カードのとき

お知らせ

●IC カードは IC チップ面を上にして、矢印方向に静かに挿入してください。
●IC カードは奥まで挿入できません。半分ほどで止まります。
●IC カードは、IC カード抜き取り画面が表示されるまで抜かないでください。
●キズなどでカードが読み取れないときは
→F3（マニュアル）を押す
（☞ 70 ページ「クレジットカード情報のマニュアル入力」）
マニュアル入力できないカード会社もあります。その場合は、カード会社にお問い合わせください。
●IC カードを磁気カードリーダーに通すと、下記画面が表示されます。

本機のICカード挿入口にカードを入れてください。

→IC カード挿入口に IC カードを入れる

●IC カード挿入口に IC カードを挿入した場合に、カードによって使用できない場合があります。この場合、メッセージが表示され、磁気カードリーダーへ IC カードを通すことにより、取引を実施することができる場合があります。（☞ 49 ページ）

（次ページへつづく）

クレジット売上処理（つづき）

5 セキュリティコードを入力し、セットを押す

- セキュリティコードの入力については（☞ 69 ページ）
- 入力を省略するときは、セットスキップ（データの入力を行わずにセットを押すこと）を行います。

お知らせ

- 設定によっては表示されないことがあります。

6 商品コードを入力し、セットを押す

- 入力を省略するときは、セットスキップ（データの入力を行わずにセットを押すこと）を行います。

お知らせ

- 設定によっては表示されないことがあります。

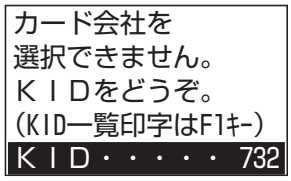
7 売上金額を入力し、セットを押す

8 税・その他を入力し、セットを押す

- 入力を省略するときは、セットスキップを行います。

お知らせ

- 設定によっては表示されないことがあります。
- カード会社番号が本機に登録されていないときは下記画面になります。



→KID（カード会社番号）を入力し、セットを押します。

- KID 一覧を印字するときは F1 ◯を押します。

- 税・その他入力後、IC カードによっては使用できない場合があり、メッセージが表示されます。磁気カードリーダーへ IC カードを通すことにより、取引を実施することができる場合があります。（☞ 49 ページ）

9 支払方法を入力する

<売上>
支払方法をどうぞ。
(1〜5の数字ｷｰで選択)
1:一括 2:ﾎﾞｰﾅｽ 3:分割
4:ﾎﾞ併 5:ﾘﾎﾞ

- 一括払いのときは 1 QZ を押します。
- ボーナス払いのときは 2 ABC を押し、66 ページへ
- 分割払いのときは 3 DEF を押し、67 ページへ
- ボーナス併用払いのときは 4 GHI を押し、67 ページへ
- リボルビング払いのときは 5 JKL を押します。

お知らせ

- お客様のカードによって選択できる支払方法が変わります。表示のない支払方法は選択できません。
- 支払い方法を選択した後に、下記画面が表示された場合は、お客様に暗証番号を入力していただく必要があります。(☞ 73 ページ)

＜本体のみの場合＞

お客様に暗証番号を
入力いただきます。
セットキーを押した後
この端末を渡して
ください。

〈ピンパッドが接続されている場合〉

**
暗証キーパッドにて
暗証番号を入力して
ください。

10 実行 を押す

<売上> ***
XXXXXX
実行キーをどうぞ。

選択した支払方法

お知らせ

- 1 行目は「＊＊」や「＊」、もしくはない場合があります。
- 二重売上チェックにより下記メッセージが表示されたときは 101 ページへ

<売上>
直前の取引と同じ
内容です。
続行 中止

- IC カードの取引でセンタと通信がない場合は表示されません。

センタと通信中です。
→ → → →

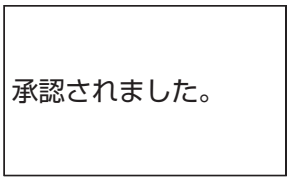
(次ページへつづく)

クレジット売上処理（つづき）

11

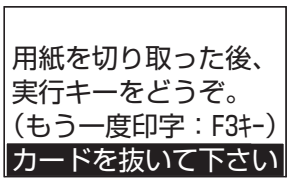
承認（正常終了）のとき

●1 枚目の伝票（カード会社用）の印字を開始します。



1 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
1 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

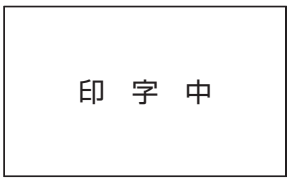
●カード会社用伝票のご署名欄が空白であれば、お客様にサインをいただきます。



お知らせ

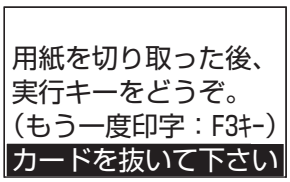
●F3 ◯（もう一度印字）を押すと、1 枚目の伝票（カード会社用）を再印字することができます。
●IC カードでの取引の場合のみ、画面下部に「カードを抜いて下さい」と表示されます。

●2 枚目の伝票（お客様控え）の印字を開始します。



2 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
2 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

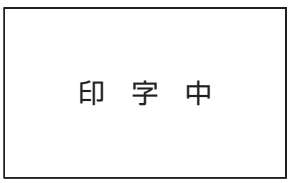
●お客様控えをお客様に渡します。



お知らせ

●F3 ◯（もう一度印字）を押すと、2 枚目の伝票（お客様控え）を再印字することができます。
●IC カードでの取引の場合のみ、画面下部に「カードを抜いて下さい」と表示されます。

●3 枚目の伝票（加盟店控え）の印字を開始します。



３枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
３枚目の伝票を切り取ったあと、実行を押す

[印字終了]
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）
カードを抜いて下さい

お知らせ

- F3（もう一度印字）を押すと、３枚目の伝票（加盟店控え）を再印字することができます。
- IC カードでの取引の場合のみ、画面下部に「カードを抜いて下さい」と表示されます。

- 業務メニューに戻ります。

お知らせ

- 取引の内容によっては下記メッセージが表示されます。電源を切らないでください。

センタへ取引情報
送信中です。
しばらく
お待ちください。

正常終了しないとき

- エラーメッセージが表示されます。
  →メッセージにしたがって操作します。

- 業務メニューに戻ります。

- クレジットカード処理で IC カードが読み取れない場合、IC カードの磁気ストライプを用いて磁気カード取引を行えることがあります。

以下のメッセージが表示されます。

ＩＣカードは
ご利用できません。

2 秒間表示

▼

磁気データ部で
お取引される場合は、
セットキーをどうぞ。

- セットを押すことにより、引き続き IC カードの磁気ストライプを用いて取引を行います。画面表示に従って操作してください。

クレジット取消返品処理

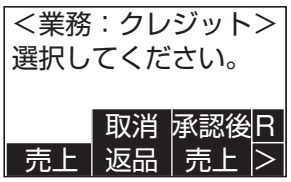
●お客様がクレジットカードで購入された商品やサービスを取消または返品するときに行う業務です。
●クレジット取消返品処理には「取消返品」と「履歴取消」があります。
- クレジットカードと売上票があるときは「取消返品」へ
- クレジットカードがなく、売上票に会員番号が
  ・全桁記載されているとき「取消返品」へ
  ・全桁記載されていないとき「履歴取消」へ（☞ 55 ページ）

取消返品

●売上票にクレジットカードの会員番号が記載されているときの取消・返品処理です。

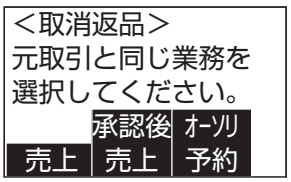
1 **「クレジット売上処理」（☞ 43 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 **F2 ◯（取消返品）を押す**

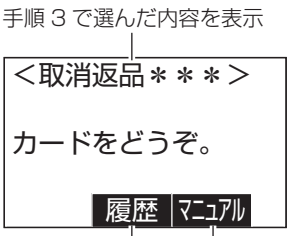


3 **取消返品の対象取引を選ぶ**

●売上を取り消すときは F1 ◯（売上）を押します。
●承認後売上を取り消すときは F2 ◯（承認後売上）を押します。
●オーソリ予約を取り消すときは F3 ◯（オーソリ予約）を押します。



4 **磁気カードのとき**
カードを磁気カードリーダーに通す
IC カードのとき
カードを IC カード挿入口に挿入する

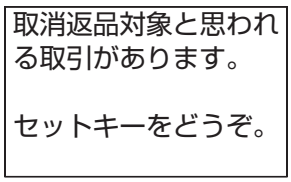


お知らせ

●キズなどでカードが読み取れないときまたは、カードが手元にないときは
→ F3 ◯（マニュアル）を押します。
（☞ 70 ページ「クレジットカード情報のマニュアル入力」）
●IC カード挿入口に IC カードを挿入した場合に、カードによって使用できない場合があります。この場合、メッセージが表示され、磁気カードリーダーへ IC カードを通すことにより、取引を実施することができる場合があります。（☞ 49 ページ）

5 伝票番号を入力し、セットを押す

●取引が端末内にあるときは、右記のメッセージが表示されます。
→セットを押し、取引データを確認します。



6 商品コードを確認し、セットを押す

●取引が端末内にあるときは、売上時の商品コードが表示される。変更する場合は、商品コードの入力を行います。取引が端末内にないときも、売上時の商品コードの入力を行います。
●入力を省略するときは、セットスキップ（データの入力を行わずにセットを押すこと）を行います。

お知らせ

●設定によっては表示されないことがあります。

7 取消金額を確認し、セットを押す

●取引が端末内にあるときは、売上時の金額が表示される。変更する場合は、金額の入力を行います。取引が端末内にないときも、売上時の金額の入力を行います。

（次ページへつづく）

クレジット取消返品処理（つづき）

8 税・その他を入力し、セットを押す

<取消返品>
商品コード・・・ 910
金額・・・ ¥20,000
税・その他 ¥1,000

●取引が端末内にあるときは、売上時の税・その他が表示される。変更する場合は、税・その他の入力を行います。取引が端末内にないときも、売上時の税・その他の入力を行います。

●入力を省略するときは、セットスキップを行います。

お知らせ

●設定によっては表示されないことがあります。

●カード会社番号が本機に登録されていないときは下記画面になります。

カード会社を
選択できません。
ＫＩＤをどうぞ。
(KID一覧印字はF1ｷｰ)
ＫＩＤ・・・・・ 732

→KID（カード会社番号）を入力し、セットを押します。

●KID 一覧を印字するときは F1 ◯を押します。

9 内容を選ぶ（オーソリ予約選択時は手順 13 へ）

<取消返品>
取消元の取引は当日の取引ですか？
はい（取消） いいえ（返品）

●取消するときは F1 ◯を押します。

●返品するときは F3 ◯を押します。

お知らせ

- 取消：当日分の取引を取り消す場合
- 返品：当日分以外の取引を取り消す場合

10 取消または返品する取引の支払方法を入力する

<取消返品>
支払方法をどうぞ。
(1～5の数字ｷｰで選択)
1:一括 2:ﾎﾞｰﾅｽ 3:分割
4:ﾎﾞ併 5:リボ

- 一括払いのときは 1 QZ を押します。
- ボーナス払いのときは 2 ABC を押します。
- 分割払いのときは 3 DEF を押します。
- ボーナス併用払いのときは 4 GHI を押します。
- リボルビング払いのときは 5 JKL を押します。

●分割払い、ボーナス併用払いのときは手順 11 へ

●一括払い、ボーナス払い、リボルビング払いのときは手順 12 へ

お知らせ

●オーソリ予約取消の場合、支払方法選択の画面は表示されません。

●お客様のカードによって選択できる支払方法が変わります。表示のない支払方法は選択できません。

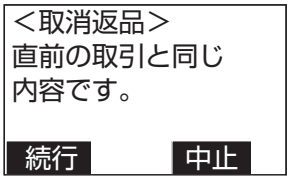
11 分割回数を確認し、セットを押す

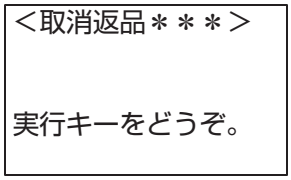
●取引が端末内にあるときは、売上時の分割回数が表示される。変更する場合は、分割回数の入力を行います。取引が端末内にないときも、売上時の分割回数の入力を行います。

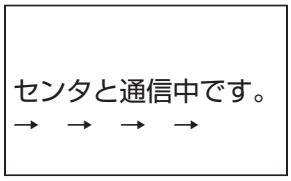
12 実行を押す

お知らせ

●二重売上チェックにより下記メッセージが表示されたときは 101 ページへ

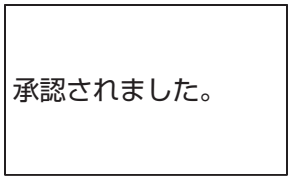






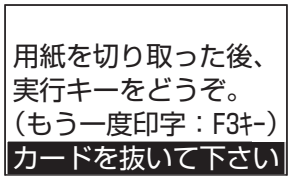
13 承認（正常終了）のとき

●1 枚目の伝票（カード会社用）の印字を開始します。



1 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
1 枚目の伝票を切り取ったあと、実行を押す

●カード会社用伝票のご署名欄が空白であれば、お客様にサインをいただきます。



お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、1 枚目の伝票（カード会社用）を再印字することができます。

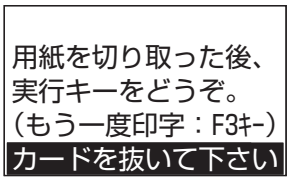
●IC カードでの取引の場合のみ、画面下部に「カードを抜いて下さい」と表示されます。

●2 枚目の伝票（お客様控え）の印字を開始します。

（次ページへつづく）

クレジット取消返品処理（つづき）

2 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
2 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す



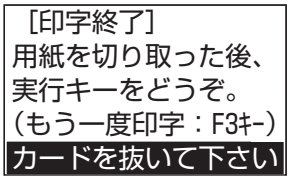
●お客様控えをお客様に渡します。

お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、2 枚目の伝票（お客様控え）を再印字することができます。
●IC カードでの取引の場合のみ、画面下部に「カードを抜いて下さい」と表示されます。

●3 枚目の伝票（加盟店控え）の印字を開始します。

3 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
3 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す



お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、3 枚目の伝票（加盟店控え）を再印字することができます。
●IC カードでの取引の場合のみ、画面下部に「カードを抜いて下さい」と表示されます。

●業務メニューに戻ります。

お知らせ

●取引の内容によっては下記のメッセージが表示されます。

センタへ取引情報
送信中です。
しばらく
お待ちください。

正常終了しないとき

●エラーメッセージが表示されます。
→メッセージにしたがって操作します。

●業務メニューに戻ります。

履歴取消

●売上票にクレジットカードの会員番号が記載されていないときで、クレジットカードを手元にお持ちでないときの取消・返品処理です。

1 **「取消返品」（☞ 50 ページ）の手順 1 ～ 3 を行う**

2 **F2 ◯（履歴）を押す**

お知らせ

●設定によっては表示されない機能があります。

<取消返品＊＊＊>
カードをどうぞ。
履歴 マニュアル

3 **伝票番号を入力し、セットを押す**

<取消返品＊＊＊>
伝票番号・・・ 10023

▼

●取引が端末内にあるときは、右記メッセージが表示され、取引データが自動的に表示されます。
→セットを押し、確認します。

取消返品対象と思われる取引があります。
セットキーをどうぞ。

4 **伝票の端末番号と一致しているか確認し、F1 ◯（一致）を押す**

●一致しないときは F3 ◯（不一致）を押します。

端末番号
・・ 99999-569-99999
伝票と一致しますか？
一致 不一致

5 **伝票のご利用日と一致しているか確認し、F1 ◯（一致）を押す**

●一致しないときは F3 ◯（不一致）を押します。

ご利用日
2011/12/24 12:30:00
伝票と一致しますか？
一致 不一致

6 **伝票の会員番号と一致しているか確認し、F1 ◯（一致）を押す**

●一致しないときは F3 ◯（不一致）を押します。

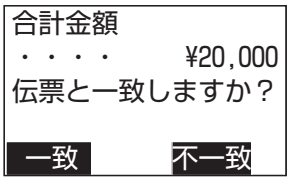
会員番号
012345678901234XXX
伝票と一致しますか？
一致 不一致

（次ページへつづく）

クレジット取消返品処理（つづき）

7 **伝票の合計金額と一致しているか確認し、F1（一致）を押す**

●一致しないときはF3（不一致）を押します。



8 **「取消返品」（☞ 52 ページ）の手順 9 へ**

お 願 い

●取引が端末内にないときや、F3（不一致）を選んだときは下記のメッセージが表示されますのでメッセージに従って処置を行ってください。

取消対象取引が存在しません。取引された端末で行うか、またはカード会社にお問い合わせください。

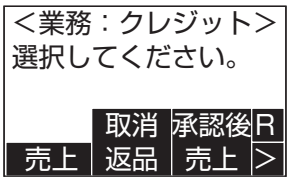
●業務メニューに戻るには
→リセットを押します。

クレジット承認後売上処理

- 本機を利用した取引が売上保留となり、電話にてクレジットカード会社より承認番号を取得した場合に行う業務です。
- もう一度お客様のカードを本機に通していただくことになりますが、インプリンター伝票を作成してクレジットカード会社に送付する必要がなくなります。

1 「クレジット売上処理」（☞ 43 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う

2 F3 ○（承認後売上）を押す

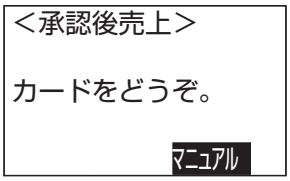


3 磁気カードのとき

カードを磁気カードリーダーに通す

IC カードのとき

カードを IC カード挿入口に挿入する



お知らせ

- キズなどでカードが読み取れないときは
  → F3 ○（マニュアル）を押します。
  （☞ 70 ページ「クレジットカード情報のマニュアル入力」）
- IC カード挿入口に IC カードを挿入した場合に、カードによって使用できない場合があります。この場合、メッセージが表示され、磁気カードリーダーへ IC カードを通すことにより、取引を実施することができる場合があります。（☞ 49 ページ）

4 セキュリティコードを入力し、セットを押す

- セキュリティコードの入力については（☞ 69 ページ）
- 入力を省略するときは、セットスキップ（データの入力を行わずにセットを押すこと）を行います。

お知らせ

- 設定によっては表示されないことがあります。

（次ページへつづく）

クレジット承認後売上処理（つづき）

5 承認番号の下６桁を入力し、セットを押す

●承認番号はクレジットカード会社から電話承認で取得してください。

<承認後売上>
ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ・・・　765
承認番号(下6桁)
・・・・・・・200009

6 商品コードを入力し、セットを押す

●入力を省略するときは、セットスキップ（データの入力を行わずにセットを押すこと）を行います。

<承認後売上>
承認番号(下6桁)
・・・・・・・200009
商品コード・・・ 680

お知らせ

●設定によっては表示されないことがあります。

7 売上金額を入力し、セットを押す

<承認後売上>
・・・・・・・200009
商品コード・・・ 680
金額・・　　¥120,000

8 税・その他を入力し、セットを押す

●入力を省略するときは、セットスキップを行います。

<承認後売上>
商品コード・・・ 680
金額・・　　¥120,000
税・その他　　¥6,000

お知らせ

●設定によっては表示されないことがあります。
●カード会社番号が本機に登録されていないときは下記画面になります。

カード会社を
選択できません。
ＫＩＤをどうぞ。
(KID一覧印字はF1ｷｰ)
ＫＩＤ・・・・・ 732

→KID（カード会社番号）を入力し、セットを押します。
●KID 一覧を印字するときは F1 ◯を押します。

9 支払方法を入力する

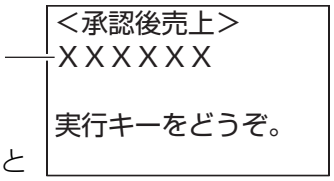
<承認後売上>
支払方法をどうぞ。
(1～5の数字ｷｰで選択)
1:一括 2:ﾎﾞｰﾅｽ 3:分割
4:ﾎﾞ併 5:リボ

- 一括払いのときは 1 QZ を押します。
- ボーナス払いのときは 2 ABC を押し、66 ページへ
- 分割払いのときは 3 DEF を押し、67 ページへ
- ボーナス併用払いのときは 4 GHI を押し、67 ページへ
- リボルビング払いのときは 5 JKL を押します。

お知らせ

●お客様のカードによって選択できる支払方法が変わります。表示のない支払方法は選択できません。

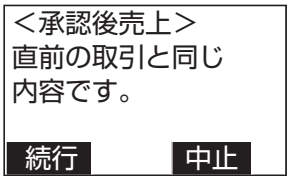
10 実行を押す



選択した支払方法

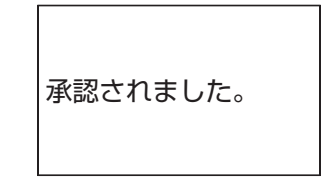
お知らせ

●二重売上チェックにより下記メッセージが表示されたときは 101 ページへ



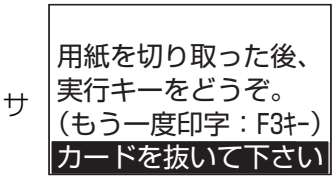
11 承認（正常終了）のとき

●1 枚目の伝票（カード会社用）の印字を開始します。



1 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
1 枚目の伝票を切り取ったあと、実行を押す

●カード会社用伝票のご署名欄が空白であれば、お客様にサインをいただきます。



お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、1 枚目の伝票（カード会社用）を再印字することができます。

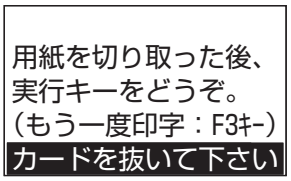
●IC カードでの取引の場合のみ、画面下部に「カードを抜いて下さい」と表示されます。

●2 枚目の伝票（お客様控え）の印字を開始します。

（次ページへつづく）

クレジット承認後売上処理（つづき）

2 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
2 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す



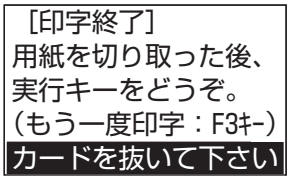
●お客様控えをお客様に渡します。

お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、2 枚目の伝票（お客様控え）を再印字することができます。
●IC カードでの取引の場合のみ、画面下部に「カードを抜いて下さい」と表示されます。

●3 枚目の伝票（加盟店控え）の印字を開始します。

3 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
3 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す



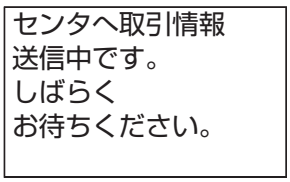
お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、3 枚目の伝票（加盟店控え）を再印字することができます。
●IC カードでの取引の場合のみ、画面下部に「カードを抜いて下さい」と表示されます。

●業務メニューに戻ります。

お知らせ

●取引の内容によっては下記のメッセージが表示されます。
電源を切らないでください。



正常終了しないとき

●エラーメッセージが表示されます。
→メッセージにしたがって操作します。

●業務メニューに戻ります。

クレジットオーソリ予約処理

●売上処理を行う前に利用部分の承認を得て、お客様のカードの与信限度額から利用額分の枠取りを行う業務です。

1 **「クレジット売上処理」（☞ 43 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 次画面 ○ **（次画面）を押す**

<業務：クレジット>
選択してください。

	取消	承認後	R
売上	返品	売上	>

3 F1 ○ **（オーソリ予約）を押す**

<業務：クレジット>
選択してください。

オーソリ予約	カード チェック		R
		DLL	>

4 **磁気カードのとき**
カードを磁気カードリーダーに通す
IC カードのとき
カードを IC カード挿入口に挿入する

<オーソリ予約>
カードをどうぞ。

マニュアル

お知らせ

●キズなどでカードが読み取れないときは
→ F3 ○（マニュアル）を押します。
（☞ 70 ページ「クレジットカード情報のマニュアル入力」）

●IC カード挿入口に IC カードを挿入した場合に、カードによって使用できない場合があります。この場合、メッセージが表示され、磁気カードリーダーへ IC カードを通すことにより、取引を実施することができる場合があります。（☞ 49 ページ）

5 **セキュリティコードを入力し、セット を押す**

●セキュリティコードの入力については（☞ 69 ページ）
●入力を省略するときは、セットスキップ（データの入力を行わずに セット を押すこと）を行います。

<オーソリ予約>

セキュリティコード・・・ 765

お知らせ

●設定によっては表示されないことがあります。

（次ページへつづく）

クレジットオーソリ予約処理（つづき）

6 商品コードを入力し、セットを押す

●入力を省略するときは、セットスキップ（データの入力を行わずにセットを押すこと）を行います。

お知らせ

●設定によっては表示されないことがあります。

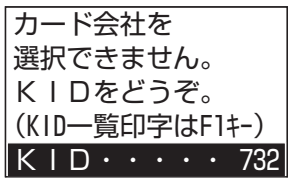
7 予約金額を入力し、セットを押す

8 税・その他を入力し、セットを押す

●入力を省略するときは、セットスキップを行います。

お知らせ

●設定によっては表示されないことがあります。
●カード会社番号が本機に登録されていないときは下記画面になります。



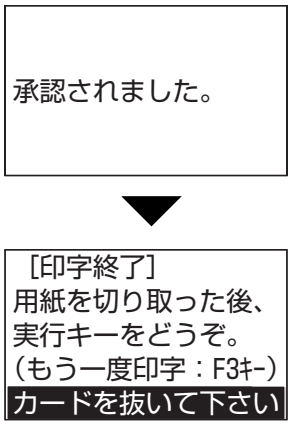
→KID（カード会社番号）を入力し、セットを押します。
●KID 一覧を印字するときは F1 ◯を押します。

9 実行を押す

10

承認（正常終了）のとき

●伝票（「加盟店控え」のみ）が印字されます。



用紙を切り取ったあと、実行を押す

●業務メニューに戻ります。

正常終了しないとき

●エラーメッセージが表示されます。
→メッセージにしたがって操作します。

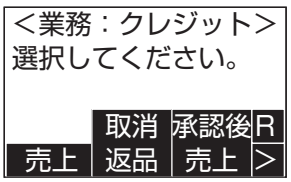
●業務メニューに戻ります。

クレジット無効カードチェック処理

●カードの有効性を確認する業務です。

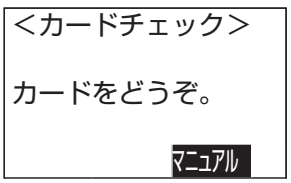
1 「クレジット売上処理」（☞ 43 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う

2 次画面 ○（次画面）を押す



3 F2 ○（カードチェック）を押す

4 **磁気カードのとき**
カードを磁気カードリーダーに通す
IC カードのとき
カードを IC カード挿入口に挿入する



お知らせ

●キズなどでカードが読み取れないときは
→ F3 ○（マニュアル）を押します。
（☞ 70 ページ「クレジットカード情報のマニュアル入力」）

●IC カード挿入口に IC カードを挿入した場合に、カードによって使用できない場合があります。この場合、メッセージが表示され、磁気カードリーダーへ IC カードを通すことにより、取引を実施することができる場合があります。（☞ 49 ページ）

5 **セキュリティコードを入力し、セットを押す**

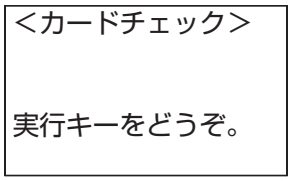
●セキュリティコードの入力については（☞ 69 ページ）

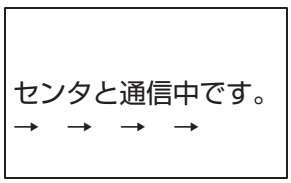
●入力を省略するときは、セットスキップ（データの入力を行わずにセットを押すこと）を行います。

お知らせ

●設定によっては表示されないことがあります。

6 実行を押す

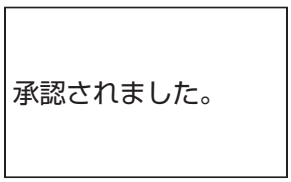




7

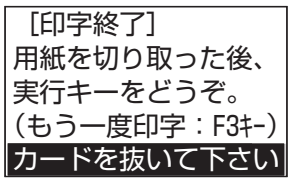
承認（正常終了）のとき

●伝票が印字されます。



用紙を切り取ったあと、実行を押す

●業務メニューに戻ります。



正常終了しないとき

●エラーメッセージが表示されます。
→メッセージにしたがって操作します。

●業務メニューに戻ります。

クレジット支払方法の入力

クレジット売上処理やクレジット承認後処理の途中で支払方法を選択し、以下の各々の操作をしてください。
売上処理、承認後売上処理の支払方法選択画面より選択し、各々対応する入力を行ってください。

```
<売上>
支払方法をどうぞ。
(1～5の数字ｷｰで選択)
1:一括 2:ﾎﾞｰﾅｽ 3:分割
4:ﾎﾞ併 5:リボ
```

- 一括払いのときは 1 QZ を押し、「クレジット売上処理」（☞ 47 ページ）の手順 10 へ
- ボーナス払いのときは 2 ABC を押し、以下の入力処理へ
- 分割払いのときは 3 DEF を押し、以下の入力処理へ
- ボーナス併用払いのときは 4 GHI を押し、以下の入力処理へ
- リボルビング払いのときは 5 JKL を押し、「クレジット売上処理」（☞ 47 ページ）の手順 10 へ

ボーナス払い

●クレジットで購入する商品やサービスの代金をボーナス時で支払う方法です。

1 ボーナス回数を入力し、セットを押す

選択した業務内容を表示

```
<XXX>

ボーナス回数・・ 2回
```

●カード会社によっては「クレジット売上処理」（☞ 47 ページ）の手順 10 へ

お知らせ

●設定によっては表示されないことがあります。

2 1 回目のボーナス月を入力し、セットを押す

```
<XXX>

ボーナス回数・・ 2回
ﾎﾞｰﾅｽ月(1回目)・ 3月
```

●ボーナス回数分を入力します。
（6 回を超えるときは、6 回分まで入力します。）

お知らせ

●設定によっては表示されないことがあります。

3 2 回目のボーナス月を入力し、セットを押す

```
<XXX>

ボーナス回数・・ 2回
ﾎﾞｰﾅｽ月(1回目)・ 3月
ﾎﾞｰﾅｽ月(2回目)・ 6月
```

●3回目以降がある場合は、ボーナス月の入力を繰り返します。

お知らせ

●ボーナス月の入力が不要なときは、セットスキップ（データの入力を行わずにセットを押すこと）すると、以降の入力を省略できます。

4 「クレジット売上処理」（☞ 47 ページ）の手順 10 へ

分割払い

●クレジットで購入する商品やサービスの代金を分割で支払う方法です。

1 **支払開始月を入力し、セットを押す**

●入力を省略するときは、セットスキップ（データの入力を行わずにセットを押すこと）を行います。

選択した業務内容を表示

2 **分割回数を入力し、セットを押す**

●カード会社によっては「クレジット売上処理」（☞ 47 ページ）の手順 10 へ

3 **初回金額を入力し、セットを押す**

お知らせ

●入力を省略するときは、セットスキップを行います。

4 **「クレジット売上処理」（☞ 47 ページ）の手順 10 へ**

ボーナス併用払い

●クレジットで購入する商品やサービスの代金を分割で支払うときに、ボーナス時の返済額を多くする支払方法です。

1 **支払開始月を入力し、セットを押す**

お知らせ

●入力を省略するときは、セットスキップ（データの入力を行わずにセットを押すこと）を行います。

選択した業務内容を表示

2 **分割回数を入力し、セットを押す**

●カード会社によっては「クレジット売上処理」（☞ 47 ページ）の手順 10 へ

（次ページへつづく）

クレジット支払方法の入力（つづき）

3 **ボーナス回数を入力し、セットを押す**

4 **1 回目のボーナス月を入力し、セットを押す**

お知らせ

●入力を省略するときは、セットスキップを行います。

5 **1 回目のボーナス金額を入力し、セットを押す**

6 **2 回目のボーナス月を入力し、セットを押す**

お知らせ

●入力を省略するときは、セットスキップを行います。

7 **2 回目のボーナス金額を入力し、セットを押す**

●3 回目以降がある場合は、ボーナス月とボーナス金額の入力を繰り返します。
（6 回を超えるときは、6 回分まで入力します。）

8 **「クレジット売上処理」（☞ 47 ページ）の手順 10 へ**

セキュリティコード入力

- 磁気カード取引時、お客様のカードによってはセキュリティコードの入力が必要な場合があります。
- セキュリティコードはカードが正当なものであるか確認するためにカード上に記載されている４桁までのコードで、センタと通信を行ったときにチェックされます。
- 対象となる処理は、クレジット磁気カード取引の「売上処理」、「承認後売上処理」、「オーソリ予約処理」、「無効カードチェック」です。

1 磁気カードを磁気カードリーダーに通す

<売上>

カードをどうぞ。

マニュアル

2 セキュリティコードを入力し、セットを押す

<売上>

セキュリティコード・・・ 765

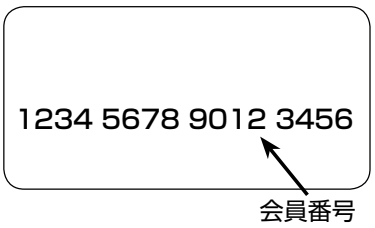
- 以降の操作は「クレジットカードで処理するとき」（☞ 43 ～ 68 ページ）の各処理をご覧ください。

お知らせ

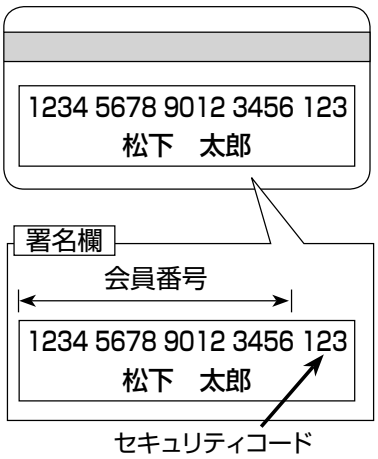
- セキュリティコードは、カードによって記載位置が異なります。

例）VISA カードの場合

<カード表面>



<カード裏面>



- 記載位置がわからない場合は、カード会社へお問い合わせください。
- 入力を省略するときは、セットスキップ（データの入力を行わずにセットを押すこと）を行います。

クレジットカード情報のマニュアル入力

●クレジットカード情報（会員番号、有効期限）を数字キーで入力できます。
処理によってはマニュアル入力ができないカード会社もありますので、カード会社にお問い合わせください。
●各カード会社では、基本的には「クレジット売上処理」のマニュアル入力は認めていません。
「クレジット取消返品処理」（☞ 50 ページ）でマニュアル入力が可能です。

1 F3（マニュアル）を押す

選択した業務内容を表示

<取消返品＊＊＊>

カードをどうぞ。

履歴 マニュアル

お知らせ

●表示がないときは、マニュアル入力できません。

2 会員番号を入力し、セットを押す

<取消返品>

会員番号・・・

1234567890123456789

お知らせ

●入力した会員番号により KID（カード会社番号）が判定できた場合は自動的に KID が表示されます。

3 KID（カード会社番号）を入力し、セットを押す

<取消返品>
会員番号・・・
1234567890123456789
(KID一覧印字はF1ｷｰ)
ＫＩＤ・・・・・ 110

お知らせ

●F1を押すと、KID 一覧を印字できます。
印字終了後、用紙を切り取ったあと、実行を押すと元の画面に戻ります。

4 有効期限を入力し、セットを押す

●例）有効期限が 2012 年 12 月のとき
→ 1 QZ 2 ABC 1 QZ 2 ABC を入力し、セットを押します。

<取消返品>

1234567890123456789
ＫＩＤ・・・・・ 110
有効期限(YYMM)・1212

5 利用日を入力し、セットを押す

<取消返品>

ＫＩＤ・・・・・ 110
有効期限(YYMM)・1212
利用日(MMDD)・・0110

お知らせ

●承認後売上、承認後売上取消の場合に表示されます。

●以降の操作は「クレジットカードで処理するとき」（☞ 43 ～ 68 ページ）の各処理をご覧ください。

取引送信テスト

●本機と INFOX-NET との通信を確認するための業務です。
●カード会社やヘルプデスクなどから「取引送信テスト」へのご協力をお願いすることがあります。

1 モード ○ で「業務モード」を選ぶ

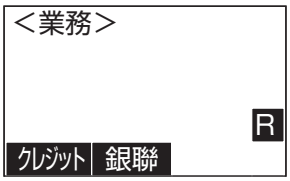
お知らせ

●電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
●モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
（☞ 16 ページ）

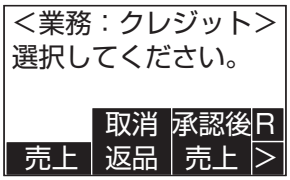
2 F1 ○（クレジット）を押す

お知らせ

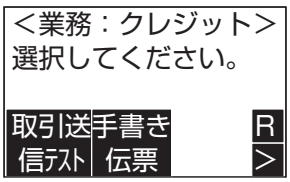
●設定によっては表示されない機能があります。



3 次画面 ○（次画面）を 2 回押す



4 F1 ○（取引送信テスト）を押す

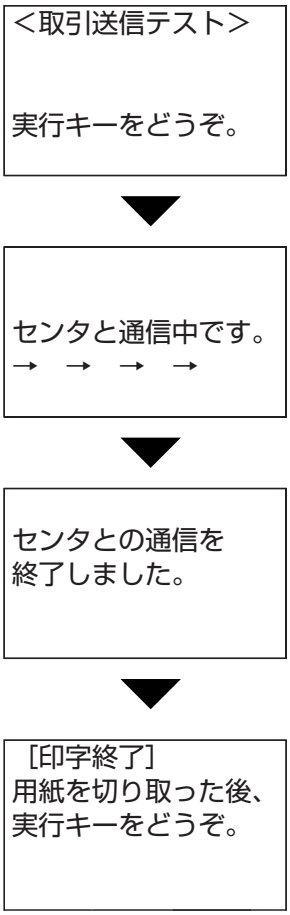


（次ページへつづく）

取引送信テスト（つづき）

5

実行を押す



●取引送信テスト結果が印字されます。

用紙を切り取ったあと、実行を押す

●業務メニューに戻ります。

暗証番号入力について（クレジットの場合）

●暗証番号は、本体またはオプションのピンパッドからお客様に直接入力していただきます。

暗証番号の入力

■本体のみの場合

操作の途中でお客様に本体をお渡しして、直接お客様に暗証番号を入力していただきます。

	店側（INFOX）	お客様（INFOX）
1 セットを押して、本体をお客様に渡す	お客様に暗証番号を入力いただきます。 セットキーを押した後この端末を渡してください。	
2 お客様に暗証番号を入力していただき、そのあと、実行を押していただく		** 金額・・　¥31,500 暗証番号を入力後、実行キーをどうぞ。 暗証番号
3 お客様から本体を戻していただき、セットを押す	暗証番号を受け付けました。 端末を戻して下さい。 （係員はセットを押す）	
●右画面が表示されたら、実行を押して、業務を続けてください。	＜ＸＸＸＸ＞　*** ＸＸＸＸＸＸ 実行キーをどうぞ。	

お知らせ

●取引を中止するときは、リセットを押してください。

リセットキーが押されました。お取引を中止しますか。
はい（F1キー）　いいえ（F3キー）

●お客様から本体を戻していただき、セットを押してください。

お取引を中止します。
端末を戻してください。
（係員はセットを押す）

暗証番号入力について（クレジットの場合）（つづき）

■ピンパッドを接続している場合

オプションのピンパッドを接続している場合は、ピンパッドから直接お客様に暗証番号を入力していただきます。

	店側（INFOX）	お客様（ピンパッド）
1 **ピンパッドをお客様に渡す**	** ピンパッドにて 暗証番号を入力して ください。	
2 **お客様に暗証番号を入力していただき、そのあと、ピンパッドの 確定 を押していただく**		金額　¥31,500 暗証番号をどうぞ 金額　¥31,500 * 金額　¥31,500 ****　確定
3 **実行 を押す** ●右画面が表示されたら、実行 を押して、業務を続けてください。	＜ＸＸＸＸ＞　*** ＸＸＸＸＸＸ 実行キーをどうぞ。	

お知らせ

●取引を中止するときは、下記の操作を行ってください。

本体のとき：リセット を押します。

	お取引を 中止しました。

ピンパッドのとき：取消 を押します。

右画面が表示されたら、確定 を押します。

中止しますか？ 取消　確定

銀聯売上処理

●お客様が銀聯カードを使って、商品やサービスを購入するときに行う業務です。

1 モード ○ で「業務モード」を選ぶ

お知らせ

●電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
●モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
（☞ 16 ページ）

2 F2 ○（銀聯）を押す

<業務>
R
クレジット 銀聯

お知らせ

●設定によっては表示されない機能があります。
●再印字マーク（R）は、再印字 ○ が使用可能なときに表示されます。（☞ 134 ページ「伝票の再印字」）

3 F1 ○（売上）を押す

<業務：銀聯>
選択してください。
売上 取消 予約 オーソリ R >

お知らせ

●設定によっては表示されない機能があります。
●再印字マーク（R）は、再印字 ○ が使用可能なときに表示されます。（☞ 134 ページ「伝票の再印字」）

4 カードを磁気カードリーダーに通す

<売上>
カードをどうぞ。

お知らせ

●カードの通し方（☞ 21 ページ）
●キズなどでカードが読み取れないときは、お取り扱いできません。
●IC カードはご利用できません。

5 売上金額を入力し、セットを押す

<売上>
金額・・ ¥10,500

（次ページへつづく）

銀聯売上処理（つづき）

6 お客様に暗証番号を入力していただく

●暗証番号の入力については（☞ 99 ページ）

お客様に暗証番号を
入力いただきます。
セットキーを押した後
この端末を渡して
ください。

お知らせ

●オプションのピンパッドが接続されている場合は下記画面が表示されます。

ピンパッドにて
暗証番号を入力して
ください。

7 実行 を押す

<売上>

実行キーをどうぞ。

▼

センタと通信中です。
→　→　→　→

8 取引完了（正常終了）のとき

●1 枚目の伝票（金融機関控え）の印字を開始します。

お取引が完了
しました。
お客様より署名を
いただいてください。

▼

1 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
1 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

●金融機関控え伝票のご署名欄にお客様のサインをいただきます。

用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、1 枚目の伝票（金融機関控え）を再印字することができます。

▼
▼
▼

●2 枚目の伝票（お客様控え）の印字を開始します。

印　字　中

2 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
2 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

●お客様控えをお客様に渡します。

お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、2 枚目の伝票（お客様控え）を再印字することができます。

●3 枚目の伝票（加盟店控え）の印字を開始します。

印　字　中

3 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
3 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

［印字終了］
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、3 枚目の伝票（加盟店控え）を再印字することができます。

●業務メニューに戻ります。

正常終了しないとき

●エラーメッセージが表示されます。
→メッセージにしたがって操作します。

●業務メニューに戻ります。

銀聯オーソリ予約処理

●お客様からのカード提示の際に、売上に先立って利用額分の承認を得ることにより、銀聯金融機関がお客様に割り当てている与信限度額（口座残高）から利用額分の枠取りを行う業務です。
※設定によってはご利用できません。

1 「銀聯売上処理」（☞ 75 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う

2 F3 ○（オーソリ予約）を押す

<業務：銀聯>
選択してください。

	売上	ｵｰｿﾘ	R
売上	取消	予約	>

3 カードを磁気カードリーダーに通す

<オーソリ予約>

カードをどうぞ。

お知らせ

●キズなどでカードが読み取れないときは、お取り扱いできません。
●IC カードはご利用できません。

4 予約金額を入力し、セット を押す

<オーソリ予約>

金額・・　　¥20,000

5 お客様に暗証番号を入力していただく

お客様に暗証番号を
入力いただきます。
セットキーを押した後
この端末を渡して
ください。

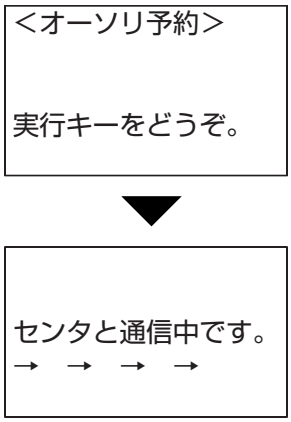
●暗証番号の入力については（☞ 99 ページ）

お知らせ

●オプションのピンパッドが接続されている場合は下記画面が表示されます。

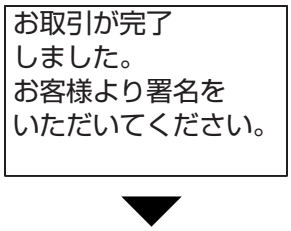
ピンパッドにて
暗証番号を入力して
ください。

6 実行を押す



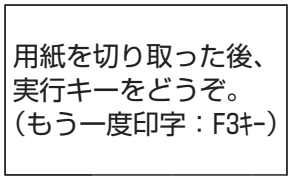
7 取引完了（正常終了）のとき

●1 枚目の伝票（金融機関控え）の印字を開始します。



1 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
1 枚目の伝票を切り取ったあと、実行を押す

●金融機関控え伝票のご署名欄にお客様のサインをいただきます。



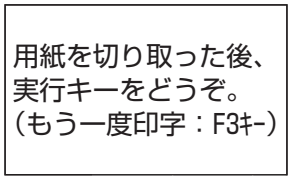
お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、1 枚目の伝票（金融機関控え）を再印字することができます。

●2 枚目の伝票（お客様控え）の印字を開始します。

2 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
2 枚目の伝票を切り取ったあと、実行を押す

●お客様控えをお客様に渡します。



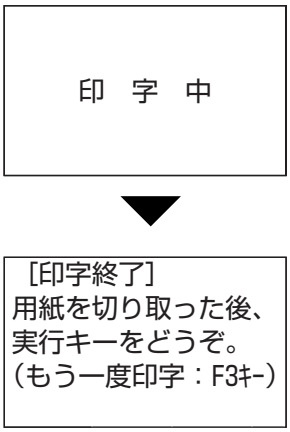
お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、2 枚目の伝票（お客様控え）を再印字することができます。

（次ページへつづく）

銀聯オーソリ予約処理（つづき）

●3 枚目の伝票（加盟店控え）の印字を開始します。



3 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
3 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

お知らせ

● F3 ○（もう一度印字）を押すと、3 枚目の伝票（加盟店控え）を再印字することができます。

●業務メニューに戻ります。

正常終了しないとき

●エラーメッセージが表示されます。
→メッセージにしたがって操作します。

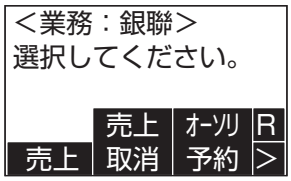
●業務メニューに戻ります。

銀聯承認後売上処理

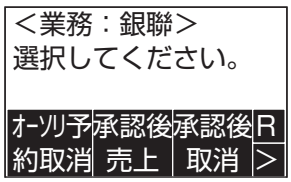
●オーソリ予約により銀聯金融機関から承認を得た後に売上を行う業務です。
※設定によってはご利用できません。
●オーソリ予約伝票をお手元にご用意ください。（手順５～７で参照します。）

1 **「銀聯売上処理」（☞ 75 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

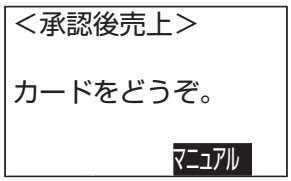
2 次画面 ○ **（次画面）を押す**



3 F2 ○ **（承認後売上）を押す**



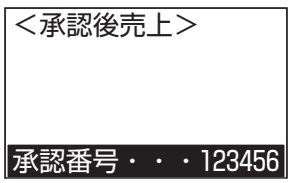
4 **カードを磁気カードリーダーに通す**



お知らせ

●キズなどでカードが読み取れないときは
→ F3 ○（マニュアル）を押します。
（☞ 96 ページ「銀聯カード情報のマニュアル入力」）
●IC カードはご利用できません。

5 **承認番号を入力し、セット を押す**



6 **銀聯番号を入力し、セット を押す**

7 **銀聯送信日時を入力し、セット を押す**

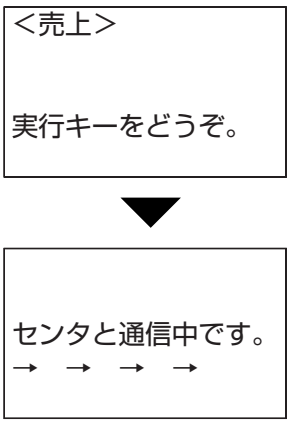
●銀聯送信日時を入力する場合
例）05/20　18：47：31 のとき
→ 0 5 JKL 2 ABC 0 1 QZ 8 TUV 4 GHI 7 PRS 3 DEF 1 QZ を入力し、セット を押してください。

（次ページへつづく）

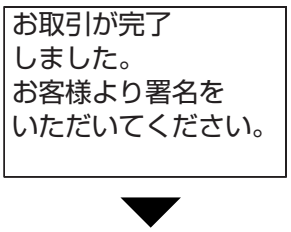
銀聯承認後売上処理（つづき）

8 売上金額を入力し、セットを押す

9 実行を押す

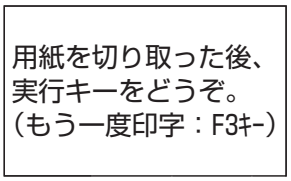


10 取引完了（正常終了）のとき



- 1 枚目の伝票（金融機関控え）の印字を開始します。

1 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
1 枚目の伝票を切り取ったあと、実行を押す



- 金融機関控え伝票のご署名欄にお客様のサインをいただきます。

お知らせ

- F3（もう一度印字）を押すと、1 枚目の伝票（金融機関控え）を再印字することができます。

- 2 枚目の伝票（お客様控え）の印字を開始します。

2 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
2 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

●お客様控えをお客様に渡します。

お知らせ

●F3 ○（もう一度印字）を押すと、2 枚目の伝票（お客様控え）を再印字することができます。

●3 枚目の伝票（加盟店控え）の印字を開始します。

印　字　中

3 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
3 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

［印字終了］
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

お知らせ

●F3 ○（もう一度印字）を押すと、3 枚目の伝票（加盟店控え）を再印字することができます。

●業務メニューに戻ります。

正常終了しないとき

●エラーメッセージが表示されます。
→メッセージにしたがって操作します。

●業務メニューに戻ります。

銀聯売上取消処理

●お客様が銀聯カードを使って、購入した商品やサービスを取り消したり、返品するときに行う業務です。

1 **「銀聯売上処理」（☞ 75 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 **F2 ○（売上取消）を押す**

お知らせ

●設定によっては表示されない機能があります。

<業務：銀聯>
選択してください。

売上 | 売上取消 | ｵｰｿﾘ予約 | R > |

3 **カードを磁気カードリーダーに通す**

お知らせ

●キズなどでカードが読み取れないときは、お取り扱いできません。
●IC カードはご利用できません。

<売上取消>
カードをどうぞ。

4 **伝票番号を入力し、セットを押す**

●取引が端末内にあるときは、右画面が表示されます。
→セットを押し、取引データを確認します。

<売上取消>
伝票番号・・・ 10023

▼

取消対象と思われる
取引があります。
セットキーをどうぞ。

5 **伝票番号と承認番号を確認し、セットを押す**

<売上取消>
伝票番号・・・ 10023
承認番号・・・123456

6 **銀聯番号を確認し、セットを押す**

<売上取消>
伝票番号・・・ 10023
承認番号・・・123456
銀聯番号・・・987654

7 銀聯送信日時を確認し、セットを押す

●銀聯送信日時を入力する場合
例）05/20　18：47：31 のとき
→ 0 5 JKL 2 ABC 0 1 QZ 8 TUV 4 GHI 7 PRS 3 DEF 1 QZ を入力し、セットを押してください。

<売上取消>
銀聯番号・・・987654
銀聯送信日時
・・・・・0520184731

8 金額を確認し、セットを押す

お知らせ

●すでに取り消されているときは下記画面が表示されます。

この取引はすでに
取消されています。

リセットキーをどうぞ。

→リセットを押し、売上取消処理を中止します。

<売上取消>
銀聯送信日時
・・・・・0520184731
金額・・　　¥10,500

9 売上を取り消す場合はF1（取消）を、返品する場合はF3（返品）を押す

お知らせ

- 取消：当日分の売上を取り消す場合
- 返品：当日分以外の売上を取り消す場合

<売上取消>
取消元の取引は当日の
取引ですか？
はい（取消）　いいえ（返品）

10 お客様に暗証番号を入力していただく

●暗証番号の入力については（☞ 99 ページ）

お知らせ

●設定によっては暗証番号入力の画面が表示されない場合があります。
●オプションのピンパッドが接続されている場合は下記画面が表示されます。

ピンパッドにて
暗証番号を入力して
ください。

お客様に暗証番号を
入力いただきます。
セットキーを押した後
この端末を渡して
ください。

（次ページへつづく）

銀聯売上取消処理（つづき）

11 実行を押す

<売上取消>

実行キーをどうぞ。

▼

センタと通信中です。
→ → → →

12 取引完了（正常終了）のとき

● 1 枚目の伝票（金融機関控え）の印字を開始します。

お取引が完了
しました。
お客様より署名を
いただいてください。

▼

1 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
1 枚目の伝票を切り取ったあと、実行を押す

● 金融機関控え伝票のご署名欄にお客様のサインをいただきます。

用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

▼

お知らせ

● F3（もう一度印字）を押すと、1 枚目の伝票（金融機関控え）を再印字することができます。

▼

▼

● 2 枚目の伝票（お客様控え）の印字を開始します。

印　字　中

▼

2 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
2 枚目の伝票を切り取ったあと、実行を押す

● お客様控えをお客様に渡します。

用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

▼

お知らせ

● F3（もう一度印字）を押すと、2 枚目の伝票（お客様控え）を再印字することができます。

▼

●3 枚目の伝票（加盟店控え）の印字を開始します。

印　字　中

3 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
3 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

［印字終了］
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

お知らせ

●F3 ○（もう一度印字）を押すと、3 枚目の伝票（加盟店控え）を再印字することができます。

●業務メニューに戻ります。

正常終了しないとき

●エラーメッセージが表示されます。
→メッセージにしたがって操作します。

●業務メニューに戻ります。

銀聯オーソリ予約取消処理

●オーソリ予約を取り消すときに行う業務です。

1 **「銀聯売上処理」（☞ 75 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 次画面 ○ **（次画面）を押す**

<業務：銀聯>
選択してください。

	売上	ｵｰｿﾘ	R
売上	取消	予約	>

3 F1 ○ **（オーソリ予約取消）を押す**

<業務：銀聯>
選択してください。

ｵｰｿﾘ予約取消	承認後売上	承認後取消	R
			>

4 **カードを磁気カードリーダーに通す**

<オーソリ予約取消>

カードをどうぞ。

お知らせ

●キズなどでカードが読み取れないときは、お取り扱いできません。

●IC カードはご利用できません。

5 **伝票番号を入力し、セット を押す**

<オーソリ予約取消>

伝票番号・・・ 10023

▼

●取引が端末内にあるときは、右画面が表示されます。
→セット を押し、取引データを確認します。

取消対象と思われる
取引があります。

セットキーをどうぞ。

6 **承認番号を確認し、セット を押す**

<オーソリ予約取消>

伝票番号・・・ 10023
承認番号・・・123456

7 銀聯番号を確認し、セットを押す

<オーソリ予約取消>

伝票番号・・・ 10023
承認番号・・・123456
銀聯番号・・・987654

8 銀聯送信日時を確認し、セットを押す

●銀聯送信日時を入力する場合
例）05/20　18：47：31 のとき
→ 0 5 JKL 2 ABC 0 1 QZ 8 TUV 4 GHI 7 PRS 3 DEF 1 QZ を入力し、セットを押してください。

<オーソリ予約取消>

銀聯番号・・・987654
銀聯送信日時
・・・・・0520184731

9 金額を確認し、セットを押す

お知らせ

●すでに取り消されているときは下記画面が表示されます。

この取引はすでに
取消されています。

ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。

→リセットを押し、オーソリ予約取消処理を中止します。

<オーソリ予約取消>

銀聯送信日時
・・・・・0520184731
金額・・　　¥20,000

10 お客様に暗証番号を入力していただく

●暗証番号の入力については（☞ 99 ページ）

お知らせ

●設定によっては暗証番号入力の画面が表示されない場合があります。
●オプションのピンパッドが接続されている場合は下記画面が表示されます。

ピンパッドにて
暗証番号を入力して
ください。

お客様に暗証番号を
入力いただきます。
セットキーを押した後
この端末を渡して
ください。

（次ページへつづく）

銀聯オーソリ予約取消処理（つづき）

11 実行を押す

<オーソリ予約取消>

実行キーをどうぞ。

▼

センタと通信中です。
→ → → →

12 取引完了（正常終了）のとき

●1 枚目の伝票（金融機関控え）の印字を開始します。

お取引が完了
しました。
お客様より署名を
いただいてください。

▼

1 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
1 枚目の伝票を切り取ったあと、実行を押す

●金融機関控え伝票のご署名欄にお客様のサインをいただきます。

用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

▼

お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、1 枚目の伝票（金融機関控え）を再印字することができます。

▼

▼

●2 枚目の伝票（お客様控え）の印字を開始します。

印　字　中

▼

2 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
2 枚目の伝票を切り取ったあと、実行を押す

●お客様控えをお客様に渡します。

用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

▼

お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、2 枚目の伝票（お客様控え）を再印字することができます。

▼

●3 枚目の伝票（加盟店控え）の印字を開始します。

印　字　中

3 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
3 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

［印字終了］
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

お知らせ

●F3 ○（もう一度印字）を押すと、3 枚目の伝票（加盟店控え）を再印字することができます。

●業務メニューに戻ります。

正常終了しないとき

●エラーメッセージが表示されます。
→メッセージにしたがって操作します。

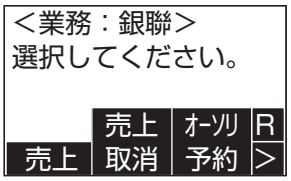
●業務メニューに戻ります。

銀聯承認後売上取消処理

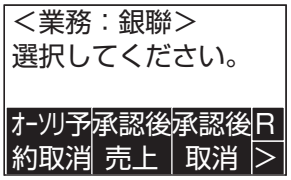
●承認後売上を取り消したり、返品するときに行う業務です。

1 **「銀聯売上処理」（☞ 75 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

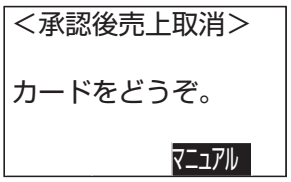
2 次画面 ○ **（次画面）を押す**



3 F3 ○ **（承認後取消）を押す**



4 **カードを磁気カードリーダーに通す**

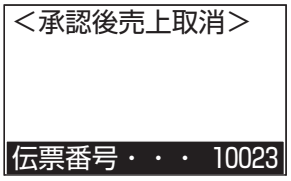


お知らせ

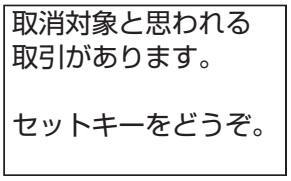
●キズなどでカードが読み取れないとき
→ F3 ○（マニュアル）を押します。
（☞ 96 ページ「銀聯カード情報のマニュアル入力」）

●IC カードはご利用できません。

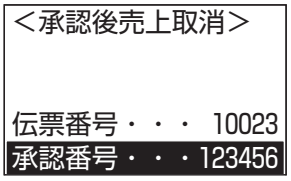
5 **伝票番号を入力し、セット を押す**



●取引が端末内にあるときは、右画面が表示されます。
→ セット を押し、取引データを確認します。



6 **承認番号を確認し、セット を押す**



7 銀聯番号を確認し、セットを押す

<承認後売上取消>

伝票番号・・・ 10023
承認番号・・・123456
銀聯番号・・・987654

8 銀聯送信日時を確認し、セットを押す

●銀聯送信日時を入力する場合
例）05/20　18：47：31 のとき
→ 0 5 JKL 2 ABC 0 1 QZ 8 TUV 4 GHI 7 PRS 3 DEF 1 QZ を入力し、セットを押してください。

<承認後売上取消>

銀聯番号・・・987654
銀聯送信日時
・・・・・0520184731

9 金額を確認し、セットを押す

お知らせ

●すでに取り消されているときは下記画面が表示されます。

この取引はすでに
取消されています。

ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。

→リセットを押し、承認後売上取消処理を中止します。

<承認後売上取消>

銀聯送信日時
・・・・・0520184731
金額・・　　¥10,500

10 売上を取り消す場合は F1（取消）を、返品する場合は F3（返品）を押す

お知らせ

- 取消：当日分の売上を取り消す場合
- 返品：当日分以外の売上を取り消す場合

<承認後売上取消>
取消元の取引は当日の
取引ですか？
はい（取消）　いいえ（返品）

11 実行を押す

<承認後売上取消>

実行キーをどうぞ。

▼

センタと通信中です。
→　→　→　→

（次ページへつづく）

銀聯承認後売上取消処理（つづき）

12

取引完了（正常終了）のとき

●1 枚目の伝票（金融機関控え）の印字を開始します。

お取引が完了
しました。
お客様より署名を
いただいてください。

1 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
1 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

●金融機関控え伝票のご署名欄にお客様のサインをいただきます。

用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、1 枚目の伝票（金融機関控え）を再印字することができます。

●2 枚目の伝票（お客様控え）の印字を開始します。

印　字　中

2 枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
2 枚目の伝票を切り取ったあと、実行 を押す

●お客様控えをお客様に渡します。

［印字終了］
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

お知らせ

●F3（もう一度印字）を押すと、2 枚目の伝票（お客様控え）を再印字することができます。

●3 枚目の伝票（加盟店控え）の印字を開始します。

印　字　中

３枚目の伝票の印字が終了すると、右画面が表示される。
３枚目の伝票を切り取ったあと、実行を押す

［印字終了］
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。
（もう一度印字：F3ｷｰ）

お知らせ

- F3（もう一度印字）を押すと、３枚目の伝票（加盟店控え）を再印字することができます。

- 業務メニューに戻ります。

正常終了しないとき

- エラーメッセージが表示されます。
  →メッセージにしたがって操作します。

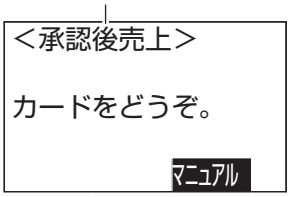
- 業務メニューに戻ります。

銀聯カード情報のマニュアル入力

●銀聯カード情報（会員番号、有効期限）を数字キーで入力できます。
●「銀聯承認後売上処理」（☞ 81 ページ）と「銀聯承認後売上取消処理」（☞ 92 ページ）でマニュアル入力が可能です。

1 F3 ◯（マニュアル）を押す

選択した業務内容を表示



2 会員番号を入力し、セットを押す

3 有効期限を入力し、セットを押す

●例）有効期限が 2012 年 12 月のとき
→ 1 QZ 2 ABC 1 QZ 2 ABC を入力し、セットを押してください。
●以降の操作は「銀聯承認後売上処理」（☞ 81 ページ）または「銀聯承認後売上取消処理」（☞ 92 ページ）をご覧ください。

オンラインテスト

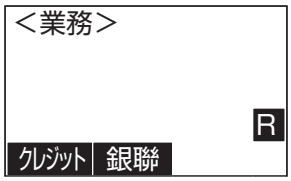
●オンラインテストとは、本機と INFOX-NET との通信を確認するための業務です。
●カード会社やヘルプデスクなどから「オンラインテスト」へのご協力をお願いすることがあります。

1 モード ○ で「業務モード」を選ぶ

お知らせ

●電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
●モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
（☞ 16 ページ）

2 F2 ○（銀聯）を押す



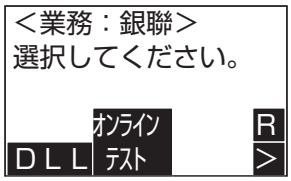
お知らせ

●再印字マーク（R）は、再印字 ○ が使用可能なときに表示されます。（☞ 134 ページ「伝票の再印字」）

3 次画面 ○（次画面）を押す

●設定によっては 次画面 ○（次画面）を2回押します。

4 F2 ○（オンラインテスト）を押す



お知らせ

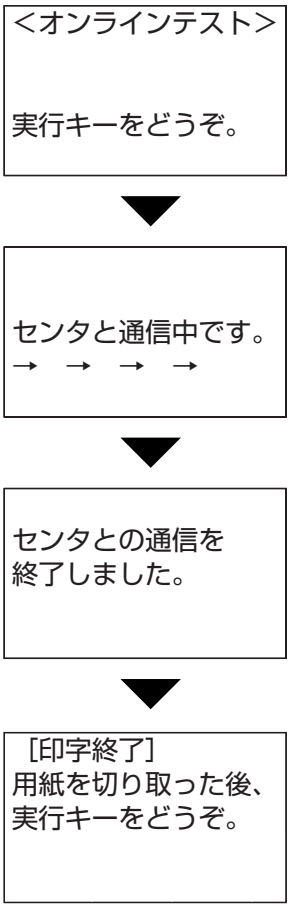
●再印字マーク（R）は、再印字 ○ が使用可能なときに表示されます。（☞ 134 ページ「伝票の再印字」）

（次ページへつづく）

オンラインテスト（つづき）

5

実行を押す



●通信が終了すると、オンラインテストの結果が印字されます。
●業務メニューに戻ります。

用紙を切り取ったあと、実行を押す

●業務メニューに戻ります。

暗証番号入力について（銀聯の場合）

●暗証番号は、本体またはオプションのピンパッドからお客様に直接入力していただきます。

暗証番号の入力

■本体のみの場合

操作の途中でお客様に本体をお渡しして、直接お客様に暗証番号を入力していただきます。

	店側（INFOX）	お客様（INFOX）
1 セットを押して、本体をお客様に渡す	お客様に暗証番号を入力いただきます。 セットキーを押した後この端末を渡してください。	
2 お客様に暗証番号を入力していただき、そのあと、実行を押していただく		＜銀聯＞ AMOUNT･　　¥10,500 Enter PIN and Press 実行。 ＰＩＮ　*****
3 お客様から本体を戻していただき、セットを押す	Please return terminal to clerk. （係員はセットを押す）	
●右画面が表示されたら、実行を押して、業務を続けてください。	＜ＸＸＸＸ＞ 実行キーをどうぞ。	

お知らせ

●取引を中止するときは、リセットを押してください。

		Cancel Transaction? YES（Ｆ１）　NO（Ｆ３）
●お客様から本体を戻していただき、セットを押してください。	Please return terminal to clerk. 取引は中止されました （係員はセットを押す）	

暗証番号入力について（銀聯の場合）（つづき）

■ピンパッドを接続している場合

オプションのピンパッドを接続している場合は、ピンパッドから直接お客様に暗証番号を入力していただきます。

		店側（INFOX）	お客様（ピンパッド）
1	ピンパッドをお客様に渡す	ピンパッドにて 暗証番号を入力して ください。	
2	お客様に暗証番号を入力していただき、 そのあと、ピンパッドの 確定 を押していただく		銀聯　¥10,500 Enter PIN & 確定 銀聯　¥10,500 * 銀聯　¥10,500 ****　確定
3	●右画面が表示されたら、実行 を押して、業務を続けてください。	＜ＸＸＸＸ＞ 実行キーをどうぞ。	

お知らせ

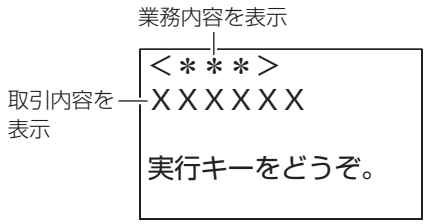
●ピンパッドの 取消 を押しても取引を中止することはできません。中止するときは、本体の リセット を押してください。

二重売上チェック処理

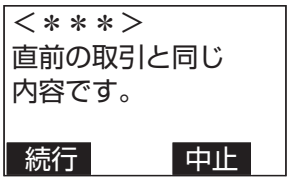
●紙づまりで売上伝票が印字できなかったときなどに、売上できなかったものと判断し、再度売上を実施してしまうことがあります。このような場合に、直前の売上と比較して同じ取引だったときに警告を出し、オペレータに注意を与えるのが「二重売上チェック処理」です。
●直前の取引と入力内容を比較します。処理日付の違いや日時実施の有無は関係ありません。
●対象となる取引は以下のとおりです。
- クレジット対象取引：「売上処理」、「取消返品処理」、「承認後売上処理」、「オーソリ予約処理」
- 銀聯対象取引：「売上処理」、「売上取消処理」、「承認後売上処理」、「オーソリ予約処理」、「承認後売上取消処理」、「オーソリ予約取消処理」

1 実行を押す

●二重売上チェックが行われます。

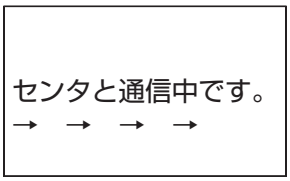


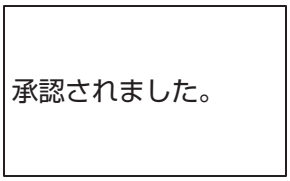
2 取引を続行するとき F1 ○（続行）を押す



●取引を続けます。
●銀聯のときは下記の画面が表示されます。

お取引が完了
しました。
お客様より署名を
いただいてください。





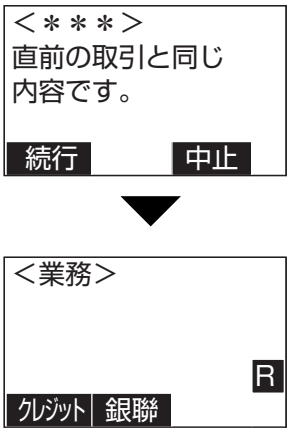
●伝票が印字されます。

（次ページへつづく）

二重売上チェック処理（つづき）

取引を中止するとき

F3 ◯（中止）を押す



●取引が中止されます。

DLL 処理

●DLL とは、業務に必要なデータをセンタよりダウンロードする作業です。
●カード会社やヘルプデスクなどから「DLL 操作」へのご協力をお願いすることがあります。

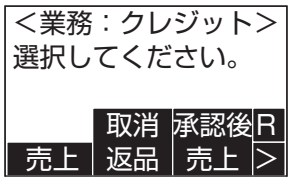
クレジット DLL 処理

1 F1 ○（クレジット）を押す

お知らせ

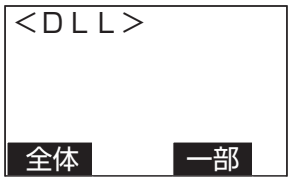
●設定によっては表示されない機能があります。

2 次画面 ○（次画面）を押す



3 F3 ○（DLL）を押す

4 F1 ○（全体）または F3 ○（一部）を選ぶ



お知らせ

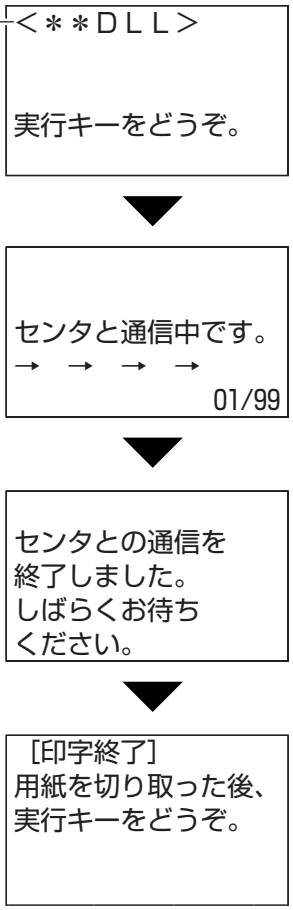
●どちらを選ぶかは、カード会社やヘルプデスクなどの指示にしたがってください。

（次ページへつづく）

DLL 処理（つづき）

5 **実行を押す**

手順４で選んだ内容を表示



●通信が終了し、伝票が印字されます。
●センタの情報が本機に設定されます。

用紙を切り取ったあと、実行を押す

●業務メニューに戻ります。

銀聯 DLL 処理

1 モード ○ で「業務モード」を選ぶ

お知らせ

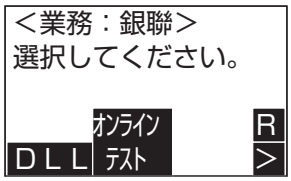
- 電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
- モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
  （☞ 16 ページ）

2 F2 ○（銀聯）を押す

3 次画面 ○（次画面）を押す

- 設定によっては 次画面 ○（次画面）を２回押します。

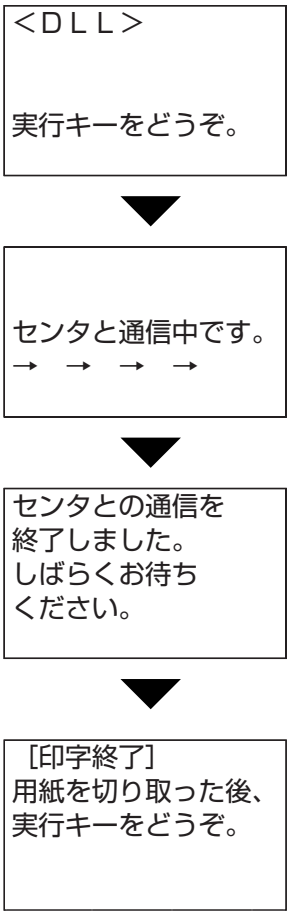
4 F1 ○（DLL）を押す



（次ページへつづく）

DLL 処理（つづき）

5 実行を押す



●通信が終了すると、DLL の結果が印字されます。
●センタの情報が本機に設定されます。

用紙を切り取ったあと、実行を押す

●業務メニューに戻ります。

クレジット集計処理

●本機はその日の取引全体を蓄積しています。
クレジット集計処理には、「日計」「中間計」の 2 種類があります。
「日計」はその日の取引全体を集計した日計表を印字します。日計を行うと、本機に蓄積されている取引内容は全件クリアされます。
「中間計」は営業時間の途中に取引を集計した中間計表を印字します。中間計を行っても、本機に蓄積されている取引内容はクリアされません。

●毎日の営業終了後に、必ず日計送信をしてください。日計送信することによりカードの精算業務を行います。また、毎日決まった時刻に自動的に日計送信をすることもできます。
（☞ 110 ページ「自動日計送信」）

●日計送信後に印字される日計表の取引内容を確認してください。日計表の照合は、設置規約でも義務付けられています。

●日計表を印字するときは、ロール紙の残量を確認のうえ印字してください。残量が少ないときは、新しいロール紙に入れ換えてから印字してください。

●日計表を印字せずに 2 日間経過すると、端末にメッセージが表示されます。
ただし、リセットを押すと、通常の処理が可能になります。

●端末で蓄積できる取引件数は 400 件です。残り取引件数が 10 件以下になったら、メッセージが表示されます。この場合も、リセットを押すと、通常の処理が可能になります。
ただし、残り取引件数が 0 件になったときは業務終了後にブザーが鳴り、処理できなくなります。早めに日計送信を行ってください。

●日計および中間計の印字には、「取引明細」と「簡易明細」の 2 種類の設定があります。
「取引明細」は KID、日付（締め時間）に編集してオーソリ予約、オーソリ予約取消、カードチェック以外のすべての取引の明細が出力されます。「簡易明細」は取引明細における小計と合計のみの印字になります。
未完了の取引が残っていた場合は、明細の印字後に未完了取引リストが出力されます。
未完了取引リストが出力されたら、必ずヘルプデスクにご連絡ください。

●日計表の、加盟店合計欄の下に「NG」と印字（☞ 140 ページ「伝票印字例　クレジット日計表（取引明細）」）されている場合は、必ずヘルプデスクにご連絡ください。

●日計処理を行うと、蓄積されていた取引内容は全件クリアされます。ただし、R が表示されているときに、再印字 ○ を押すと、再度日計表を印字できます。（☞ 134 ページ）

●日計表に印字されている取引内容は、通常午前 0 時で締め日付が変わります。
ただし、加盟店様ごとに閉店時間を設定することもできます。
（☞ 122 ページ「加盟店締め時間の設定　クレジット」）

クレジット集計処理（つづき）

中間計

●伝票の紙づまり、誤動作などによる二重請求、誤請求、請求もれなどが心配なときに、中間計表で確認できます。（日計表と異なり、中間計表は印字されても本体内部に蓄積されている取引内容はクリアされませんので、繰り返し取引内容を確認できます。）
●取引の集計票を営業時間の途中で印字できます。
●「取引明細」と「簡易明細」の 2 種類から選べます。
●「取引明細」：オーソリ予約、オーソリ予約取消、カードチェック以外の取引の明細
●「簡易明細」：小計と合計のみの明細

1 モード ○ **で「集計モード」を選ぶ**

お知らせ

●電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
●モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
（☞ 16 ページ）

2 F1 ○ **（クレジット）を押す**

<集計>
R
クレジット 銀聯

お知らせ

●設定によっては表示されない機能があります。
●再印字マーク（R）は、再印字 ○ が使用可能なときに表示されます。（☞ 134 ページ「伝票の再印字」）

3 F1 ○ **（中間計）を押す**

<集計：クレジット>
選択してください。
会社名R
中間計 日計 (KID)>

お知らせ

●再印字マーク（R）は、再印字 ○ が使用可能なときに表示されます。（☞ 134 ページ「伝票の再印字」）

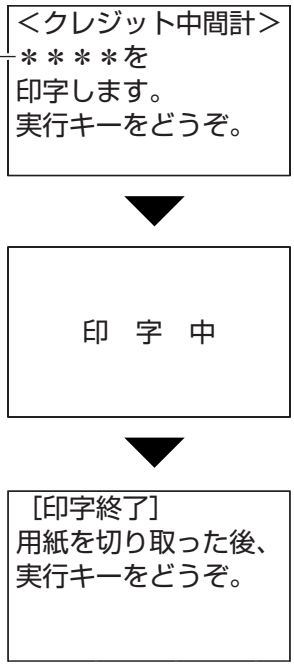
4 **印字する中間計表の種類を選ぶ**

●取引明細のときは F1 ○ を押します。
●簡易明細のときは F3 ○ を押します。

<クレジット中間計>
取引明細　簡易明細

5 実行を押す

手順４で選んだ「取引明細」または「簡易明細」を表示



●中間計表が印字されます。

用紙を切り取ったあと、実行を押す

●集計メニューに戻ります。

クレジット集計処理（つづき）

自動日計送信

●設定された時刻（☞ 126 ページ「自動日計時間の設定」）に自動で日計送信を行います。
●取引操作中に自動日計時刻になった場合は、取引終了後に自動日計送信されます。
●自動日計時刻に電源スイッチが OFF のときは、電源スイッチを ON にしてもその日の自動日計送信はされません。手動で日計送信（☞ 111 ページ）を行ってください。

1

設定時刻になると、自動で日計処理を開始する

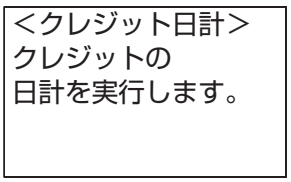
お知らせ

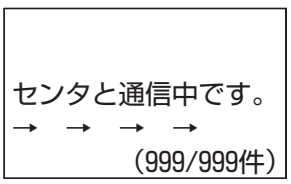
●設定によっては表示されない機能があります。

お知らせ

●送信するデータがないときは下記メッセージが表示されます。

送信するデータは
ありません。



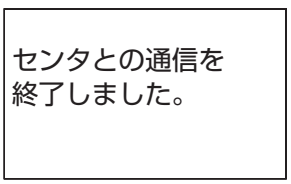


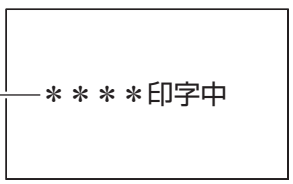
●日計データ送信完了後、日計表が印字されます。

お知らせ

●印字するデータがないときは、下記メッセージが表示され、印字するデータがなかったことを示す日計表が印字されます。

印字するデータは
ありません。





設定で選んだ「取引明細」または「簡易明細」を表示

●印字後、業務メニューに戻ります。
●**次の取引開始までに印字された日計表を切り取ってください。**

お知らせ

●設定により「取引明細」か「簡易明細」かを選べます。
（☞ 124 ページ「日計印字タイプの設定」）

手動日計送信

●「日計」を選択することによって日計送信をすることができます。

1 「中間計」（☞ 108 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う

2 F2 ○（日計）を押す

<集計：クレジット>
選択してください。

会社名R
中間計 日計 (KID) >

3 実行 を押す

お知らせ

●送信完了伝票が印字されますので、用紙を切り取って 実行 を押してください。

●送信するデータがないときは下記メッセージが表示され、送信するデータがなかった送信完了伝票が印字されます。

送信するデータは
ありません。

●日計表が印字されます。

お知らせ

●印字するデータがないときは、下記メッセージが表示され、印字するデータがなかったことを示す日計表が印字されます。

印字するデータは
ありません。

<クレジット日計>
日計データを
送信します。
実行キーをどうぞ。

▼

センタと通信中です。
→ → → →
(999/999件)

▼

センタとの通信を
終了しました。

▼

＊＊＊＊印字中

設定で選んだ「取引明細」または「簡易明細」を表示

▼

［印字終了］
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。

用紙を切り取ったあと、実行 を押す

●集計メニューに戻ります。

お知らせ

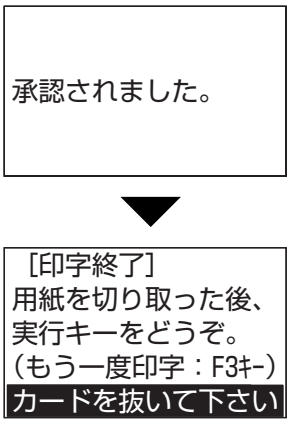
●設定により「取引明細」か「簡易明細」かを選べます。（☞ 124 ページ「日計印字タイプの設定」）

クレジット集計処理（つづき）

日計定期送信

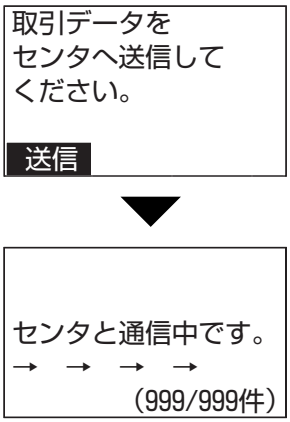
- 本機能は、センタへの通信集中を避けるため、クレジットの取引情報が一定数蓄積されたとき、取引完了後に取引データを事前にセンタへ送信する機能です。
- 本機能は、加盟店様の設定により無効となっている場合があります。
- 本処理を行っても日計表の印字や一定数に満たない取引を送信するために、1 日の業務終了後に必ず日計送信処理を実施してください。

1 **クレジット処理（☞ 43 ～ 68 ページ）をする**

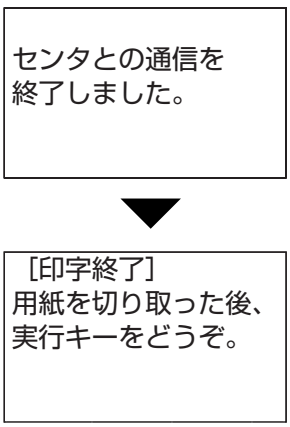


2 **F1 ○（送信）を押す**

- リセットを押すと、業務メニューに戻ります。



- 「日計データ送信リスト」のみが印字されます。



用紙を切り取ったあと、実行を押す

- 集計メニューに戻ります。

日計送信テスト

●本機と INFOX-NET との通信を確認することができます。
●カード会社やヘルプデスクなどから「日計送信テスト」へのご協力をお願いすることがあります。

1 **「中間計」（☞ 108 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 次画面 ○ **（次画面）を押す**

<集計：クレジット>
選択してください。

会社名 R
中間計 日計 (KID) >

3 F2 ○ **（日計送信テスト）を押す**

<集計：クレジット>
選択してください。

日計送信ﾃｽﾄ R >

4 実行 **を押す**

<日計送信テスト>

実行キーをどうぞ。

▼

センタと通信中です。
→ → → →

▼

センタとの通信を
終了しました。

▼

●日計送信テスト結果が印字されます。

用紙を切り取ったあと、実行 を押す

●集計メニューに戻ります。

［印字終了］
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。

クレジット集計処理（つづき）

カード会社リスト作成

●本機に登録されているカード会社番号（KID）の一覧を作成します。

1 **「中間計」（☞ 108 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 **F3 ○（会社名（KID））を押す**

<集計：クレジット>
選択してください。

会社名R
中間計 日計 (KID) >

3 **実行 を押す**

<クレジット会社名>

実行キーをどうぞ。

▼

印　字　中

●カード会社リストが印字されます。

▼

用紙を切り取ったあと、実行 を押す

●集計メニューに戻ります。

[印字終了]
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。

銀聯集計処理

●本機はその日の取引全体を蓄積しています。
銀聯集計処理には、「日計」「中間計」の 2 種類があります。
「日計」はその日の取引全体を集計した日計表を印字します。日計を行うと、本機に蓄積されている取引内容は全件クリアされます。
「中間計」は営業時間の途中に取引を集計した中間計表を印字します。中間計を行っても、本機に蓄積されている取引内容はクリアされません。

●営業終了後は、毎日日計処理を行ってください。毎日決まった時刻に自動的に行う設定もできます。(☞ 126 ページ「自動日計時間の設定」)
なお、日計表および中間計表を印字するときは、ロール紙の残量を確認のうえ印字してください。ロール紙の残量が少ないときは、新しいロール紙に入れ換えてから印字してください。

●日計表および中間計表に印字されている取引内容は、通常午前 0 時で締め日付が変わります。ただし、加盟店様ごとに締め時間を設定することもできます。(☞ 123 ページ「加盟店締め時間の設定」)

●日計表および中間計表の印字タイプには、「取引明細」「簡易明細」の 2 種類があります。
「取引明細」はオーソリ予約･オーソリ予約取消以外のすべての取引の明細が印字されます。
「簡易明細」は小計と合計のみが印字されます。
未完了の取引が残っていた場合は、日計表および中間計表の印字後に未完了取引リストが印字されます。
未完了取引リストが印字されたら、必ずヘルプデスクにご連絡ください。

●日計表の加盟店合計欄の下に「NG」と印字(☞ 142 ページ「伝票印字例　銀聯日計票(取引明細)」)されている場合は、必ずヘルプデスクにご連絡ください。

●日計処理をせずに 3 日間経過すると、端末機本体にメッセージが表示されます。
ただし、リセットを押すと、通常の処理が可能になります。

●本機に蓄積できる取引件数は 200 件です。残り取引件数が 10 件以下になったら、メッセージが表示されます。この場合もリセットを押すと、通常の処理が可能になります。ただし、残り取引件数が 0 件になったときは業務終了後にブザーが鳴り、取引処理ができなくなります。早めに日計処理を行ってください。

●日計処理を行うと、蓄積されていた取引内容は全件クリアされます。ただし、R が表示されているときに、再印字 ○ を押すと、再度日計表を印字できます。(☞ 134 ページ)

銀聯集計処理（つづき）

中間計

●取引の集計表を営業時間の途中で印字できます。
●印字タイプは、「取引明細」と「簡易明細」の２種類から選べます。
●伝票の紙づまり、誤動作などによる二重請求、誤請求、請求もれなどが心配なときに、中間計表で確認できます。（中間計表が印字されても、本機に蓄積されている取引内容はクリアされませんので、繰り返し取引内容を確認できます。）

1 モード ○ で「集計モード」を選ぶ

お知らせ

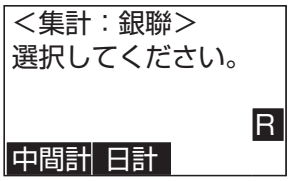
●電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
●モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
（☞ 16 ページ）

2 F2 ○（銀聯）を押す

お知らせ

●再印字マーク（R）は、再印字 ○ が使用可能なときに表示されます。（☞ 134 ページ「伝票の再印字」）

3 F1 ○（中間計）を押す

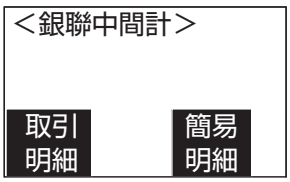


お知らせ

●再印字マーク（R）は、再印字 ○ が使用可能なときに表示されます。（☞ 134 ページ「伝票の再印字」）

4 印字タイプを選ぶ

●取引明細のときは F1 ○ を押します。
●簡易明細のときは F3 ○ を押します。

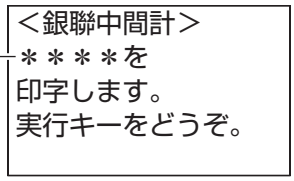


5

実行を押す

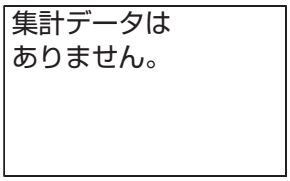
●中間計表が印字されます。

手順４で選んだ「取引明細」または「簡易明細」を表示



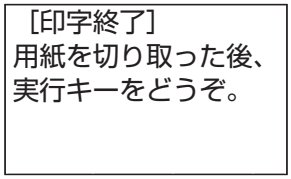
お知らせ

●印字するデータがないときは、下記メッセージが表示され、中間計表は印字されません。



用紙を切り取ったあと、実行を押す

●集計メニューに戻ります。



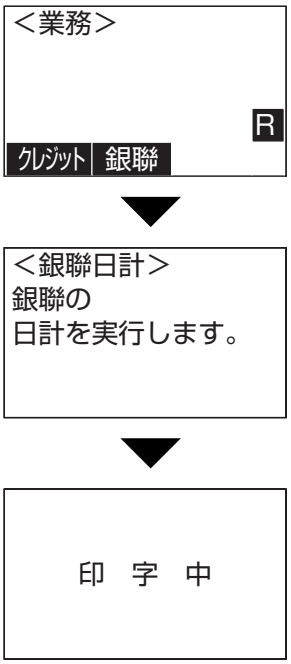
自動日計処理

●「自動日計時間の設定」（☞ 126 ページ）で、処理時刻を設定すると、自動で日計処理を行います。
●取引操作中に自動日計時刻になった場合は、取引終了後に自動日計処理を行います。
●自動日計時刻に電源スイッチが OFF の場合は、設定した時刻後に電源スイッチを ON にしても、その日の日計表は印字されません。手動で日計処理を行ってください。（☞ 119 ページ「手動日計処理」）

1

設定時刻になると、自動で日計処理を開始する

●日計表が印字されます。
●印字後、業務メニューに戻ります。
●**次の取引開始までに印字された日計表を切り取ってください。**



お知らせ

●印字するデータがない場合は、下記メッセージが表示され、日計表は印字されません。

集計データは
ありません。

●設定によって、印字タイプを「取引明細」か「簡易明細」のどちらかを選択できます。（☞ 124 ページ「日計印字タイプの設定」）

銀聯集計処理（つづき）

手動日計処理

●「日計」を選択することで、日計表を印字できます。

1 **「中間計」（☞ 116 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 **F2 ○（日計）を押す**

<集計：銀聯>
選択してください。
R
中間計 日計

3 **実行 を押す**

●日計表が印字されます。

日計印字タイプで選んだ「取引明細」または「簡易明細」を表示

<銀聯日計>
＊＊＊＊を
印字します。
実行キーをどうぞ。

▼

印　字　中

▼

お知らせ

●印字するデータがない場合は、下記メッセージが表示され、日計表は印字されません。

集計データは
ありません。

●設定によって、印字タイプを「取引明細」か「簡易明細」のどちらかを選択できます。（☞ 124 ページ「日計印字タイプの設定」）

用紙を切り取ったあと、実行 を押す

●集計メニューに戻ります。

［印字終了］
用紙を切り取った後、
実行キーをどうぞ。

練習したいとき

●センタと接続しないで、売上処理、集計処理などの操作を練習できます。
●練習モードでは、実際の業務を行わないでください。練習モードで印字された売上票の会員番号、口座番号、日時などはダミーの値です。

クレジット処理の練習

●磁気カード取引練習では、一般のクレジットカードを使用してください。IC カードの取引では、IC チップが付いていないカードでも IC カード挿入口に挿入すれば練習できます。（処理したデータはカード会社には送信されません。）
●練習できるクレジット処理は以下のとおりです。
・売上処理　・取消返品処理　・承認後売上処理　・オーソリ予約処理
・無効カードチェック　・集計処理（日計および中間計）

1 モード ○ で「練習モード」を選ぶ

お知らせ

●電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
●モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
（☞ 16 ページ）

2 F1 ○（クレジット）を押す

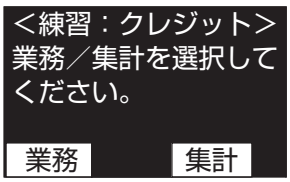
お知らせ

●設定によっては表示されない機能があります。

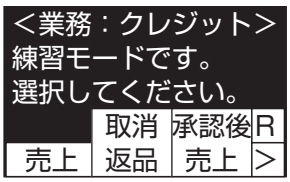
3 練習する内容を選び、練習する

●業務を練習するときは F1 ○ を押す
→以降の操作は通常の処理へ
- 売上処理　☞ 43 ページ
- 取消返品処理　☞ 50 ページ
- 承認後売上処理　☞ 57 ページ
- オーソリ予約処理　☞ 61 ページ
- 無効カードチェック　☞ 64 ページ

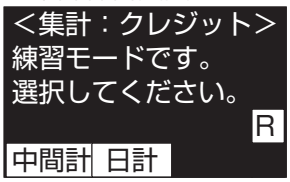
●集計を練習するときは F3 ○ を押します。
→以降の操作は通常の処理へ
- 中間計 ☞ 108 ページ
- 手動日計送信 ☞ 111 ページ



<業務練習画面>



<集計練習画面>



お 願 い

●練習後は、リセットを押して、練習モードを終了してください。リセットを 4 回押すと業務モードに戻ります。

練習したいとき（つづき）

銀聯処理の練習

●練習できる処理は、以下のとおりです。

・銀聯業務：売上処理、売上取消処理、オーソリ予約処理、オーソリ予約取消処理、承認後売上処理、承認後売上取消処理（設定によりご利用できない処理もあります。）

・銀聯集計：中間計、日計

1 モード ○ で「練習モード」を選ぶ

お知らせ

●電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。

●モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
（☞ 16 ページ）

2 F2 ○（銀聯）を押す

お知らせ

●設定によっては表示されない機能があります。

3 練習する内容を選び、練習する

●業務を練習するときは F1 ○ を押します。

→以降の操作は通常の処理へ

・売上処理 ☞ 75 ページ

・オーソリ予約処理 ☞ 78 ページ

・承認後売上処理 ☞ 81 ページ

・売上取消処理 ☞ 84 ページ

・オーソリ予約取消処理 ☞ 88 ページ

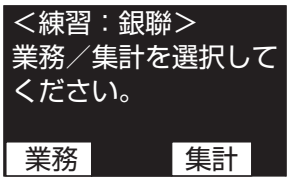
・承認後売上取消処理 ☞ 92 ページ

●集計を練習するときは F3 ○ を押します。

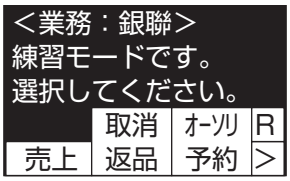
→以降の操作は通常の処理へ

・中間計 ☞ 116 ページ

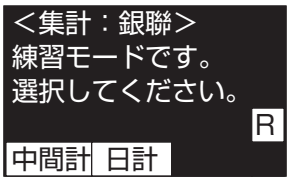
・手動日計処理 ☞ 119 ページ



＜業務練習画面＞



＜集計練習画面＞



お 願 い

●練習後は、リセットを押して、練習モードを終了してください。リセットを 4 回押すと業務モードに戻ります。

加盟店締め時間の設定

●加盟店様の伝票締め時間を設定します。
●本機設置時に設定済みですので、特に指示がない限り変更しないでください。

クレジット

1 モード ○ **で「設定モード」を選ぶ**

お知らせ

●電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
●モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
（☞ 16 ページ）

2 F1 ○ **（クレジット）を押す**

お知らせ

●設定によっては表示されない機能があります。

＜設定＞
クレジット 銀聯 端末

3 F1 ○ **（加盟店メ時間）を押す**

＜設定：クレジット＞
選択してください。
加盟店メ時間 日計印字タイプ 自動日計時間＞

4 **メ時間の「時」（0 ～ 23）を入力し、セット を押す**

＜加盟店メ時間＞
現在の設定　10時 1分
時・・・・・・・・・22

5 **メ時間の「分」（0 ～ 59）を入力し、セット を押す**

＜加盟店メ時間＞
時・・・・・・・・・22
分・・・・・・・・・30

6 **実行 を押す**
〔設定完了〕

●クレジット設定メニューに戻ります。
→設定モードに戻るにはリセット を押します。

＜加盟店メ時間＞
メ時間・・・22時30分
実行キーをどうぞ。

お 願 い

●「加盟店締め時間の設定」は、加盟店様の営業時間が日渡りする場合に設定してください。
通常の日付単位での締め時間は 0:00 に設定してください。
●集計の対象は以下のようになります。
（例）締め時間　3:00 のとき→　3:00 ～翌日　2:59
締め時間 22:00 のとき→ 22:00 ～翌日 21:59

銀聯

1 モード ○ **で「設定モード」を選ぶ**

お知らせ

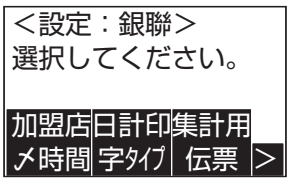
- 電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
- モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
  （☞ 16 ページ）

2 F2 ○ **（銀聯）を押す**

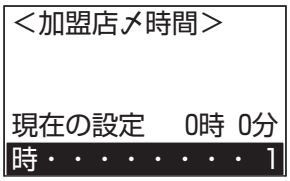
お知らせ

- 設定によっては表示されない機能があります。

3 F1 ○ **（加盟店〆時間）を押す**



4 **〆時間の「時」（0 ～ 23）を入入力し、セット を押す**

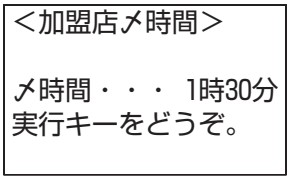


5 **〆時間の「分」（0 ～ 59）を入力し、セット を押す**

6 **実行 を押す**

〔設定完了〕

- 銀聯設定メニューに戻ります。
  →設定モードに戻るには リセット を押します。



お 願 い

- 「加盟店締め時間の設定」は、加盟店様の営業時間が日渡りする場合に設定してください。
  通常の日付単位での締め時間は 0:00 に設定してください。
- 集計の対象は以下のようになります。
  （例）締め時間　3:00 のとき→　3:00 ～翌日　2:59
  　　締め時間 22:00 のとき→ 22:00 ～翌日 21:59

日計印字タイプの設定

●すべての取引明細を印字する「取引明細」タイプと、小計と合計のみを印字する「簡易明細」タイプを選べます。（工場出荷時は、「簡易明細」に設定されています。）
●中間計のときは、操作の中で印字タイプを選べます。

クレジット

1 **「加盟店締め時間の設定　クレジット」（☞ 122 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 **F2 ○（日計印字タイプ）を押す**

<設定：クレジット>
選択してください。

加盟店|日計印|自動日
メ時間|字ﾀｲﾌﾟ|計時間>

3 **印字タイプを選び、セットを押す**

●「取引明細」のときは 1 QZ を押します。
●「簡易明細」のときは 2 ABC を押します。

<日計印字ﾀｲﾌﾟ>

1:取引明細
2:簡易明細
日計印字タイプ・・ 1

4 **実行を押す**

〔設定完了〕

●クレジット設定メニューに戻ります。
→設定モードに戻るにはリセットを押します。

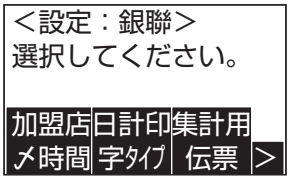
<日計印字ﾀｲﾌﾟ>

印字ﾀｲﾌﾟ・取引明細
実行キーをどうぞ。

銀聯

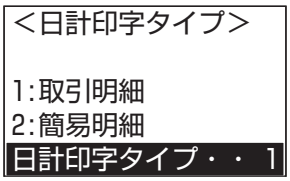
1 「加盟店締め時間の設定　銀聯」（☞ 123 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う

2 F2 ○（日計印字タイプ）を押す



3 印字タイプを選び、セットを押す

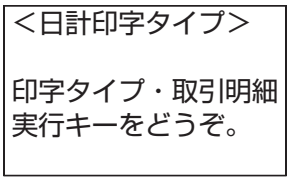
- 「取引明細」のときは 1 QZ を押します。
- 「簡易明細」のときは 2 ABC を押します。



4 実行を押す

〔設定完了〕

- 銀聯設定メニューに戻ります。
  →設定モードに戻るにはリセットを押します。



自動日計時間の設定

●本機設置時に設定済みですので、特に指示がない限り変更しないでください。

クレジット

●自動日計送信を行う時刻の範囲指定を設定します。（実際に自動日計送信を行う時間は設定範囲内で本機が決定します。）

1 **「加盟店締め時間の設定　クレジット」（☞ 122 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 **F3 ○（自動日計時間）を押す**

<設定：クレジット>
選択してください。

加盟店メ時間 | 日計印字ﾀｲﾌﾟ | 自動日計時間 >

3 **自動日計起動の設定を選び、セットを押す**

●ありのときは 1 ㏊ を押します。（手順 4 へ）

●なしのときは 0 を押します。（クレジット設定メニューに戻ります。）

→設定モードに戻るにはリセットを押す

<自動日計時間>

自動日計起動
(0:なし 1:あり)・・1

4 **「時（範囲はじめ）」を入力し、セットを押す**

お知らせ

●通常は閉店後の時刻を設定します。

●自動日計送信を行わないときは「99」を入力し、セットを押してください。（手順 8 へ）

<自動日計時間>

範囲指定を行います。
端末設定　　99時99分
時(範囲はじめ)・・20

5 **「分（範囲はじめ）」を入力し、セットを押す**

<自動日計時間>

時(範囲はじめ)・・20
分(範囲はじめ)・・45

6 **「時（範囲終わり）」を入力し、セットを押す**

お知らせ

●通常は開店前の時刻を設定します。

<自動日計時間>

範囲はじめ　20時45分
時(範囲終わり)・・ 9

7 **「分（範囲終わり）」を入力し、セットを押す**

<自動日計時間>

時(範囲終わり)・・ 9
分(範囲終わり)・・30

8 実行 を押す

〔設定完了〕

●クレジット設定メニューに戻ります。

→設定メニューに戻るには リセット を押します。

<自動日計時間>
自動日計時間
・・・・・・99時99分
実行キーをどうぞ。

銀聯

●日計処理を自動で行う時刻を設定します。

1 「加盟店締め時間の設定　銀聯」（☞ 123 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う

2 次画面 ○（次画面）を押す

3 F3 ○（自動日計時間）を押す

<設定：銀聯>
選択してください。
Ver 表示　自動日計時間>

4 自動日計時間の「時」（0 ～ 23）を入力し、セット を押す

お知らせ

●通常は閉店後の時刻を設定します。

●自動で日計処理を行わないときは「99」を入力し、セット を押してください。（手順 6 へ）

<自動日計時間>
現在の設定　99時99分
時・・・・・・・・20

5 自動日計時間の「分」（0 ～ 59）を入力し、セット を押す

<自動日計時間>
時・・・・・・・・20
分・・・・・・・・45

6 実行 を押す

〔設定完了〕

●銀聯設定メニューに戻ります。

→設定メニューに戻るには リセット を押します。

<自動日計時間>
自動日計時間
・・・・・・20時45分
実行キーをどうぞ。

英語印字の設定

●クレジット取引終了後に印字されるお客様控え伝票（☞ 138 ページ「伝票印字例　クレジット売上票」）の日本語見出しにあわせて、英語を印字するかどうかを設定します。
●クレジットのみの設定です。

クレジット

1 **「加盟店締め時間の設定　クレジット」（☞ 122 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 次画面 ○ **（次画面）を 2 回押す**

<設定：クレジット>
選択してください。

加盟店メ時間 | 日計印字ﾀｲﾌﾟ | 自動日計時間 >

3 F1 ○ **（英語印字）を押す**

<設定：クレジット>
選択してください。

英語印字 | ｵﾌﾟｼｮﾝ設定 >

4 **英語印字の設定を選び、セット を押す**

●ありのときは 1 oz を押します。
●なしのときは 0 を押します。

<英語印字設定>

英語印字
(0:なし 1:あり)・・1

5 **実行 を押す**

〔設定完了〕

●クレジット設定メニューに戻ります。
→設定メニューに戻るには リセット を押します。

<英語印字設定>
英語印字・・・・あり

実行キーをどうぞ。

集計用伝票の設定

●加盟店様が本部等へ送付する伝票が必要な場合、集計用の伝票を印字するように設定できます。

クレジット

●取引伝票は通常、カード会社用、お客様控え、加盟店控えの３枚ですが、この設定をすることにより、集計用が加わり、取引毎に４枚の伝票が印字されます。
クレジットオーソリ予約とクレジット無効カードチェック取引は、加盟店控えのみ１枚ですが、この設定をすることにより、集計用を追加して、取引毎に２枚の伝票が印字されます。

●集計用伝票の出力対象となる取引は以下のとおりです。
●クレジット売上処理　●クレジット取消／返品処理　●クレジット承認後売上処理
●クレジットオーソリ予約処理　●クレジット無効カードチェック

●本機設置時に設定済みですので、特に指示がない限り変更しないでください。

1 **「加盟店締め時間の設定　クレジット」（☞ 122 ページ）の手順１～２を行う**

2 **次画面 ○（次画面）を押す**

<設定：クレジット>
選択してください。

加盟店メ時間 | 日計印字ﾀｲﾌﾟ | 自動日計時間 >

3 **F1 ○（集計用伝票）を押す**

<設定：クレジット>
選択してください。

集計用伝票 | Ver.表示 | ICｶｰﾄﾞ判定 >

4 **集計用伝票の設定を選び、セットを押す**
●ありのときは 1 QZ を押します。
●なしのときは 0 を押します。

<集計用伝票設定>

集計用伝票
(0:なし 1:あり)・・0

5 **実行を押す**
〔設定完了〕
●クレジット設定メニューに戻ります。
→設定メニューに戻るにはリセットを押します。

<集計用伝票設定>

集計用伝票出力　なし
実行キーをどうぞ。

集計用伝票の設定（つづき）

銀聯

●取引伝票は通常、金融機関控え、お客様控え、加盟店控えの３枚ですが、この設定をすることにより、集計用が加わり、取引毎に４枚の伝票が印字されます。
●集計用伝票の出力対象となる取引は以下のとおりです。
　●銀聯売上処理　　●銀聯売上取消処理
　●銀聯オーソリ予約処理　　●銀聯承認後売上処理
●本機設置時に設定済みですので、特に指示がない限り変更しないでください。

1 **「加盟店締め時間の設定　銀聯」（☞ 123 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 **F3 ○（集計用伝票）を押す**

<設定：銀聯>
選択してください。

加盟店メ時間 | 日計印字ﾀｲﾌﾟ | 集計用伝票 | >

3 **集計用伝票を印字するかどうかを選択し、セットを押す**
●印字するときは 1 ㏎ を押します。
●印字しないときは 0 を押します。

<集計用伝票設定>

集計用伝票
(0:なし 1:あり)・・1

4 **実行を押す**
〔設定完了〕
●銀聯設定メニューに戻ります。
　→設定メニューに戻るにはリセットを押します。

<集計用伝票設定>

集計用伝票出力　あり
実行キーをどうぞ。

IC カード判定画面の設定

●磁気カードを磁気カードリーダーに通したときに、IC チップ付きと判定した場合のメッセージ表示を設定します。
●クレジットのみの設定です。

クレジット

1 **「加盟店締め時間の設定　クレジット」（☞ 122 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 **次画面 ○（次画面）を押す**

<設定：クレジット>
選択してください。

加盟店 メ時間 | 日計印 字ﾀｲﾌﾟ | 自動日 計時間 | >

3 **F3 ○（IC カード判定）を押す**

<設定：クレジット>
選択してください。

集計用 伝票 | Ver. 表示 | ICｶｰﾄﾞ 判定 | >

4 **IC カード判定画面を選び、セットを押す**

●以下の画面のように 2 秒間表示にしたいときは 0 を押します。

本機のICカード挿入口にカードを入れてください。

●以下の画面のようにリセットを押す表示にしたいときは 1 oz を押します。

ﾘｾｯﾄｷｰを押した後、本機のICカード挿入口にカードを入れてください。

<ICカード判定画面>

0:２秒間表示
1:ﾘｾｯﾄｷｰ押下待ち
ICカード判定画面・ 1

5 **実行を押す**

〔設定完了〕

●クレジット設定メニューに戻ります。
→設定メニューに戻るにはリセットを押します。

<ICカード判定画面>
ＩＣカード判定画面
・・・ﾘｾｯﾄｷｰ押下待ち
実行キーをどうぞ。

バージョン情報の確認

●オンラインでバージョンアップしたとき、正常にバージョンアップされているか確認をお願いすることがあります。

クレジット

●端末機本体のクレジットアプリケーションのバージョンを確認できます。

1 **「加盟店締め時間の設定　クレジット」（☞ 122 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 **次画面 ○（次画面）を押す**

<設定：クレジット>
選択してください。

加盟店メ時間 | 日計印字ﾀｲﾌﾟ | 自動日計時間 | >

3 **F2 ○（Ver. 表示）を押す**

<設定：クレジット>
選択してください。

集計用伝票 | Ver. 表示 | ICｶｰﾄﾞ判定 | >

4 **内容を確認し、セット を押す**

●複数表示されるので、セット を押してそれぞれを確認します。

●すべてを確認したあと リセット を押すと、クレジット設定メニューに戻ります。

→設定メニューに戻るには リセット を押します。

<バージョン表示>
CREDITAPL
Ver 99.99
セットキーをどうぞ。

銀聯

●端末機本体の銀聯アプリケーションのバージョンを確認できます。

1 **「加盟店締め時間の設定　銀聯」（☞ 123 ページ）の手順 1 ～ 2 を行う**

2 **次画面 ○（次画面）を押す**

3 **F1 ○（Ver 表示）を押す**

<設定：銀聯>
選択してください。

Ver 表示　　自動日計時間>

4 **内容を確認する**

●端末機本体の銀聯アプリケーションのバージョンが表示されます。

●確認後、リセットを押すと、銀聯設定メニューに戻ります。
→設定モードに戻るにはリセットを押します。

<バージョン表示>
GINRENAPL　Ver 99.99

ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。

伝票の再印字

- 伝票の印字中に紙切れや紙づまりなどが発生して、伝票を正常に印字できなかった場合に、伝票を再度印字することができます。（再印字機能）
- 印字中に紙切れや紙づまりが発生した場合は、ロール紙をセットし直してから再印字してください。（☞ 22 ページ）
- 日計表については他の業務で 実行 を押した時点で再印字できなくなります。
- 再印字した伝票は上部に（再）と印字されます。

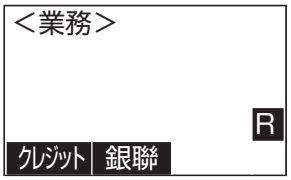
取引伝票を再印字するとき

1 モード ○ で「業務モード」を選ぶ

お知らせ

- 電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
- モード選択画面から「業務モード」を選択できます。（☞ 16 ページ）

2 R が表示されているときに 再印字 ○ を押す



お知らせ

- R の表示がないときは、再印字できません。
- F1 ○（クレジット）または F2 ○（銀聯）を押して業務メニューを表示させてからでも再印字できます。（手順 4）

3 再印字する機能を選ぶ

- クレジットのとき
  F1 ○（クレジット）を押して手順 5 の操作を行います。
- 銀聯のとき
  F2 ○（銀聯）を押して手順 5 の操作を行います。

お知らせ

- 設定によっては表示されない機能があります。
- 再印字可能な業務伝票がないときは、下記のメッセージが表示されます。

再印字－クレジット	再印字－銀聯
再印字可能な業務伝票はありません。	再印字可能な業務伝票はありません。

4 クレジット業務メニューが表示されているとき

R が表示されているときに 再印字 ○ を押す

<業務：クレジット>
選択してください。

	取消	承認後	R
売上	返品	売上	>

お知らせ

- R の表示がないときは、再印字できません。
- 銀聯業務も同様です。

5 **F1 ○ ～ F3 ○ で再印字する取引伝票を選ぶ**

- 取引の伝票が再印字されます。

再印字－クレジット
取引を選択して
ください。

1 件前	2 件前	3 件前

お知らせ

- 3 件前まで再印字できます。ただし、再印字可能な伝票件数によって表示が変わります。
  1 件の場合：「2 件前」「3 件前」が表示されません。
  2 件の場合：「3 件前」が表示されません。
- 銀聯業務も同様です。

伝票の再印字（つづき）

日計表を再印字するとき

1 **モード ○ で「集計モード」を選ぶ**

お知らせ

- 電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
- モード選択画面から「業務モード」を選択できます。（☞ 16 ページ）

2 **R が表示されているときに 再印字 ○ を押す**

お知らせ

- R の表示がないときは、再印字できません。
- F1 ○（クレジット）または F2 ○（銀聯）を押して集計メニューを表示してからでも再印字できます。（手順 4）

3 **再印字する機能を選ぶ**

- クレジットのとき
  F1 ○（クレジット）を押すと、クレジット日計表が印字されます。
- 銀聯のとき
  F2 ○（銀聯）を押すと、銀聯日計表が印字されます。

お知らせ

- 設定によっては表示されない機能があります。

4 クレジット集計メニューが表示されているとき

R が表示されているときに 再印字 ○ を押す

- 日計表が再印字されます。

お知らせ

- R の表示がないときは、再印字できません。
- 銀聯集計も同様です。

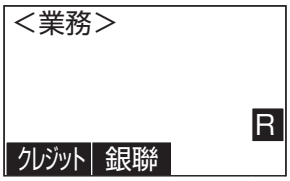
クレジット手書き伝票の出力

センタダウンや通信エラー時などにインプリンター処理のかわりになる手書き処理用伝票を印字することができます。
取扱については、カード会社にご確認ください。

● クレジットのみの業務です。

クレジット

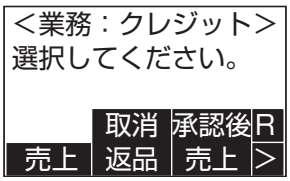
1 モード ○ **で「業務モード」を選び、**
F1 ○ **（クレジット）を押す**



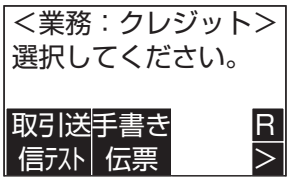
お知らせ

- 電源 ON 直後は、「業務モード」になっています。
- モード選択画面から「業務モード」を選択できます。
（☞ 16 ページ）
- 設定によっては表示されない機能があります。

2 次画面 ○ **（次画面）を２回押す**

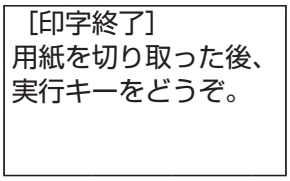


3 F2 ○ **（手書き伝票）を押す**



- 手書き処理用の伝票を印字します。

- 印字終了後、実行 を押すと業務メニューに戻ります。



伝票印字例

クレジット売上票

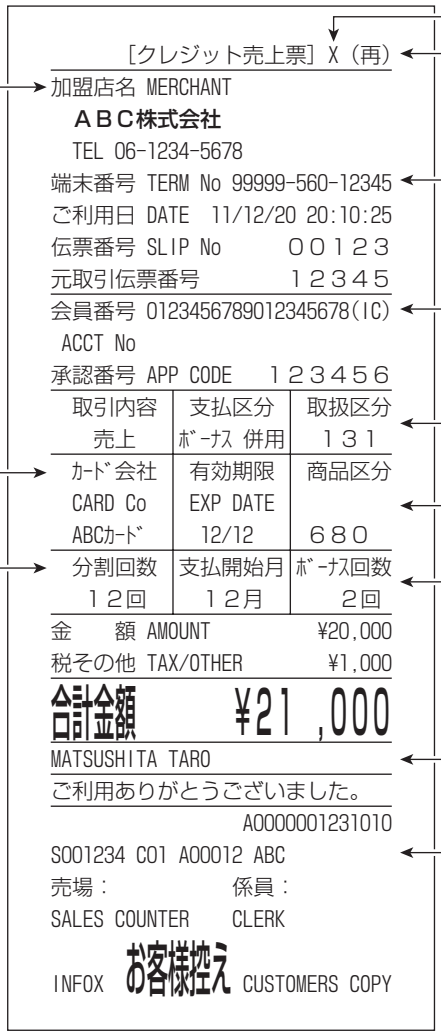
一括・ボーナス・ボーナス併用・分割・リボルビング（お客様控え）

お客様控えには英文表示が印字されます。(英語印字を“無”に設定しますと印字されません。)
☞ 128ページ「英語印字の設定」

売上票には通常、
①カード会社用
お客様のサイン※1をいただき、指定の送付先へ送ってください。
②お客様控え
お客様にお渡しください。
③加盟店控え
加盟店様で保管してください。
の3枚が印字されます。
(集計用伝票については
☞ 140ページ)

カード会社は使用されたクレジットカードの会社名が印字されます。

分割回数はボーナス併用と分割の場合に印字されます。



オーソリ／ギャザ識別子が印字されます。
G:ギャザリング端末時
A:オーソリ端末時

再印字のとき印字されます。

端末の識別番号です。

会員番号※2と磁気カード取引の場合は“MS”
ICカード取引の場合は“IC”
マニュアル入力の場合は“MN”と印字されます。

支払区分は支払方法が印字されます。

有効期限※2 は年/月が印字されます。

ボーナス回数はボーナスとボーナス併用の場合に印字されます。

カードから読み取ることができればお客様の氏名が印字されます。

処理通番(オンライン取引の場合のみ)、カードシーケンス番号、ATC、クレジットカード会社名の順に印字されます。

※1
カード会社用のご署名欄にお客様のサインを記入してもらってください。
- 「本人確認を暗証にて行いました。サインは不要とさせていただきます」「サインは不要とさせていただきます」と印字されている場合は必要ありません。

※2
加盟店様の設定によっては会員番号・有効期限が非表示されます。次のように印字されます。
会員番号:任意桁が「×」

例	お客様控え：	XXXXXXXXXXXXXX5678
	カード会社用：	0123456789012345XXX
	加盟店控え：	0123456789012345XXX

有効期限:××／××

銀聯　売上票

売上伝票には通常、次の3枚が印字されます。
（集計用伝票については ☞ 142 ページをご参照ください。）

①金融機関用
お客様の署名※1をいただき、指定の送付先へ送ってください。

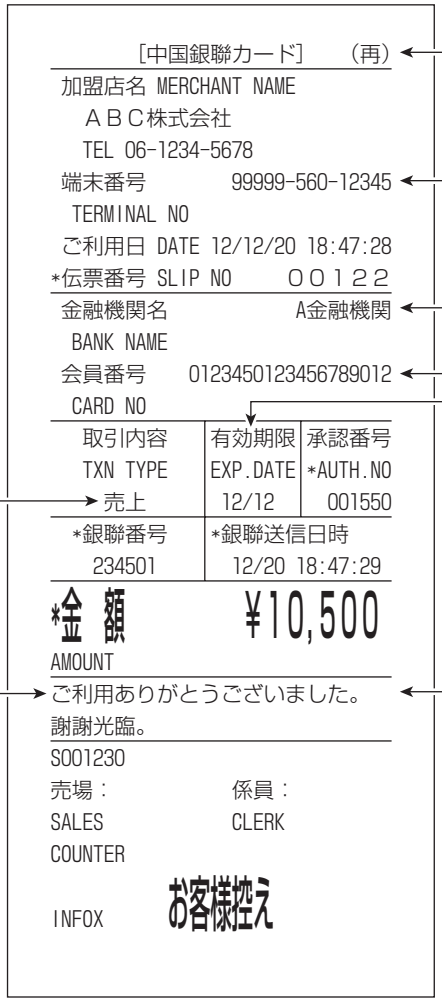
②お客様控え
お客様にお渡しください。

③加盟店控え
加盟店様で保管してください。

売上・取消・返品・ｵｰｿﾘ予約・ｵｰｿﾘ予約取消・ｵｰｿﾘ予約返品・承認後売上・承認後売上取消・承認後売上返品のいずれかが印字されます。

※1
金融機関用のご署名欄にお客様の署名をいただいてください。

*金 額　¥10,500
AMOUNT
ご署名
SIGNATURE
お客様より署名をいただいてください。
S001230
売場：　係員：
SALES　CLERK
COUNTER
INFOX　金融機関控え


［中国銀聯カード］　（再）
加盟店名 MERCHANT NAME
ＡＢＣ株式会社
TEL 06-1234-5678
端末番号　99999-560-12345
TERMINAL NO
ご利用日 DATE 12/12/20 18:47:28
*伝票番号 SLIP NO　００１２２
金融機関名　A金融機関
BANK NAME
会員番号　0123450123456789012
CARD NO

取引内容	有効期限	承認番号
TXN TYPE	EXP.DATE	*AUTH.NO
売上	12/12	001550

*銀聯番号	*銀聯送信日時
234501	12/20 18:47:29

*金 額　¥10,500
AMOUNT
（例）→ ご利用ありがとうございました。
謝謝光臨。
S001230
売場：　係員：
SALES　CLERK
COUNTER
INFOX　お客様控え

再印字のとき印字されます。

端末の識別番号です。

使用されたカードの金融機関名が印字されます。

加盟店様の設定によっては会員番号・有効期限が非表示になっています。※2

加盟店・金融機関控えには印字されません。
（センタの設定によって印字内容は異なります。）

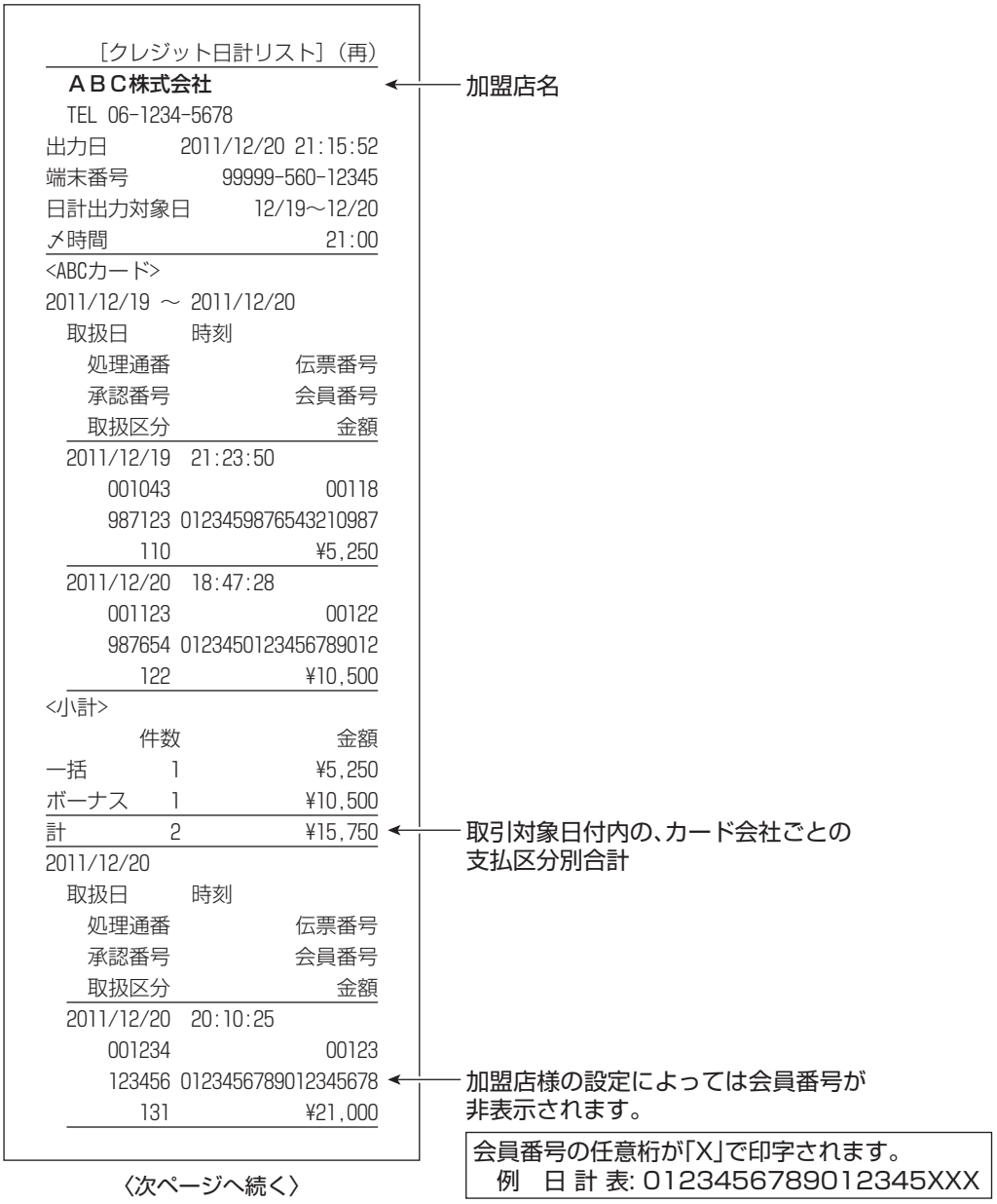
※2
会員番号の任意桁が「X」で印字されます。

例　金融機関控え：0123456789012345XXX
　　お客様控え：XXXX456789012345678
　　加盟店控え：0123456789012345XXX

有効期限：××／××

伝票印字例（つづき）

クレジット日計票（取引明細）



［クレジット日計リスト］（再）
ＡＢＣ株式会社
TEL 06-1234-5678
出力日　2011/12/20 21:15:52
端末番号　99999-560-12345
日計出力対象日　12/19～12/20
〆時間　21:00
<ABCカード>
2011/12/19 ～ 2011/12/20
取扱日　時刻
処理通番　伝票番号
承認番号　会員番号
取扱区分　金額
2011/12/19　21:23:50
001043　00118
987123　0123459876543210987
110　¥5,250
2011/12/20　18:47:28
001123　00122
987654　0123450123456789012
122　¥10,500
<小計>
件数　金額
一括　1　¥5,250
ボーナス　1　¥10,500
計　2　¥15,750
2011/12/20
取扱日　時刻
処理通番　伝票番号
承認番号　会員番号
取扱区分　金額
2011/12/20　20:10:25
001234　00123
123456　0123456789012345678
131　¥21,000

加盟店名

取引対象日付内の、カード会社ごとの
支払区分別合計

加盟店様の設定によっては会員番号が
非表示されます。

会員番号の任意桁が「X」で印字されます。
例　日 計 表: 012345678901234５XXX

〈次ページへ続く〉

クレジット日計票（取引明細）

〈前ページからの続き〉

<小計>

	件数	金額
ボ併	1	¥21,000
計	1	¥21,000

<<ABCカード 合計>> 合計

	件数	金額
一括	1	¥5,250
ボーナス	1	¥10,500
ボ併	1	¥21,000
計	3	¥36,750

<XYZシンパン>

2011/12/20

取扱日	時刻	
処理通番		伝票番号
承認番号		会員番号
取扱区分		金額
2011/12/20	19:15:15	
001159		00121
987456	0987654321098765432	
110		¥63,000

<<XYZシンパン 合計>>

	件数	金額
一括	1	¥63,000
計	1	¥63,000

＜＜＜加盟店合計＞＞＞

	件数	金額
一括	2	¥68,250
ボーナス	1	¥10,500
ボ併	1	¥21,000
計	4	¥99,750

2011/12/19 ～ 2011/12/20 ＮＧ

カウンタが不一致の項目があります
ヘルプデスクに
お問い合わせください。

INFOX ***ＥＮＤ***

「ＮＧ」が印字された場合は必ずヘルプデスクへお問い合わせください。

伝票印字例（つづき）

銀聯日計票（取引明細）　簡易明細は取引明細の小計と合計のみの印字になります。

```
        ［中国銀聯日計リスト］（再）
    ＡＢＣ株式会社
    TEL 06-1234-5678
出力日              2011/12/20 21:15
端末番号          99999-560-12345
日計出力対象日        12/19～12/20
〆時間                      21:00
<A金融機関>
2011/12/19 ～ 2011/12/20
  取扱日       時刻
    処理通番              伝票番号
    承認番号              会員番号
                              金額
  2011/12/19   21:23:50
    001043                 00118
    005678   0123459876543210987
                           ¥5,250
 *2011/12/20   18:47:28
    001230                 00122
    078912   0123450123456789012
                          ¥10,500
<小計>
          件数                金額
             2             ¥15,750
2011/12/19 ～ 2011/12/20
2011/12/20
  取扱日       時刻
    処理通番              伝票番号
    承認番号              会員番号
                              金額
  2011/12/20   20:10:25
    001234                 00123
    123456   9999956789012345678
                          ¥21,000
<小計>
          件数                金額
             1             ¥21,000
2011/12/20
      <<<加盟店合計>>>
          件数                金額
             3  -¥ZZZ,ZZZ,¥36,750
2011/12/19 ～ 2011/12/20     NG
カウンタが不一致の項目があります
ヘルプデスクに
お問い合わせください。
INFOX       ***ＥＮＤ***
```

加盟店名

加盟店様の設定によっては会員番号が非表示になっています。※3

「NG」が印字された場合は必ずヘルプデスクにお問い合わせください。

※3
会員番号の任意桁が「X」で印字されます。
（例）金融機関控え：0123456789012345XXX
　　お客様控え　：XXXX456789012345678
　　加盟店控え　：0123456789012345XXX

クレジット／銀聯日計票（簡易明細）

簡易明細は、取引明細のうちの小計と合計が印字されています。

クレジット日計データ送信リスト

日計データ送信が正常に終了した場合、日計表の前に印字します。

［クレジット日計データ送信］
端末番号　99999-560-12345
ご利用日　11/12/20 21:15:52
送信件数　5
日計データ送信が正常に
完了しました。
INFOX

カード会社番号一覧

KID	会社名	KID	会社名
1XX、202、209	**銀行系クレジットカード会社**	331	東京専門店会（協連）
101	シティカードジャパン（株）	334	（株）日専連静岡
102	（株）ジェーシービー	337	（株）エースカード
103	三菱 UFJ ニコス（株）（旧 DC）	339	（株）日専連えひめ
104	三井住友カード（株）	340	（株）日専連ベネフル
105	三菱 UFJ ニコス（株）（旧 UFJ）	341	シティックスカード（株）
106	ユーシーカード（株）	342	(株) 日専連ファイナンス
107	ｱﾒﾘｶﾝ･ｴｷｽﾌﾟﾚｽ･ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ ,Inc.	352	（株）日専連ニックコーポレーション
108	三菱 UFJ ニコス（株）（旧協同カード）		
110	日本クレジットカード協会 CATS 事務局	4XX、580	**協同組合クレジットカード会社**
111	すみしんライフカード（株）	452	（株）NUCS
202	荘銀カード（株）	454	蒲田チェンサービス（協）
209	三菱 UFJ ニコス（株）（旧日本信販）	455	武蔵小山商店街振興組合
		458	（株）ダイイチ
2XX	**信販系クレジットカード会社**	580	モデルクレジット（株）
204	（株）エヌ・シー・ビー		
205	（株）オーシー	5XX	**日商連系クレジットカード会社**
207	九州日本信販（株）	500	（協）エヌシー日商連
208	（株）ジャックス	501	（株）ほくせん
210	（株）オリエントコーポレーション	502	（株）エヌシーマック
212	（株）アプラス	504	（株）ほくせん
213	（株）ライフ	505	（株）エヌシーおびひろ
214	楽天カード（株）（旧楽天 KC）	506	（株）エヌシーむろらん
217	山陰信販（株）	514	（株）エヌシーおびひろ
218	全日信販（株）	515	（協）青森日商連
220	日本海信販（株）	524	（協）秋田商店会
221	（株）宮崎信販	525	（株）エヌシーおおだて
222	（株）OCS	528	（協）能代専門店会
224	福島信用販売（株）	537	（協）エヌシーリンク
231	ファインクレジット（株）	545	（株）倉吉信販
		554	第一信販（株）
3XX	**日専連系クレジットカード会社**	556	（株) 連専
300	（株）日専連	562	（株）青山キャピタル
301	（株）日専連旭川	565	飯塚ショッピング信販（株）
302	（株）日専連釧路	566	（株）エヌシーみいけ
303	（株）ニッセンレンエスコート	567	（株）若松商連商事
304	（株）日専連ホールディングス	571	（株）えるく
307	（株）日専連パートナーズ	581	（株）エヌシーみやざき
308	（株）日専連宮古	583	（株）エヌシーくまもと
311	（株）日専連ライフサービス	592	（株）モデル百貨
313	日専連トラスト（株）	593	（株）エヌシーガイドショップ
318	（株）日専連アクア	594	ｱｸｱﾈｯﾄ㈱（エヌシー福岡サブセンター）
321	（協）東京城北専門店会		
323	（協）立川専門店会		
324	（協）渋谷専門店会		
325	（協）東京中央専門店会		

KID	会社名	KID	会社名
6XX、2XX	**流通系クレジットカード会社**	7XX	**運輸・通信系クレジットカード会社**
601	（株）クレディセゾン	702	（株）ビューカード
602	（株）京王パスポートクラブ	704	NTT ファイナンス（株）
603	東急カード（株）	705	（株）京阪カード
606	（株）エムアイカード	706	ヤフー（株）
610	高島屋クレジット（株）	707	（株）ジェイティービー
613	（株）UCS		
614	（株）エポスカード	7XX	**メーカー系クレジットカード会社**
615	イオンクレジットサービス（株）	731	日立キャピタル（株）
616	(株) セディナ (旧オーエムシーカード)	732	住信・パナソニックフィナンシャルサービス (株)
617	ポケットカード（株）	733	シャープファイナンス（株）
619	（株）東武カードビジネス	734	三菱電機クレジット（株）
621	（株）ゆめカード	736	東芝ファイナンス（株）
622	（株）井筒屋ウィズカード	739	トヨタファイナンス（株）
623	（株）セブン・カードサービス	740	（株）日産フィナンシャルサービス
624	イズミヤカード（株）	741	出光クレジット（株）
625	ゼビオカード（株）		
626	天満屋カードサービス（株）	7XX	**その他金融系クレジットカード会社**
627	（株）アイ・サポート	760	（株）武富士
211	(株) セディナ (旧セントラルファイナンス)	761	アコム（株）
228	（株）セディナ（旧クオーク）	762	プロミス（株）
229	（株）セディナ（旧クオーク）	763	SBI カード（株）

商品コード一覧

商品コード	商品名・サービス名
0XX	海外利用
000	海外一般利用
010	海外キャッシュサービス
020	海外通販１（電話）
021	〃　旅行・運輸
022	〃　サービス
023	〃　物品（1）
024	〃　物品（2）
025	〃　物品流通券
030	海外通販２（郵便）
031	〃　旅行・運輸
032	〃　サービス
033	〃　物品（1）
034	〃　物品（2）
035	〃　物品流通券
040	海外医療
050	海外学費
060	海外宿泊
070	海外レンタカー
080	海外交通費
090	海外飲食
1XX	ローン・キャッシュサービス
100	キャッシュサービス
110	ローン
120	通販
121	〃　旅行・運輸
122	〃　サービス
123	〃　物品（1）
124	〃　物品（2）
125	〃　物品流通券
130	インターネット通販
131	〃　旅行・運輸
132	〃　サービス
133	〃　物品（1）
134	〃　物品（2）
135	〃　物品流通券
136	プロバイダー利用料
137	デジタルコンテンツ
2XX	旅行・運輸
200	鉄道・バス運賃
201	鉄道回数券
202	プリペイドカード（鉄道・バス）
203	鉄道定期券・周遊券
210	国内航空券
211	航空回数券
212	国際航空券
220	乗船券
230	国内パッケージ旅行
231	国際パッケージ旅行
240	レンタカー、タクシー、ハイヤー
250	引越代金
3XX	サービス（1）
300	宿泊
310	食事・宴会
320	飲食
330	施設利用料、結婚式場
331	ゴルフプレー
332	入場料（テーマパーク）
333	カラオケ
340	入浴（サウナ）
350	不動産
351	リフォーム
4XX	サービス（2）
400	修理、営繕（含車検）
410	理容、美容院
411	エステティックサロン
412	ネイルサロン
420	医療
421	マッサージ・カイロプラクティック
430	通話料

商品コード	会社名
431	国内通話料
432	国際通話料
433	携帯電話、PHS 通話料
440	受講料、学費
450	保険料
460	新聞購読料
470	公共料金
49X	EXCEPTION（カード会社独自使用可）
5XX	物品（1）
500	宝石、貴金属
510	指輪
540	時計類
541	ライター
560	カメラ（含レンズ、8 ミリ）
561	ビデオカメラ
562	デジタルカメラ
570	事務用品
6XX	物品（2）
610	工具、園芸用品
650	電気製品
652	音響製品（ステレオ、ラジオ、アンプ）
653	ビデオ
654	テレビ
655	エアコン
656	DVD プレーヤー
657	液晶テレビ
660	照明器具
670	携帯電話・PHS
680	OA 機器
681	パソコン
682	OA 周辺機器
683	ノート型パソコン
7XX	物品（3）
710	自動車、自動二輪
720	自転車
730	中古車
750	ガソリン類
760	タイヤ、カーエアコン、その他自動車用品
770	カーナビ
790	メガネ、コンタクト
8XX	物品（4）
810	薬、化粧品
820	家庭用雑貨
830	衣服
831	毛皮、生地
832	呉服
840	バック、カバン
850	靴
860	寝具、カーペット
870	身辺雑貨品
880	家具
890	食料品
891	健康食品
892	酒類、タバコ
893	土産
894	花
9XX	物品（5）
910	スポーツ用品、玩具、人形
911	ゴルフボール
912	クラブセット
913	ゲーム機・ゲームソフト
914	ペット
920	書籍、レコード、CD
921	CD レンタル
950	楽器
970	美術、骨とう品、古銭、切手
971	陶磁器
980	進物、歳暮、中元
981	流通券（ビール、ハム、しょうゆ、図書、旅行券）
990	区分けできないもの

エラーメッセージ

端本機にエラーメッセージが表示されたときは、下の表に従って処置してください。
直らないときは、ヘルプデスクにお問い合わせください。（☞ 182 ページ「お問い合わせ先」）

（1）本機もしくは操作上のエラーメッセージ（クレジットの場合）

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
D1	カードエラー もう一度 やり直してください。 MSRXXXXX	カードの読取りのときにエラーが発生しました。	2 秒間表示後、カードの入力表示に戻ります。再度入力してください。
D2	マニュアル入力 できません。 もう一度 やり直してください。	指定したカード会社ではマニュアル入力が許可されていません。	2 秒間表示後、再度カード会社番号を入力してください。 不明な場合はヘルプデスクへお問い合わせください。
D3	カード会社を 選択できません。 ＫＩＤをどうぞ。 (KID一覧印字はF1ｷｰ) ＫＩＤ・・・・・ 999	読取ったカード会社が選択できません。	カード会社番号を入力し、セットを押してください。 ● F1 ◯ を押すと、カード会社番号一覧が印字されます。
D4	ｶｰﾄﾞ会社番号(KID)が 間違っています。 もう一度 やり直してください。	入力したカード会社番号は登録されていません。	2 秒間表示後、入力画面に戻ります。カード会社番号を確認のうえ、再度カード会社番号を入力してください。
D5	設定情報エラー ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	入力されたカードに対応する KID が登録されていません。	ヘルプデスクへお問い合わせください。
D6	入力内容が誤って います。 もう一度 やり直してください。	入力したデータの値は規定外です。 （例：ボーナス月…15 月）	2 秒間表示後、もとの入力の表示に戻ります。再度入力してください。
D8	暗証入力時間切れです 端末を戻して ください。 （係員はセットを押す） 暗証入力待ち時間切れ です。 お取引を中止します。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	暗証番号を一定の時間内に入力しませんでした。	リセットを押して処理を中止し、はじめから処理をやり直してください。
D10	＜＊＊＊＞ 直前の取引と同じ 内容です。 続行　中止	直前の取引と同じ内容の処理が行われようとしています。	●処理を続行するときは F1 ◯（続行）を押してください。 ●処理を中止するときは F3 ◯（中止）またはリセットを押してください。

エラーメッセージ（つづき）

（1）本機もしくは操作上のエラーメッセージ（クレジットの場合）

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
D11	取消返品対象と思われる取引があります。 セットキーをどうぞ。	取消返品対象の取引がありました。	セットを押すと、取消返品対象の取引と思われるデータを表示します。確認のうえ、取引を続行してください。処理を中止するときはリセットを押してください。
D12	本体のICカード挿入口にカードを入れてください。	磁気カードリーダーにICカードが通されました。	2秒表示後、カードの入力表示に戻ります。 本体のICカード挿入口にICカードを挿入してください。
	ﾘｾｯﾄｷｰを押した後、本機のICカード挿入口にカードを入れてください。	磁気カードリーダーにICカードが通されました。	リセットを押した後、カードの入力表示に戻ります。本体のICカード挿入口にICカードを挿入してください。
D13	磁気データ部はご利用できません。	磁気カードが使用できない設定となっている端末に磁気カードが通されました。	2秒表示後、処理を中止します。本端末は磁気カードが使用できない設定となっております。ICカードをご使用ください。
D14	ＩＣカードエラー ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。 XXXXXXXX	ICカード処理でエラーが発生しました。	リセットを押して、はじめから処理をやり直してください。 状況が変わらなければヘルプデスクにお問い合わせください。（項番D17の画面が表示された場合は、磁気データ部にて取引が続行できます。☞ 49ページ）
D16	ＩＣカードはご利用できません。	挿入されたICカードが使用できませんでした。	2秒表示後、処理を中止します。本端末では使用できないカードです。別のカードを使用してください。（本画面を2秒間表示後に、項番D17の画面が表示された場合は、磁気データ部にて取引が続行できます。☞ 49ページ）
D17	磁気データ部でお取引される場合は、セットキーをどうぞ。	挿入されたICカードが使用できませんでした。	●セットを押して磁気データ部での取引を続行（☞ 49ページ）するか、リセットを押して処理を中止してください。
D18	選択された業務はご利用できません。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	挿入されたICカードでは選択された業務は使用できません。	リセットを押して処理を中止してください。他業務を選択するか、別のカードにて取引をやり直してください。
D19	選択できる支払方法がありません。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	お客様のカードに、取引可能な支払方法が登録されていません。	リセットを押して処理を中止してください。別のカードで取引をやり直してください。

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
D24	ただいまのお取引の結果をヘルプデスクにお問い合わせください。 CMMXXXXX	業務処理中にエラーが発生しました。	至急、ヘルプデスクにお問い合わせください。
D25	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞを実施しますか。 はい　いいえ	最新プログラムへの更新要求をセンタから受信しました。	●プログラムをダウンロードするときはF1（はい）を押してください。 ●キャンセルするときはF3（いいえ）を押してください。
D26	候補ﾘｽﾄ最大登録数をこえました。	アプリケーション選択処理中に候補リストが20件を超えました。	2秒間表示後、アプリケーション選択画面に戻ります。
D27	アプリケーションの選択に失敗しました。もう一度選択してください。	アプリケーション選択処理中にエラーが発生しました。	2秒間表示後、アプリケーション選択画面に戻ります。別のアプリケーションを選択してください。
D29	暗証番号が誤っています。 暗証番号入力回数は残り1回です。 実行キーをどうぞ。	入力されたICカードの暗証番号が間違っています。	実行を押して、暗証番号入力の画面に戻ります。再度入力してください。入力回数は残り1回です。ご注意ください。
	暗証番号が誤っています。 暗証番号入力回数は、残り1回です。	入力されたICカードの暗証番号が間違っています。	2秒間表示後、暗証番号入力の画面に戻ります。再度入力してください。入力回数は残り1回です。ご注意ください。
D31	お取引を中止しました。	ピンパッド側で取引がキャンセルされました。	2秒間表示後、業務メニューに戻ります。
D32	暗証番号が誤っています。 カード会社へお問い合わせください。 実行キーをどうぞ。	入力されたICカードの暗証番号が間違っており、暗証番号入力回数が残り0となりました。	実行を押して、処理を続行してください。処理完了後、カード会社に暗証番号入力回数が残り0回になったことをご連絡ください。
	暗証番号が誤っています。 カード会社にお問い合わせください。	入力されたICカードの暗証番号が間違っており、暗証番号入力回数が残り0となりました。	2秒間表示後、処理を続行してください。処理完了後、カード会社に暗証番号入力回数が残り0になったことをご連絡ください。

エラーメッセージ（つづき）

（1）本機もしくは操作上のエラーメッセージ（クレジットの場合）

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
D33	暗証番号が誤っています。 もう一度やり直してください。 実行キーをどうぞ。	入力されたICカードの暗証番号が間違っています。	実行を押して、暗証番号入力画面に戻ります。再度入力してください。
	暗証番号が誤っています。 もう一度 やり直してください。	入力されたICカードの暗証番号が間違っています。	2秒間表示後、暗証番号入力画面に戻ります。再度入力してください。
C1	回線未接続 確認のうえ、もう一度 実行キーをどうぞ。	電話回線が検出できません。	●電話回線の接続を確認の上、実行を押して回線接続を再度試みるか、リセットを押して処理を中止してください。
C2	電話機使用中 確認のうえ、もう一度 実行キーをどうぞ。	併設電話機が使用中です。	●併設電話を終わらせてから、実行を押して回線接続を再度試みるか、リセットを押して処理を中止してください。
C3	電話機着信中 確認のうえ、もう一度 実行キーをどうぞ。	併設電話機が着信中です。	●併設電話機が着信中でないことを確認してから、実行を押して回線接続を再度試みるか、リセットを押して処理を中止してください。
C4	MODEMエラー もう一度 実行キーをどうぞ。	内蔵のモデムにエラーが発生しました。	●実行を押して回線接続を再度試みるか、リセットを押して処理を中止してください。 状況が変わらなければヘルプデスクにお問い合わせください。
C5	電話番号未登録 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	電話番号が登録されていません。	リセットを押して処理を中止してください。 処理終了後、ヘルプデスクにお問い合わせください。
C6	センタと接続 できませんでした。 もう一度 実行キーをどうぞ。 CMMXXXXX	回線が接続できません。	●実行を押して回線接続を再度試みるか、リセットを押して処理を中止してください。
C7	通信エラー ﾘｾｯﾄｷｰを押して、 もう一度 やり直してください。 CMMXXXXX	センタとの通信でエラーが発生しました。	エラー伝票の出力後にリセットを押して処理を終了した後、再度、取引をやり直してください。 状況が変わらなければヘルプデスクにお問い合わせください。
C8	恐れ入りますが、 そのまましばらく お待ちください。 99 → → → →	センタと本機が接続し、別の業務を実行中です。	しばらくお待ちください。処理終了後、業務メニューに戻ります。

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
C15	センタと接続 できませんでした。 もう一度 実行キーをどうぞ。 CMLXXXXX	センタとの接続でエラーが発生しました。	実行を押して再度接続を試みるか、リセットを押して処理を中止してください。
C16	通信エラー ﾘｾｯﾄｷｰを押して、 もう一度 やり直してください。 CMLXXXXX	センタとの通信でエラーが発生しました。	エラー伝票の印字後にリセットを押して処理を終了したあと、再度取引を行ってください。状況が変わらなければヘルプデスクにお問い合わせください。
C17	センタと接続 できませんでした。 再接続しますか？ CMXXXXXX はい　いいえ	センタとの接続でエラーが発生しました。	F1 ◯（はい）を押して再度接続を試みるか、F3 ◯（いいえ）を押して処理を中止してください。
C18	センタと接続 できませんでした。 しばらくしてから、 やり直してください。 XXXXXXXX　CMXXXXXX	センタとの接続でエラーが発生しました。	しばらくしてから、再度接続を試みるか、リセットを押して処理を中止してください。
C19	センタと接続 できませんでした。 セットキーをどうぞ。 XXXXXXXX　CMXXXXXX	センタとの接続でエラーが発生しました。	セットを押して処理を続行してください。
C22	通信エラーです。 電源を再投入した後、 再度取引を実施して ください。 APM90XXX	センタとの通信でエラーが発生しました。	電源を「OFF」して、再度「ON」にして、はじめから処理をやり直してください。 状況が変わらなければヘルプデスクにお問い合わせください。
S1	まもなく日計データが 一杯です。 日計を行って ください。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	本機に記録できる取引内容の残りが 10 件以下になりました。	セットを押して処理を続行してください。 処理終了後、日計処理を行ってください。
S2	日計データが一杯 です。 日計をどうぞ。 日計	本機に記録されている取引内容の残りがありません。	F1 ◯（日計）を押して、日計処理を行ってください。
S3	送信するデータは ありません。	本機に記録されている取引内容はありません。 （日計送信の時）	0件の日計表を印字した後、業務メニューまたは集計メニューに戻ります。
S4	印字するデータは ありません。	本機に記録されている取引内容はありません。 （日計送信または中間計の時）	0件の日計表または中間計表を印字した後、処理を終了します。

エラーメッセージ（つづき）

（1）本機もしくは操作上のエラーメッセージ（クレジットの場合）

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
S5	印字を中止しました。	中間計の印字中にリセットキーが押されました。	2秒間表示後、集計メニューに戻ります。
S6	日計処理が完了 していません。 日計をどうぞ。 日計	日計処理が正常に終了しませんでした。	F1 ◯（日計）を押して、日計処理を行ってください。
S7	取引データを センタへ送信して ください。 送信	本機に記録されている取引内容の件数が、送信を要する件数に達しました。	●リセットを押して集計モードにしてから、日計処理を行うか、F1 ◯（送信）を押してデータを送信してください。 （☞ 112 ページ「日計定期送信」）
S8	前回のｸﾚｼﾞｯﾄ日計から 2日たちました。 日計を行って ください。 セットキーをどうぞ。	前回の日計から2日たちました。	セットを押して処理を続行してください。 処理終了後、日計処理を行ってください。
S9	日計を行っていない クレジット取引が あります。日計を 行ってください。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	2日以上日計を行っていない取引があります。	リセットを押して、日計処理を行ってください。
P16	端末の電池電圧が ありません。 電源を切らないで ください。 BAT000XX	本体のバッテリがありません。 （異常メッセージ）	リセットを押し、処理を続行してください。バッテリ交換が必要ですので、画面表示されたエラーコードを記録のうえ、ヘルプデスクにご連絡ください。 絶対に電源は切らないでください。
P17	ピンパッドの電池電圧 が不足しています。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	ピンパッドのバッテリが不足しています。 （警告メッセージ）	リセットを押し、処理を続行してください。バッテリ交換が必要ですので、ヘルプデスクにご連絡ください。
P18	ピンパッドの電池電圧 がありません。電源を 切らないでください。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	ピンパッドのバッテリがありません。 （異常メッセージ）	リセットを押し、処理を続行してください。バッテリ交換が必要ですので、ヘルプデスクにご連絡ください。 絶対に電源は切らないでください。
P20	端末本体とピンパッド の組み合わせが 正しくありません。 確認してください。	誤って組み合わせが異なるピンパッドを接続されました。	組み合わせの正しいピンパッドを接続したあと、本機の電源を「OFF」にし、再度「ON」にしてください。

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
Z1	<Z1> お取り扱い できません。 (YYYYYYYY)	ＩＣカードが取引を拒否しました。 エラー伝票が印字されます。 最下行に拒否理由を表示することがあります。 ・サービス不許可 ・PIN 試行回数超過 ・発行者認証失敗	カード会社から承認番号を取得したうえで、承認後売上を行ってください。
	<Z1> ＩＣ部でのお取扱はできません。磁気でお取引される場合は、セットキーをどうぞ。	ＩＣカードが取引を拒否しました。	磁気で取引される場合は、本体の[セット]を押してください。磁気カードリーダーに IC カードを通して、本体の[実行]を押してください。ご不明な点は、49 ページを参照してください。
Z3	<Z3> お取り扱い できません。 (YYYYYYYY)	ＩＣカードが取引を拒否しました。 エラー伝票が印字されます。 最下行に拒否理由を表示することがあります。 ・サービス不許可 ・PIN 試行回数超過 ・発行者認証失敗	通信回線の接続状況を確認していただき、再度、取引を行ってください。 本エラーが続けて発生する場合は、現金など別の支払方法にて処理してください。

エラーメッセージ（つづき）

（2）CAFIS センタからのエラーメッセージ（クレジットの場合）

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
C01	＜Ｃ０１＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C01＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	CAFIS センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
C03	＜Ｃ０３＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C03＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
C12	＜Ｃ１２＞しばらくしてからやり直してください。	＜C12＞しばらくしてからやり直してください。	カード会社にて受付を拒否しました。 しばらくしてからやり直してください。
C13	＜Ｃ１３＞カード会社センタが障害中です。しばらくご利用になれません。	＜C13＞ カード会社センタが障害中です。 しばらくご利用になれません。	
C14	＜Ｃ１４＞お取扱いできません。カード会社での受付を休止しています。	＜C14＞ お取扱いできません。 カード会社での受付を休止しています。	カード会社にて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
C15	＜Ｃ１５＞お取扱いできません。ＣＡＦＩＳセンタでの受付を休止しています。	＜C15＞お取扱いできません。 CAFISセンタでの受付を 休止しています。	CAFIS センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
C16	＜Ｃ１６＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C16＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
C17	＜Ｃ１７＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C17＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
C33	＜Ｃ３３＞しばらくしてからやり直してください。	＜C33＞しばらくしてからやり直してください。	

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
C34	＜Ｃ３４＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C34＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	CAFIS センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
C49	＜Ｃ４９＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C49＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
C50	＜Ｃ５０＞しばらくしてからやり直してください。	＜C50＞しばらくしてからやり直してください。	
C51	＜Ｃ５１＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C51＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
C53	＜Ｃ５３＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C53＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
C54	＜Ｃ５４＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C54＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
C55	＜Ｃ５５＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C55＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	

エラーメッセージ（つづき）

（2）CAFIS センタからのエラーメッセージ（クレジットの場合）

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
C56	＜Ｃ５６＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C56＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	CAFIS センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
C57	＜Ｃ５７＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C57＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
C58	＜Ｃ５８＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C58＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
C60	＜Ｃ６０＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜C60＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	

（3）カード会社センタからのエラーメッセージ（クレジットの場合）

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
G03	＜Ｇ０３＞　お取扱できません。 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	＜Ｇ０３＞　お取扱できません。 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	限度額オーバーの場合です。 会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。
G12	＜Ｇ１２＞　ご利用できません。 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	＜Ｇ１２＞　ご利用できません。 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	クレジットカードが使用不能な場合です。 会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。
G30	＜Ｇ３０＞　保留回答です。 加盟店様よりカード会社にお問い合わせください。	＜Ｇ３０＞　保留回答です。 加盟店様よりカード会社にお問い合わせください。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	取引の判定が保留と見なされた場合です。 加盟店様より伝票印字された問い合わせ先にお問い合わせください。
G42	＜Ｇ４２＞　暗証番号エラー 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	＜Ｇ４２＞　暗証番号エラー 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	お客様の入力した暗証番号が誤っていた場合です。 会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。
G44	＜Ｇ４４＞　ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞｴﾗｰ 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	＜Ｇ４４＞　ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ ｴﾗｰ 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	入力されたセキュリティコードが正しくない場合です。 会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。
G45	＜Ｇ４５＞　ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ入力無し 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	＜Ｇ４５＞　ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ 入力無し 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	セキュリティコードが入力されていない場合です。 会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。
G46	＜Ｇ４６＞　磁気情報エラー 加盟店様よりカード会社にお問い合わせください。	＜Ｇ４６＞　磁気情報エラー 加盟店様よりカード会社にお問い合わせください。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	磁気情報（ＪＩＳ２面情報）が正しくない場合です。 加盟店様より伝票印字された問い合わせ先にお問い合わせください。

エラーメッセージ（つづき）

（3）カード会社センタからのエラーメッセージ（クレジットの場合）

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
G54	＜Ｇ５４＞　ご利用できません。 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	＜Ｇ５４＞　ご利用できません。 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	１日の利用回数または金額をオーバーしている場合です。 会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。
G55	＜Ｇ５５＞　ご利用できません。 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	＜Ｇ５５＞　ご利用できません。 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	１日の利用限度額をオーバーしている場合です。 会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。
G56	＜Ｇ５６＞　無効カードです。 カードをお預かりの上、加盟店様よりカード会社にご連絡願います	＜Ｇ５６＞　無効カードです。 カードをお預かりの上、加盟店様よりカード会社にご連絡願います カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	無効カードが入力された場合です（カード取込）。 加盟店様より伝票印字された問い合わせ先にお問い合わせください。
G60	＜Ｇ６０＞　事故カードです。 カードをお預かりの上、加盟店様よりカード会社にご連絡願います	＜Ｇ６０＞　事故カードです。 カードをお預かりの上、加盟店様よりカード会社にご連絡願います カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	事故カードが入力された場合です。 加盟店様より伝票印字された問い合わせ先にお問い合わせください。
G61	＜Ｇ６１＞　無効カードです。 カードをお預かりの上、加盟店様よりカード会社にご連絡願います	＜Ｇ６１＞　無効カードです。 カードをお預かりの上、加盟店様よりカード会社にご連絡願います カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	無効カードが入力された場合です。 加盟店様より伝票印字された問い合わせ先にお問い合わせください。
G65	＜Ｇ６５＞　会員番号エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ６５＞　会員番号エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 ヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	会員番号の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G67	＜Ｇ６７＞　商品コードエラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ６７＞　商品コードエラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	商品コードの入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
G68	＜Ｇ６８＞　金額エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ６８＞　金額エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	金額の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G69	＜Ｇ６９＞　税・その他エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ６９＞　税・その他エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	税・その他の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G70	＜Ｇ７０＞　ボーナス回数エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ７０＞　ボーナス回数エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	ボーナス回数の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G71	＜Ｇ７１＞　ボーナス月エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ７１＞　ボーナス月エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	ボーナス月の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G72	＜Ｇ７２＞　ボーナス金額エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ７２＞　ボーナス金額エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	ボーナス金額の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G73	＜Ｇ７３＞　支払開始月エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ７３＞　支払開始月エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	支払開始月の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G74	＜Ｇ７４＞　分割回数エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ７４＞　分割回数エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	分割回数の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。

エラーメッセージ（つづき）

（3）カード会社センタからのエラーメッセージ（クレジットの場合）

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
G75	＜Ｇ７５＞　分割金額エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ７５＞　分割金額エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	分割払いの下限額を下回っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G76	＜Ｇ７６＞　初回金額エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ７６＞　初回金額エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	初回金額の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G77	＜Ｇ７７＞　業務区分エラー お問い合わせください。	＜Ｇ７７＞　業務区分エラー お問い合わせください。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	業務区分が誤っていた場合です。 伝票印字された問い合わせ先にお問い合わせください。
G78	＜Ｇ７８＞　支払方法エラー お問い合わせください。	＜Ｇ７８＞　支払方法エラー お問い合わせください。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	支払方法の入力が誤っていた場合です。 伝票印字された問い合わせ先にお問い合わせください。
G80	＜Ｇ８０＞　取消区分エラー やり直して下さい。繰り返し発するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ８０＞　取消区分エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	取消区分の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G81	＜Ｇ８１＞　取扱区分エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ８１＞　取扱区分エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	取扱区分の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G83	＜Ｇ８３＞　有効期限エラー 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	＜Ｇ８３＞　有効期限エラー 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。	有効期限切れのクレジットカードが入力された場合です。 会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せください。

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
G84	＜Ｇ８４＞　承認番号エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ８４＞　承認番号エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	承認番号の入力が誤っていた場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G85	＜Ｇ８５＞　お取扱できません。 加盟店様よりカード会社にお問い合わせください。	＜Ｇ８５＞　お取扱できません。 加盟店様よりカード会社に お問い合わせください。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	利用できないクレジットカードが使用された場合です。 加盟店様より伝票印字された問い合わせ先にお問い合わせください。
G95	＜Ｇ９５＞ カード会社での業務が終了しています。お問い合わせください。	＜Ｇ９５＞ カード会社での業務が終了しています。お問い合わせください。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	クレジットカード会社センタの当該業務の運用が終了している場合です。 伝票印字された問い合わせ先にお問い合わせください。
G97	＜Ｇ９７＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｇ９７＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	何らかの理由により要求電文を処理できない場合です。 伝票印字された問い合わせ先にお問い合わせください。
G98	＜Ｇ９８＞　対象業務エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｇ９８＞　対象業務エラー やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	接続されたクレジットカード会社センタの対象業務ではない場合です。 もう一度初めからやり直してください。
G99	＜Ｇ９９＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｇ９９＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　XXXX-XX-XXXX	接続要求仕向センタに対し受付拒否の場合（契約のないセンタからデータを受信した場合） 伝票印字された問い合わせ先にお問い合わせください。

エラーメッセージ（つづき）

（4）INFOX − NET からのエラーメッセージ（クレジットの場合）

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
F000	＜Ｆ０００＞現在、お取扱いできません。ＩＮＦＯＸ-ＮＥＴセンタでの受付を休止しています。	＜ F000 ＞現在、お取扱いできません。INFOX-NET センタでの受付を休止しています。	INFOX-NET センタの運用が終了しているため、お取扱できません。しばらくしてからご利用を開始してください。
F001	＜Ｆ００１＞現在、お取扱いできません。ＩＮＦＯＸ-ＮＥＴセンタでの受付を休止しています。	＜F001＞現在、お取扱いできません。INFOX-NETセンタでの受付を休止しています。	
F010	＜Ｆ０１０＞しばらくしてからやり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください	＜F010＞しばらくしてからやり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
F020	＜Ｆ０２０＞しばらくしてからやり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください	＜F020＞しばらくしてからやり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
F100	＜Ｆ１００＞しばらくしてからやり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください	＜F100＞しばらくしてからやり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
F101	＜Ｆ１０１＞お取扱いできません。お問い合わせください。	＜F101＞ お取扱いできません。 お問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
F102	＜Ｆ１０２＞お取扱いできません。お問い合わせください。	＜F102＞ お取扱いできません。 お問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
F103	＜Ｆ１０３＞お取扱いできません。お問い合わせください。	＜F103＞ お取扱いできません。 お問い合わせください。 INFOX-NETヘルプデスク TEL　0120-83-2501	

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
F104	＜Ｆ１０４＞しばらくしてからやり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください	＜F104＞しばらくしてからやり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NET ヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
F110 ～ F115	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜XXXX＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NET ヘルプデスク TEL　0120-83-2501	
F120	＜Ｆ１２０＞お取扱いできません。ＤＬＬ禁止時間帯です。	＜F120＞ お取扱いできません。 DLL 禁止時間帯です。 INFOX-NET ヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタにて DLL 処理の受付を拒否しました。0 時～6 時に実施の場合は、6 時以降にもう一度やり直してください。6 時～24 時に繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
F121	＜Ｆ１２１＞お取扱いできません。お問い合わせください。	＜F121＞ お取扱いできません。 お問い合わせください。 INFOX-NET ヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタの DLL データが異常のため、受付を拒否しました。INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
F130 ～ F132	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜XXXX＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NET ヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
F140	＜Ｆ１４０＞お取扱いできません。お問い合わせください。	＜F140＞ お取扱いできません。 お問い合わせください。 INFOX-NET ヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
F141 ～ F161 F163 F165 F170	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜XXXX＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NET ヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
F171	＜Ｆ１７１＞初めからやりなおしてください。	＜F171＞ 通信エラーなどにより取引が正常に完了していない状態です。	もう一度初めからやり直してください。

エラーメッセージ（つづき）

（4）INFOX − NET からのエラーメッセージ（クレジットの場合）

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
F212	＜Ｆ２１２＞お取扱いできません。お問い合わせください。	＜ F212 ＞ お取扱いできません。 お問い合わせください。 INFOX-NET ヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
F300 〜 F309	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜ XXXX ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NET ヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
F340	＜Ｆ３４０＞お取扱いできません。お問い合わせください。	＜ F340 ＞ お取扱いできません。 お問い合わせください。 INFOX-NET ヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。
F400	＜Ｆ４００＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜ F400 ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 INFOX-NET ヘルプデスク TEL　0120-83-2501	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクへお問い合わせください。

（5）その他のエラーメッセージ（クレジットの場合）

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
CXX GXX FXX 以外	＜ＸＸＸＸ＞お取扱いできません。お問い合わせください。	＜ XXXX ＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 カード会社名またはヘルプデスク名 TEL　（問い合わせ先電話番号）	カード会社またはヘルプデスクへお問い合わせください。

（6）本機もしくは操作上のエラーメッセージ（銀聯の場合）

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
D1	カードエラー もう一度 やり直してください。 MSRXXXXX	カードの読み取り時にエラーが発生しました。	2 秒間表示後、カードの入力表示に戻ります。 再度カードを通してください。
D6	入力内容が誤っています。 もう一度 やり直してください。	入力したデータの値は規定外です。	2 秒間表示後、もとの入力表示に戻ります。 再度入力してください。
D7	暗証番号が誤っています。 もう一度やり直してください。 実行キーをどうぞ。	入力された IC カードの暗証番号が間違っており、暗証番号入力回数が残り 0 となりました。	実行を押して、処理を続行してください。処理完了後、カード会社に暗証番号入力回数が残り 0 回になったことをご連絡ください。
	暗証番号が誤っています。 もう一度やり直してください。	入力された IC カードの暗証番号が間違っており、暗証番号入力回数が残り 0 となりました。	2 秒間表示後、処理を続行してください。処理完了後、カード会社に暗証番号入力回数が残り 0 になったことをご連絡ください。
D8	Time out. Please return terminal to clerk. 暗証入力時間切れです （係員はセットを押す）	規定時間内に暗証番号を入力しませんでした。	実行を押して、暗証番号入力画面に戻ります。再度入力してください。
	暗証入力待ち時間切れです。 お取引を中止します。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	規定時間内に暗証番号を入力しませんでした。	2 秒間表示後、暗証番号入力画面に戻ります。 再度入力してください。
D10	ピンパッドエラー ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	ピンパッドが正しく接続されていないか、ピンパッドが正しく動作していません。	リセットを押して処理を中止し、ピンパッドの接続を確認したあと、はじめから処理をやり直してください。 状況が変わらなければヘルプデスクにお問い合わせください。
D11	ピンパッドエラー 電源を再投入してください。	ピンパッドとの接続にエラーが発生しました。	本機の電源を「OFF」にし、再度「ON」にしてください。 状況が変わらなければヘルプデスクにお問い合わせください。
D12	＜ＸＸ＞ 直前の取引と同じ内容です。 続行　中止	直前の取引と同じ内容の処理が行われようとしています。	処理を続行するときは、F1（続行）を押してください。処理を中止するときは、F3（中止）またはリセットを押してください。

エラーメッセージ（つづき）

（6）本機もしくは操作上のエラーメッセージ（銀聯の場合）

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
D13	取消対象と思われる 取引があります。 セットキーをどうぞ。	取消返品対象の取引がありました。	セット を押すと、取消返品対象の取引と思われるデータを表示します。確認のうえ、取引を続行してください。処理を中止するときは、リセット を押してください。
D14	取消／返品区分が 間違っています。 セットキーをどうぞ。	取消／返品区分が間違っています。	セット を押すと、取消／返品区分の選択画面を表示します。取消／返品区分を選び直してください。処理を中止するときは リセット を押してください。
D15	この取引はすでに 取消されています。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	入力した伝票番号の取引はすでに取り消されています。	リセット を押して処理を中止してください。
D24	ただいまのお取引の 結果をヘルプデスク にお問い合わせ ください。 CMXXXXXX	業務処理中にエラーが発生しました。	至急ヘルプデスクにお問い合わせください。
C1	回線未接続 確認のうえ､もう一度 実行キーをどうぞ。	電話回線が検出できません。	電話回線の接続を確認のうえ、実行 を押して回線接続を再度試みるか、 リセット を押して処理を中止してください。
C2	電話機使用中 確認のうえ､もう一度 実行キーをどうぞ。	併設電話機が使用中です。	併設電話機の通話を終わらせてから、実行 を押して回線接続を再度試みるか、 リセット を押して処理を中止してください。
C3	電話機着信中 確認のうえ､もう一度 実行キーをどうぞ。	併設電話機が着信中です。	併設電話機が着信中でないことを確認してから、実行 を押して回線接続を再度試みるか、 リセット を押して処理を中止してください。
C4	ＭＯＤＥＭエラー もう一度 実行キーをどうぞ。	内蔵のモデムにエラーが発生しました。	実行 を押して回線接続を再度試みるか、 リセット を押して処理を中止してください。 状況が変わらなければヘルプデスクにお問い合わせください。
C5	電話番号未登録 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	電話番号が登録されていません。	リセット を押して処理を中止してください。 処理終了後、ヘルプデスクにお問い合わせください。

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
C6	センタと接続 できませんでした。 もう一度 実行キーをどうぞ。 CMMXXXXX	回線が接続できません。	実行を押して回線接続を再度試みるか、 リセットを押して処理を中止してください。
C7	通信エラー ﾘｾｯﾄｷｰを押して、 もう一度 やり直してください。 CMMXXXXX	センタとの通信でエラーが発生しました。	エラー伝票の印字後にリセットを押して処理を終了したあと、再度、取引をやり直してください。状況が変わらなければヘルプデスクにお問い合わせください。
C8	恐れ入りますが、 そのまましばらく お待ちください。　99 →　→　→　→	センタと本機が接続し、別の業務を実行中です。	しばらくお待ちください。処理終了後、業務メニュー画面、または銀聯業務メニュー画面に戻ります。
C15	センタと接続 できませんでした。 もう一度 実行キーをどうぞ。 CMLXXXXX	センタとの接続でエラーが発生しました。	実行を押して再度接続を試みるか、リセットを押して処理を中止してください。
C16	通信エラー ﾘｾｯﾄｷｰを押して、 もう一度 やり直してください。 CMLXXXXX	センタとの通信エラーが発生しました。	エラー伝票の印字後にリセットを押して処理を終了したあと、再度取引を行ってください。状況が変わらなければヘルプデスクにお問い合わせください。
C17	センタと接続 できませんでした。 しばらくしてから、 やり直してください。 CMMXXXXX	センタとの接続でエラーが発生しました。	しばらくしてから、再度接続を試みるか、 リセットを押して処理を中止してください。
C18	センタと接続 できませんでした。 しばらくしてから、 やり直してください。 CMLXXXXX	センタとの接続でエラーが発生しました。	しばらくしてから、再度接続を試みるか、 リセットを押して処理を中止してください。
S1	銀聯集計モードに して日計を行って ください。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	本機に蓄積されている取引内容の残りが10件以下になったか、3日間日計処理が行われていません。	リセットを押して集計モードにしてから、手動日計処理を行ってください。
S2	集計データが一杯 です。 日計をどうぞ。 日計	本機に蓄積されている取引内容の残りがありません。	F1 ◯(日計)を押して、日計処理を行ってください。
S3	集計データは ありません。	本機に蓄積されている取引内容はありません。	2秒間表示後、銀聯集計メニューに戻ります。

エラーメッセージ（つづき）

（6）本機もしくは操作上のエラーメッセージ（銀聯の場合）

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
S4	印字を中止しました。	中間計の印字中にリセットキーが押されました。	2 秒間表示後、集計メニューに戻ります。
P16	端末の電池電圧がありません。 電源を切らないでください。 BAT000XX	本体のバッテリがありません。 （異常メッセージ）	リセットを押し、処理を続行してください。バッテリ交換が必要ですので、画面表示されたエラーコードを記録のうえ、ヘルプデスクにご連絡ください。 絶対に電源は切らないでください。
P17	ピンパッドの電池電圧が不足しています。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	ピンパッドのバッテリが不足しています。 （警告メッセージ）	リセットを押し、処理を続行してください。バッテリ交換が必要ですので、ヘルプデスクにご連絡ください。
P18	ピンパッドの電池電圧がありません。電源を切らないでください。 ﾘｾｯﾄｷｰをどうぞ。	ピンパッドのバッテリがありません。 （異常メッセージ）	リセットを押し、処理を続行してください。バッテリ交換が必要ですので、ヘルプデスクにご連絡ください。 絶対に電源は切らないでください。
P20	端末本体とピンパッドの組み合わせが 正しくありません。 確認してください。	誤って組み合わせが異なるピンパッドを接続されました。	組み合わせの正しいピンパッドを接続したあと、本機の電源を「OFF」にし、再度「ON」にしてください。

（7）CAFIS センタからのエラーメッセージ（銀聯の場合）

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
C01	＜Ｃ０１＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ０１＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	CAFIS センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクにお問い合わせください。
C03	＜Ｃ０３＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ０３＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
C12	＜Ｃ１２＞　しばらくしてからやり直してください。	＜Ｃ１２＞　しばらくしてからやり直してください。	金融機関にて受付を拒否しました。しばらくしてからやり直してください。
C13	＜Ｃ１３＞接続センタが障害中です。しばらくご利用になれません。	＜Ｃ１３＞ 接続センタが障害中です。 しばらくご利用になれません。	
C14	＜Ｃ１４＞　お取扱できません。接続センタでの受付を休止しています。	＜Ｃ１４＞　お取扱できません。接続センタでの受付を休止しています。	金融機関にて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクにお問い合わせください。
C15	＜Ｃ１５＞　お取扱できません。ＣＡＦＩＳセンタでの受付を休止しています。	＜Ｃ１５＞　お取扱できません。ＣＡＦＩＳセンタでの受付を休止しています。	CAFIS センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクにお問い合わせください。
C20	＜Ｃ２０＞お取扱できません	＜Ｃ２０＞お取扱できません	
C22	＜Ｃ２２＞　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ２２＞もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
C26	＜Ｃ２６＞　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ２６＞もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
C33	＜Ｃ３３＞　しばらくしてからやり直してください。	＜Ｃ３３＞　しばらくしてからやり直してください。	

エラーメッセージ（つづき）

（7）CAFIS センタからのエラーメッセージ（銀聯の場合）

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
C50	＜Ｃ５０＞　しばらくしてからやり直してください。	＜Ｃ５０＞　しばらくしてからやり直してください。	CAFIS センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクにお問い合わせください。
C51	＜Ｃ５１＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５１＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
C53	＜Ｃ５３＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５３＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
C54	＜Ｃ５４＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５４＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
C55	＜Ｃ５５＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５５＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
C56	＜Ｃ５６＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５６＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
C57	＜Ｃ５７＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５７＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
C58	＜Ｃ５８＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５８＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
C60	＜Ｃ６０＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ６０＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	

（8）金融機関からのエラーメッセージ（銀聯の場合）

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
G06	＜Ｇ０６＞　利用額オーバーお取り扱いできません。	＜Ｇ０６＞　利用額オーバー お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	当該取引の口座において利用額がオーバー（残高不足など）している場合です。お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。
G42	＜Ｇ４２＞　暗証番号エラーお取り扱いできません。	＜Ｇ４２＞　暗証番号エラー お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	お客様の入力した暗証番号が誤っていた場合です。お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。
G54	＜Ｇ５４＞　ご利用できません。お取り扱いできません。	＜Ｇ５４＞　ご利用できません。 お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	当該取引の口座において１日の利用回数または利用額がオーバーしている場合です。お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。
G56	＜Ｇ５６＞　無効カードです。お取り扱いできません。	＜Ｇ５６＞　無効カードです。 お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	無効なカードが使用された場合です。お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。
G60	＜Ｇ６０＞　お取扱できません。お取り扱いできません。	＜Ｇ６０＞　お取扱できません。 お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	利用停止となった口座のカードが使用された場合です。お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。
G61	＜Ｇ６１＞　無効カードです。お取り扱いできません。	＜Ｇ６１＞　無効カードです。 お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	無効なカードが使用された場合です。お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。
G65	＜Ｇ６５＞　口座番号エラーお取り扱いできません。	＜Ｇ６５＞　口座番号エラー お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	存在しない口座番号のカードが使用された場合です。お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。
G68	＜Ｇ６８＞　金額エラーお取り扱いできません。	＜Ｇ６８＞　金額エラー お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	金額の入力が誤っていた場合です。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。

エラーメッセージ（つづき）

（8）金融機関からのエラーメッセージ（銀聯の場合）

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
G83	＜Ｇ８３＞　有効期限エラーお取り扱いできません。	＜Ｇ８３＞　有効期限エラー お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	有効期限切れのカードが通された場合です。お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。
G85	＜Ｇ８５＞　お取り扱いできません。	＜Ｇ８５＞ お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	サービス対象外の口座のカードが使用された場合です。お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。
G97	＜Ｇ９７＞　やり直して下さい。お取り扱いできません。	＜Ｇ９７＞　やり直して下さい。 お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	金融機関にて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。
G98	＜Ｇ９８＞　やり直して下さい。お取り扱いできません。	＜Ｇ９８＞　やり直して下さい。 お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	
G99	＜Ｇ９９＞　やり直して下さい。お取り扱いできません。	＜Ｇ９９＞　やり直して下さい。 お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	
GXX	＜Ｇ××＞お取り扱いできません。	＜Ｇ××＞ お取り扱いできません。 会員様専用電話番号 TEL XXXX-XX-XXXX	金融機関にて受付を拒否しました。お客様にエラーの内容をお伝えし、お客様からご利用の金融機関にお問い合わせください。

(9) INFOX − NET からのエラーメッセージ（銀聯の場合）

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
F000	＜Ｆ０００＞現在、お取扱できません。ＩＮＦＯＸ−ＮＥＴセンタでの受付を休止しています。	＜Ｆ０００＞現在、お取扱できません。ＩＮＦＯＸ−ＮＥＴセンタでの受付を休止しています。	INFOX-NET センタの運用が終了しているため、お取り扱いできません。しばらくしてからご利用を開始してください。
F001	＜Ｆ００１＞現在、お取扱できません。ＩＮＦＯＸ−ＮＥＴセンタでの受付を休止しています。	＜Ｆ００１＞現在、お取扱できません。ＩＮＦＯＸ−ＮＥＴセンタでの受付を休止しています。	
F010	＜Ｆ０１０＞　しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｆ０１０＞　しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクにお問い合わせください。
F020	＜Ｆ０２０＞　しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｆ０２０＞　しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
F100	＜Ｆ１００＞　しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｆ１００＞　しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。INFOX-NET ヘルプデスクにお問い合わせください。
F101	＜Ｆ１０１＞お取扱できません。お問い合わせください。	＜Ｆ１０１＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
F102	＜Ｆ１０２＞お取扱できません。お問い合わせください。	＜Ｆ１０２＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
F103	＜Ｆ１０３＞お取扱できません。お問い合わせください。	＜Ｆ１０３＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	

エラーメッセージ（つづき）

（9）INFOX − NET からのエラーメッセージ（銀聯の場合）

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
F104	＜Ｆ１０４＞　しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｆ１０４＞　しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクにお問い合わせください。
F110 ～ F114	＜ＦＸＸＸ＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜ＦＸＸＸ＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
F120	＜Ｆ１２０＞お取扱できません。ＤＬＬ禁止時間帯です。	＜Ｆ１２０＞ お取扱できません。 ＤＬＬ禁止時間帯です。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	INFOX-NET センタにてＤＬＬ処理の受付を拒否しました。0 時～6 時に実施の場合は、6 時以降にもう一度やり直してください。6 時～24 時に繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクにお問い合わせください。
F121	＜Ｆ１２１＞お取扱できません。お問い合わせください。	＜Ｆ１２１＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	INFOX-NET センタのＤＬＬデータが異常のため、受付を拒否しました。INFOX-NET ヘルプデスクにお問い合わせください。

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
F130 F140 F141 F143 F144 F147 ～ F153 F155 F157 F162 F169 F172 F173 F174 F204	＜Ｆ ＸＸＸ＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｆ ＸＸＸ＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクにお問い合わせください。
F203	＜Ｆ２０３＞お取扱できません。お問い合わせください。	＜Ｆ２０３＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	
F400	＜Ｆ４００＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｆ４００＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	

（10）その他のエラーメッセージ（銀聯の場合）

エラーコード	表示部メッセージ	印字メッセージ	エラー内容と対処方法
GXX CXX FXXX 以外	＜ＸＸＸＸ＞お取扱できません。お問い合わせください。	＜ＸＸＸＸ＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ヘルプデスク TEL YYYY-YY-YYYY	INFOX-NET センタにて受付を拒否しました。もう一度やり直してください。繰り返し発生するときは、INFOX-NET ヘルプデスクにお問い合わせください。

エラーメッセージ（つづき）

（11）センタ通信にて発生するエラーコード（JT-C06L シリーズの場合）

エラーコード	エラー内容	対処方法
CML70101 CML70201 CML70301 CML70401 CML70501	ケーブルが接続されていません。	LAN ケーブルが正常に接続されているか確認してください。
	接続されているケーブルが異常です。（ケーブル断線、クロスケーブルなど）	接続されている LAN ケーブルを確認してください。
	ハブまたはルータが動作していません。	ハブまたはルータの電源が切れていないか、正しく動作しているか確認してください。
CML70102	IP アドレスが他の端末またはパソコンなどのネットワーク機器と重複しています。	IP アドレスが正しく設定されているか確認してください。（☞ 34 ページ「ネットワークの設定」を確認してください。）
CML70107	DHCP 設定が有効の場合に、IP アドレスの自動取得に失敗しました。	DHCP サーバが起動しているか、接続されているか確認してください。
CML70207	センタに接続できませんでした。	IP アドレス、サブネットマスクが正しく設定されているか確認してください。（☞ 34 ページ「ネットワークの設定」を確認してください。）または、ハブまたはルータの電源が切れていないか、正しく動作しているか確認してください。
CML10222	ネットワーク設定が間違っています。 ・端末 IP アドレスが「000. 000. 000. 000」となっています。 ・サブネットマスクの先頭が「255」ではありません。 ・デフォルトゲートウェイアドレスのネットワークアドレスが端末 IP と一致していません。	ネットワーク設定を確認し、正しく設定してください。（☞ 34 ページ「ネットワークの設定」を確認してください。）
その他	センタ通信中にエラーが発生しました。	繰り返し発生する場合はヘルプデスクにお問い合わせください。

※ネットワーク工事や、端末の移動・移設により上記エラーが発生する場合があります。
その場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

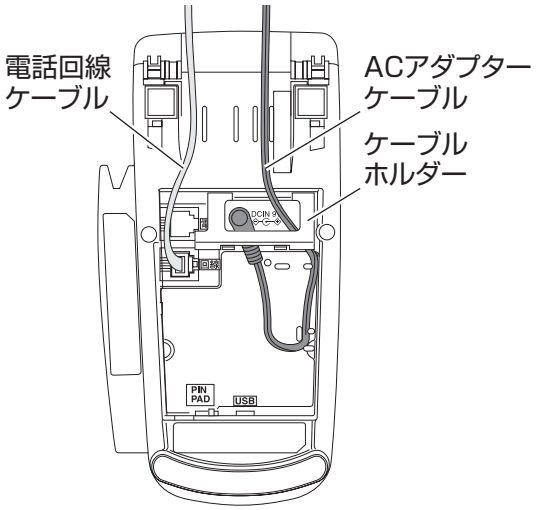
ケーブルの固定方法

下記のようにケーブルを固定します。
ケーブルホルダーの外し方、取り付け方については次ページをご参照ください。

■ケーブルの固定方法

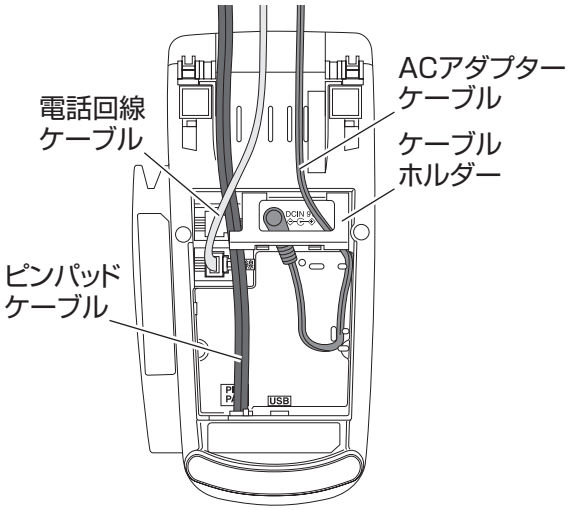
●JT-C06A シリーズ　アナログの場合

＜ピンパッドがない機種＞



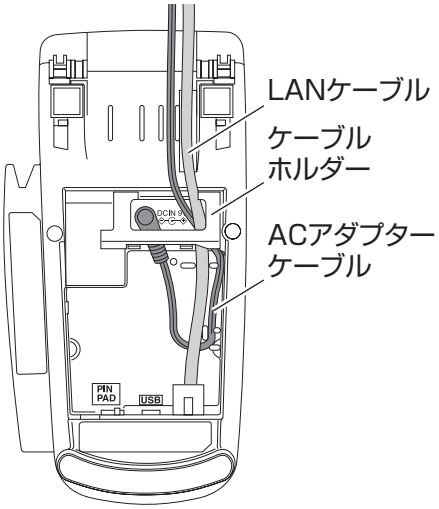
＜ピンパッドがある機種＞

※ピンパッドケーブルを接続した後、電話回線ケーブルを接続します。

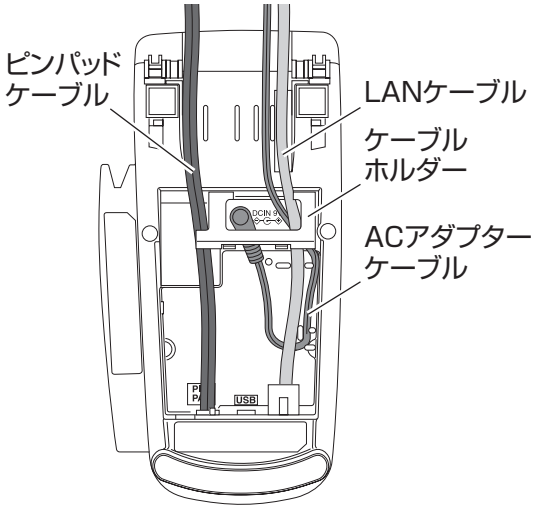


●JT-C06L シリーズ　LAN の場合

＜ピンパッドがない機種＞



＜ピンパッドがある機種＞

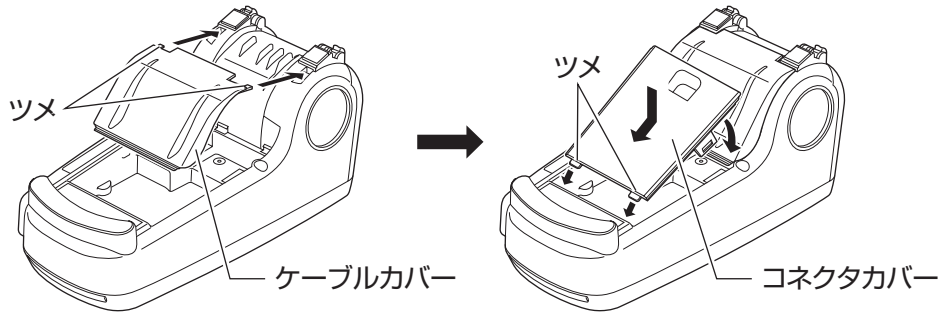


ケーブルの固定方法（つづき）

■ケーブルカバー・コネクタカバーの外し方／取り付け方

❶ ケーブルカバーの
ツメを差し込む

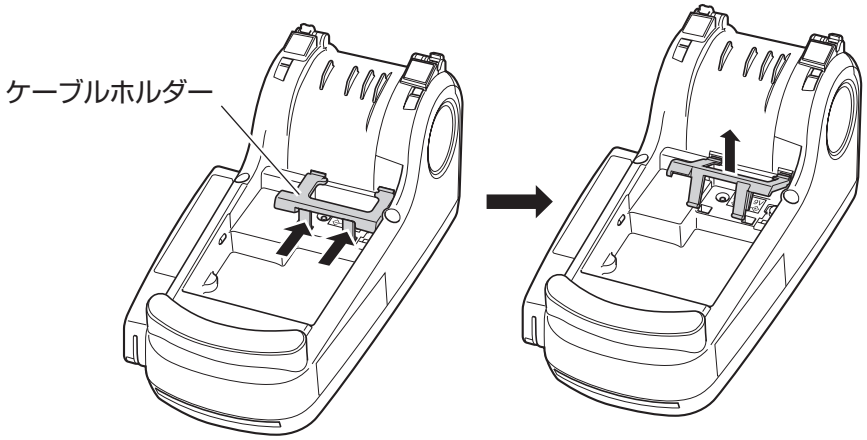
❷ コネクタカバーのツメを
差し込み、押し込む



取り外しは逆の手順でお願いします。

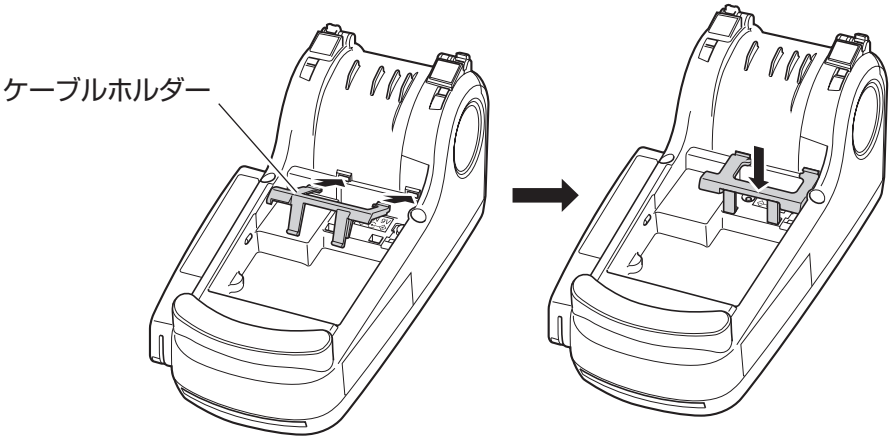
■ケーブルホルダーの外し方

矢印のところ（2 ヶ所）を押しながら、ケーブルホルダーを上に押し上げると外れます。



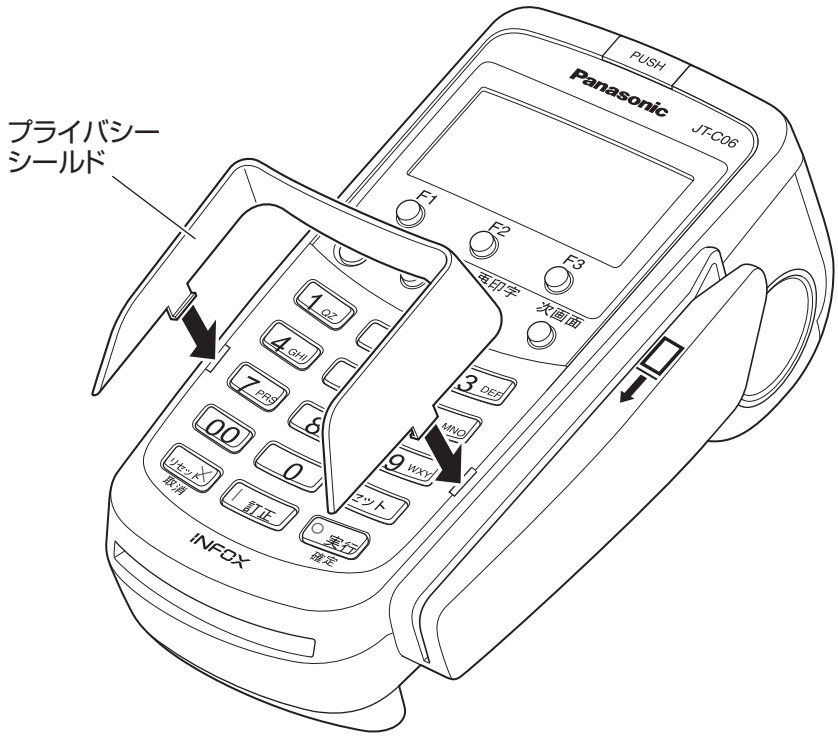
■ケーブルホルダーの取り付け方

ツメ（2 ヶ所）を穴に差し込み、ケーブルホルダーを下に押します。



プライバシーシールドの取り付け方法

プライバシーシールドは下記のように取り付けてください。



困ったとき

お問い合わせの前に、下記の確認と処置を行ってください。

こんなとき	確認と処置
実行キーを押す前に、金額などの入力間違いに気づいた	●リセットを押して最初の画面に戻り、「売上処理」を再度行ってください。
入力途中で処理を中止した	●リセットを押すと処理を中止できます。
売上票に印刷された文字が判読できない	●設定モードの端末設定にあるプリンター設定で印字濃度を濃くして（☞ 134 ページ）「再印字」を行ってください。
売上票が紙づまりした	●つまった紙を取り除き、ロール紙をセット（☞ 22 ページ）しなおしたあと、「再印字」を行ってください。 再印字すると、取引の確認や伝票の出しなおしができます。
売上票が出てこない	●ロール紙カバーを押して、ロール紙カバーを閉めてください。（☞ 22 ページ）
印字途中でロール紙がなくなってしまった	●新しいロール紙をセット（☞ 22 ページ）したあと、「再印字」を行ってください。 再印字すると、取引の確認や伝票の出しなおしができます。 ※日計表印字途中の場合は、電源を OFF にせずに、新しいロール紙をセットしたあと、実行を押して、テスト印字後に、用紙を切り取ってください。そのあと、F1（はい）を押すと、伝票の続きが印字されます。
INFOX が故障した、またはセンタに障害が発生した	●ヘルプデスクにお問い合わせください。（☞ 182 ページ）
エラーメッセージが表示された	●「エラーメッセージ」（☞ 147 ページ）をご確認いただき、対処方法にしたがって処理してください。

仕様

■INFOX カード決済端末機本体

機　種	JT-C06Aシリーズ	JT-C06Lシリーズ
適合通信回線	公衆回線（外線・内線）	10base-T（Half/Full-Duplex） 100base-TX（Half/Full-Duplex）
コネクタ形状	RJ-11 型	RJ-45 型
適合ケーブル		UTP カテゴリ 5e 以上推奨
ディスプレイ	モノクロ液晶（2 階調） 解像度（160 × 80 ドット） バックライト（白色 LED） 表示文字（JIS 第 1・第 2 水準漢字）	
プリンタ	ラインサーマル方式（用紙幅 58 mm）、用紙切れ検出有り 最大印字速度 70 mm/s	
読取りカードトラック	JIS Ⅰ型（第 1・第 2 トラック）および JIS Ⅱ型	
寸法	（W）102 mm ×（D）197 mm ×（H）93 mm ※突起部は除く	
キーボード	ファンクションキー× 3、テンキー、モード、再印字、次画面、セット、リセット、訂正、実行、電源	
質量	約 510 g（ロール紙、AC アダプターは除く）	
電源	AC 100 V ± 10 V、50 Hz ／ 60 Hz 待機時／売上票印字時／電源 OFF 時：約 1.5 W ／約 18 W ／ 約 1 W	
インタフェース	ピンパッド用ポート× 1、USB HOST × 1（保守用）	
対応 IC カード	ISO7816 準拠	
使用環境	動作周囲温度：0 ℃～ 40 ℃ 動作周囲湿度：20 % RH ～ 80 % RH（結露なきこと）	

■ピンパッド

機　種	JT-C06Bシリーズ
ディスプレイ	液晶表示（バックライト付） 全角文字（漢字、ひらがな）8 文字× 2 行
寸法	（W）79 mm ×（D）128 mm ×（H）85 mm
キーボード	ファンクションキー× 3、テンキー、取消、訂正、確定
質量	約 220 g
電源	本体より供給
使用環境条件	動作周囲温度：0 ℃～ 40 ℃ 動作周囲湿度：20 % RH ～ 80 % RH（結露なきこと）

お問い合わせ先

●お間違えのないよう、番号をお確めのうえ、ダイヤルしてください。

■操作／運用上のお問い合わせ先

操作のお問い合わせ、本機が故障した場合は、下記へご連絡ください。

名　　称	お 問 い 合 わ せ 先
INFOX ヘルプデスク 営業時間…… 24 時間受付（無休）	**TEL　　0120 − 83 − 2501** **携帯電話からは 03-5421-2501**

■専用封筒のお申し込み先

●原則として FAX にてご注文ください。

「INFOX 売上票専用封筒注文の件」と明記したうえ、必ず「①端末識別番号」「②加盟店様名」「③ご担当者名」「④ご住所」「⑤お電話番号」をご記入ください。（通常は 25 枚／セットを送付いたします。）封筒の発送までに 1 週間ほどかかりますので、余裕をもって注文してください。

名　　称	お 申 し 込 み 先
株式会社インフォメーションスペースサービス（略称「ISS」） **INFOX 売上票保管センター係** 営業時間…月〜金　9:00 〜 17:00（祝祭日を除く）	**TEL　047 − 378 − 2279** **FAX　047 − 378 − 7182**

■売上票（ロール紙）のお申し込み先

売上票（ロール紙）が不足したときは、下記へご連絡ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

TEL　0120 − 87 − 5322
FAX　0120 − 81 − 1778

営業時間……月〜金　9:00 〜 17:00（祝祭日を除く）
（FAX でのご注文は 24 時間受付）

FAX での注文は、以下の内容を明記願います。

① 配送先住所
② 配送先名（担当部署／氏名）
③ 電話番号
④ 注文品・数量〔原則 1 箱 (20 巻入り) 単位でのご注文となります。〕
⑤ 注文日　　年　　月　　日
⑥ INFOX 端末識別番号

ご注文窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご注文内容を、ご注文への対応や、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、発送業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
お問い合わせは、ご注文された窓口にご連絡ください。

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

便利メモ（おぼえのため記入されると便利です。）

設　置　日	年　月　日	品番	JT-C06シリーズ
お問い合わせ先	電話（　　）　　ー		

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153－8687　東京都目黒区下目黒二丁目３番８号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2011

JTC06

SV1211-0
PGQX1066ZC